

滋賀県内主要産業動向調査 (2022年度上半期)

1

【目次】	6.電気機械…P.28
1.繊維…P.3	7.建設…P.33
2.化学…P.8	8.小売…P.40
3.食料品…P.13	9.運輸・通信…P.50
4.金属製品…P.18	10.サービス…P.58
5.一般機械…P.23	【参考データ】…P.64

2022年9月

(株)しがぎん経済文化センター
(産業・市場調査部)

天気マークによる評価(業況判断DI)

業種名	現状 (22/4-6)	見通し (22/7-9)
繊維		
化学		
食料品		
金属製品		
一般機械		
電気機械		
建設		
小売		
運輸・通信		
サービス		

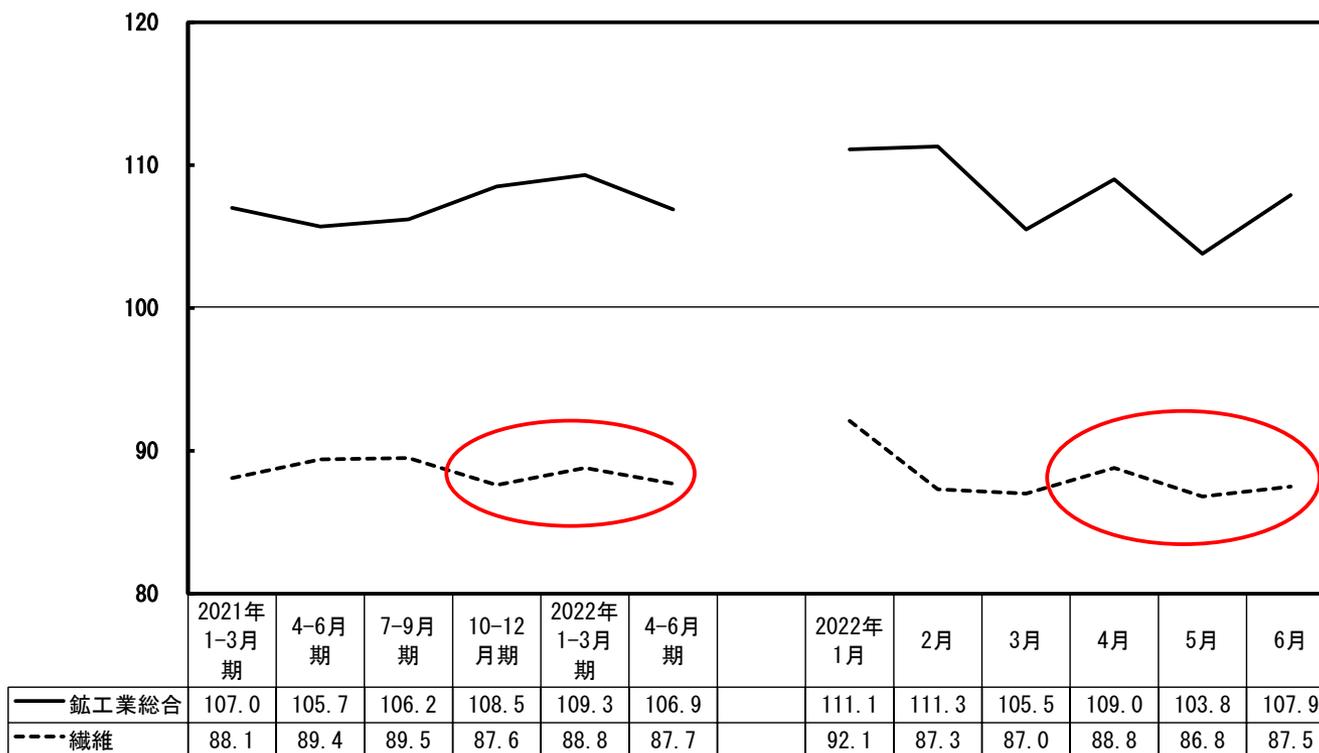
【参考】天気マークの概要

		参考DI指数
晴れ		61~100
薄日		21~60
曇り		▲20~20
小雨		▲21~▲60
雨		▲61~▲100

現状分析: 低水準横ばいで、引き続き伸び悩み

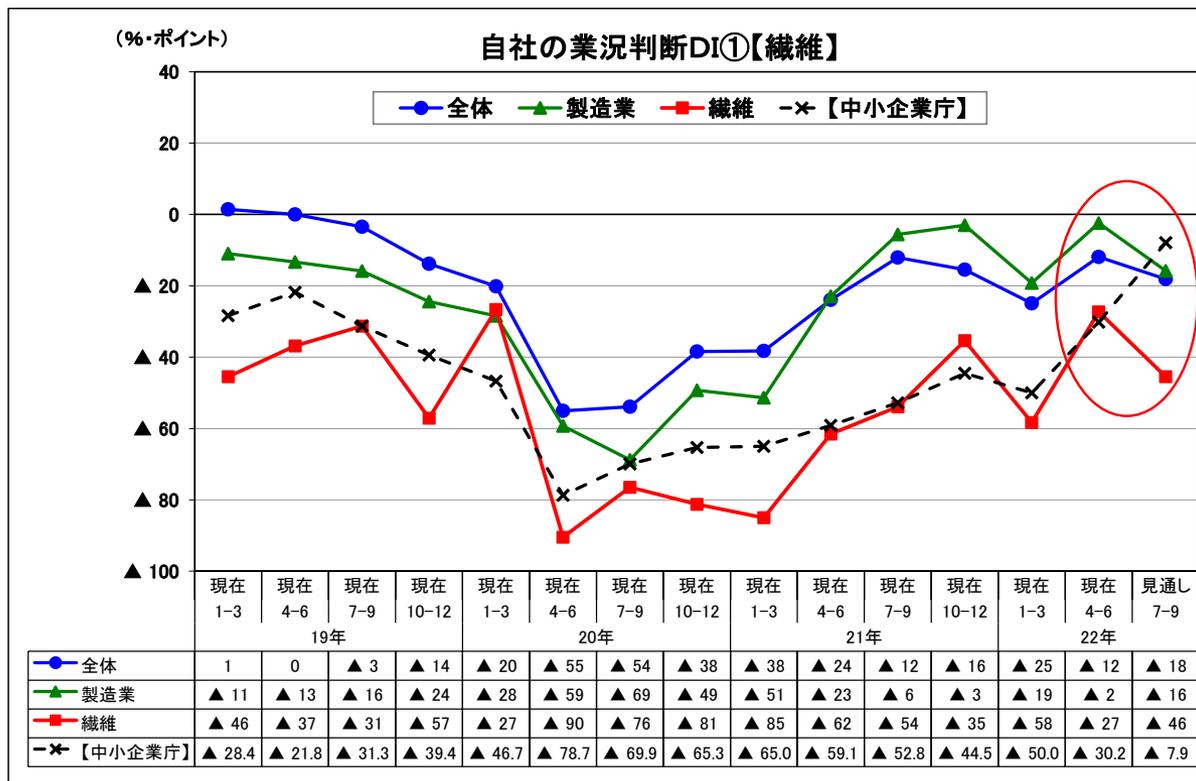
- ・滋賀県統計課が毎月公表している「滋賀県鉱工業指数」(2022年6月速報)の「繊維工業」の生産指数を四半期ごとにみると、22年4-6月期は87.7となり、**低水準のなか、引き続き横ばいで推移している。**
- ・月次で最近の動きをみると、**1月をピークに(92.1)に低下し、その後はほぼ横ばいの推移となり、伸び悩んでいる。**

業種別の鉱工業生産指数の推移【繊維】 (季調済指数、2015年=100)



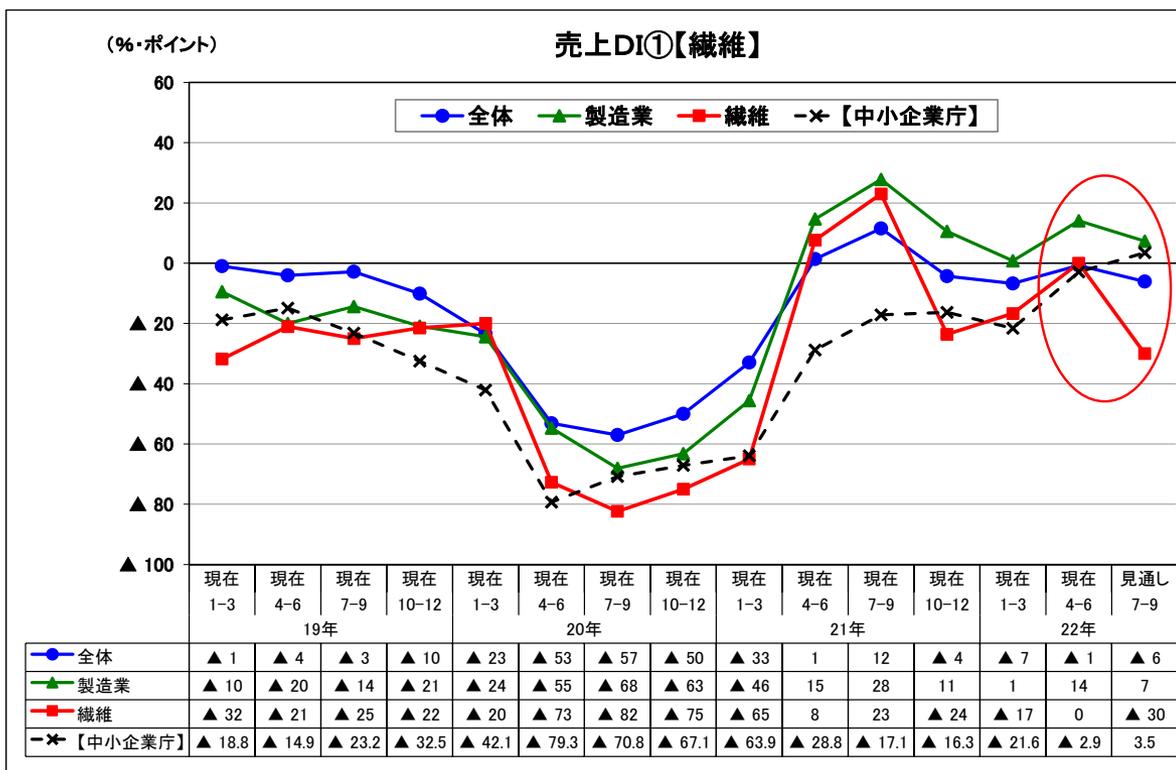
アンケート調査分析①: 自社の業況判断DI

- ・今期(22年4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」の中の「繊維」(n=11)は▲27となり、**前期(1-3月期、▲58)に比べ大きく上昇したものの、水準は依然低い。**
- ・中小企業庁の「中小企業景況調査」の中の「繊維」(n=377)は▲30.2となり、低水準にとどまっている。なお、水準はともにマイナス水準だが、県内企業のほうが高い。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業は再びマイナス幅が拡大するが(▲46)、一方、中小企業景況調査では大幅上昇する見込み(▲7.9)。**



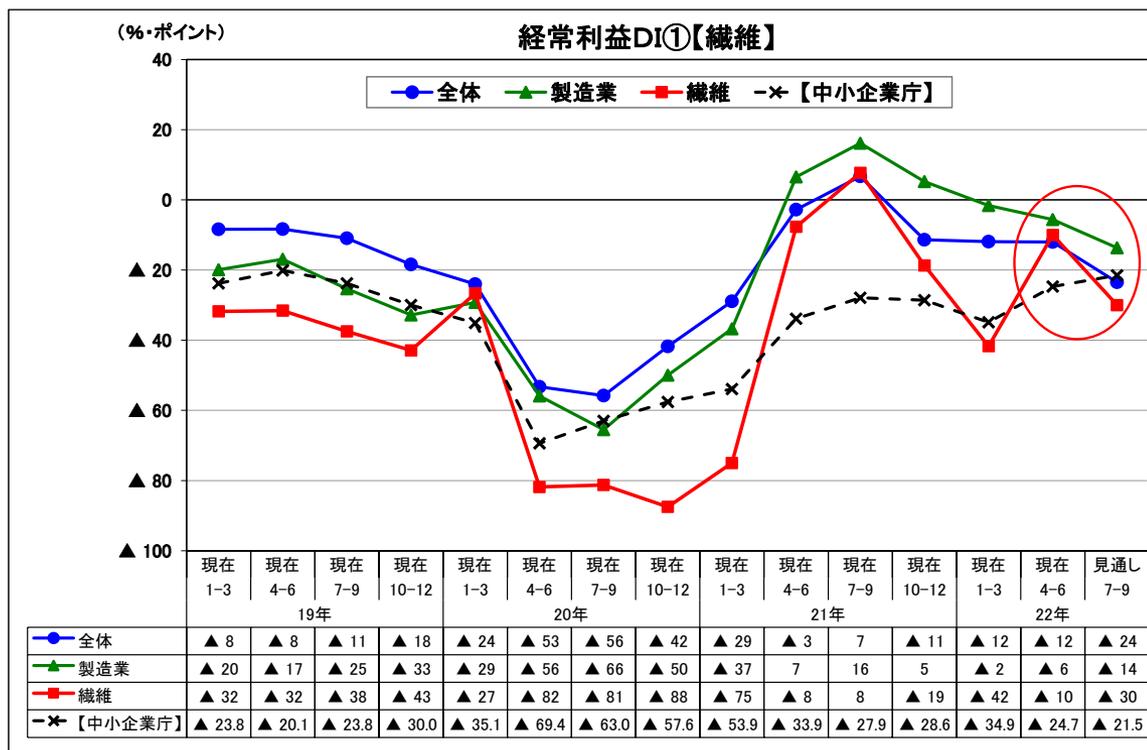
アンケート調査分析②: 売上DI

- ・今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**持ち合い(0)**となり、**前期(1-3月期、▲17)**から大幅に上昇した。**水準は新型コロナ前の19年を上回っている。**
- ・中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲2.9となり、前期(▲21.6)に比べ大幅上昇したものの、依然マイナス水準にある。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業は大幅に低下し、再びマイナスとなるが(▲30)**、中小企業景況調査ではマイナスからプラスに転じる見込み(+3.5)。



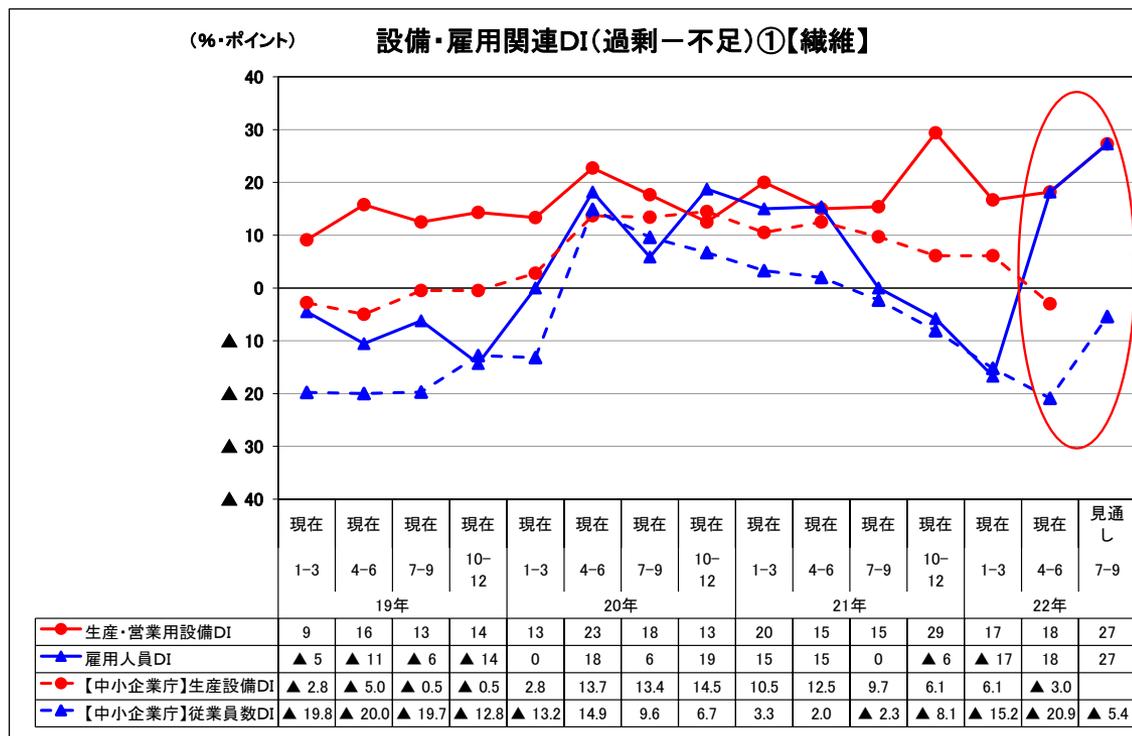
アンケート調査分析③: 経常利益DI

- ・今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では▲10となり、前期(1-3月期、▲42)から大幅上昇するも、依然、マイナス水準にとどまっている。ただ、水準は新型コロナ前を上回っている。
- ・中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲24.7となり、前期(▲34.9)に比べ上昇したが、水準は依然大幅のマイナスで、県内企業より低い。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業は再び大幅低下し(▲30)**、中小企業景況調査では引き続き上昇するも、依然マイナス水準の見込み(▲21.5)。



アンケート調査分析④：設備・雇用関連DI

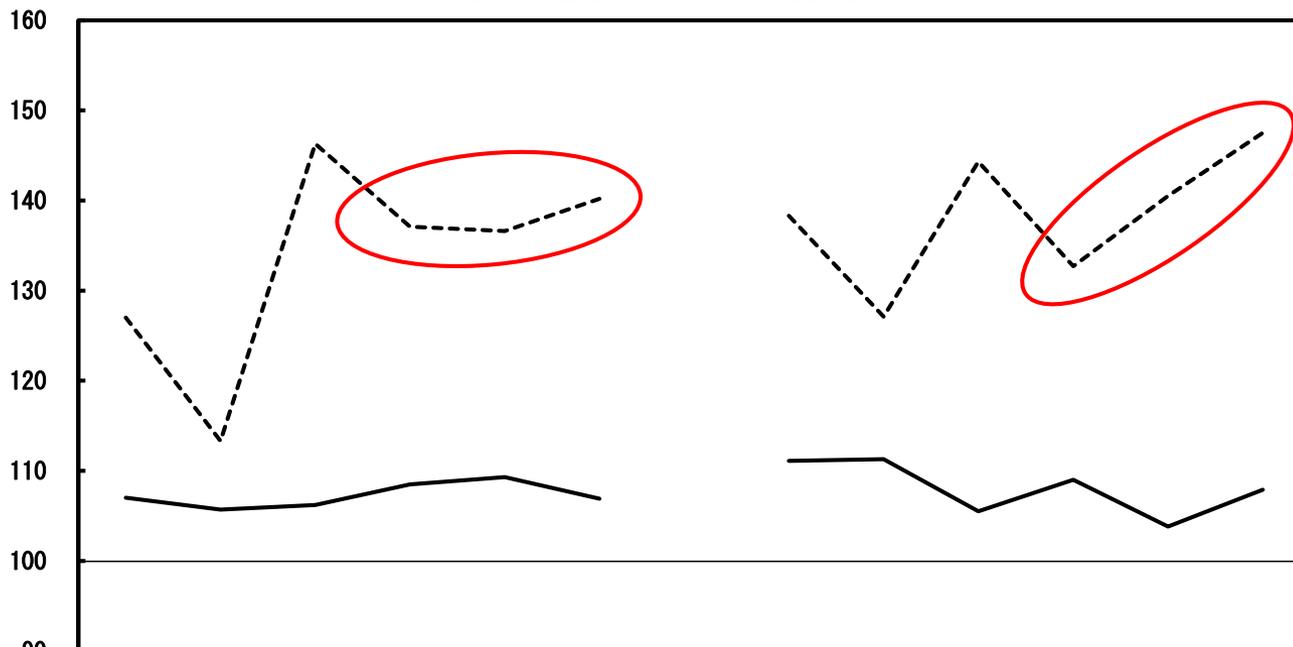
- ・「生産・営業用設備DI」の今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では18となり、引き続き過剰感が強い。一方、中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲3.0となり、19年10-12月期(▲0.5)以来の不足となった。来期(7-9月期)の見通しをみると、県内企業の過剰感はさらに強まる見込み(27)。
- ・「雇用人員DI」の今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では18となり、21年4-6月期(15)以来の過剰となった。一方、中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲20.9となり、不足感はさらに強まった。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業の過剰感はさらに強まり(27)**、中小企業景況調査では不足感が大きく緩和する見込み(▲5.4)。



現状分析:引き続き高水準で推移

- ・「化学工業」の生産指数を四半期ごとにみると、22年4-6月期は140.2となり、前期(1-3月期、136.6)からさらに上昇し、引き続き高水準にある。
- ・月次で最近の動きをみると、直近の6月は147.5となり、4月(132.7)を底に、2か月連続で上昇し、引き続き高水準で推移している。

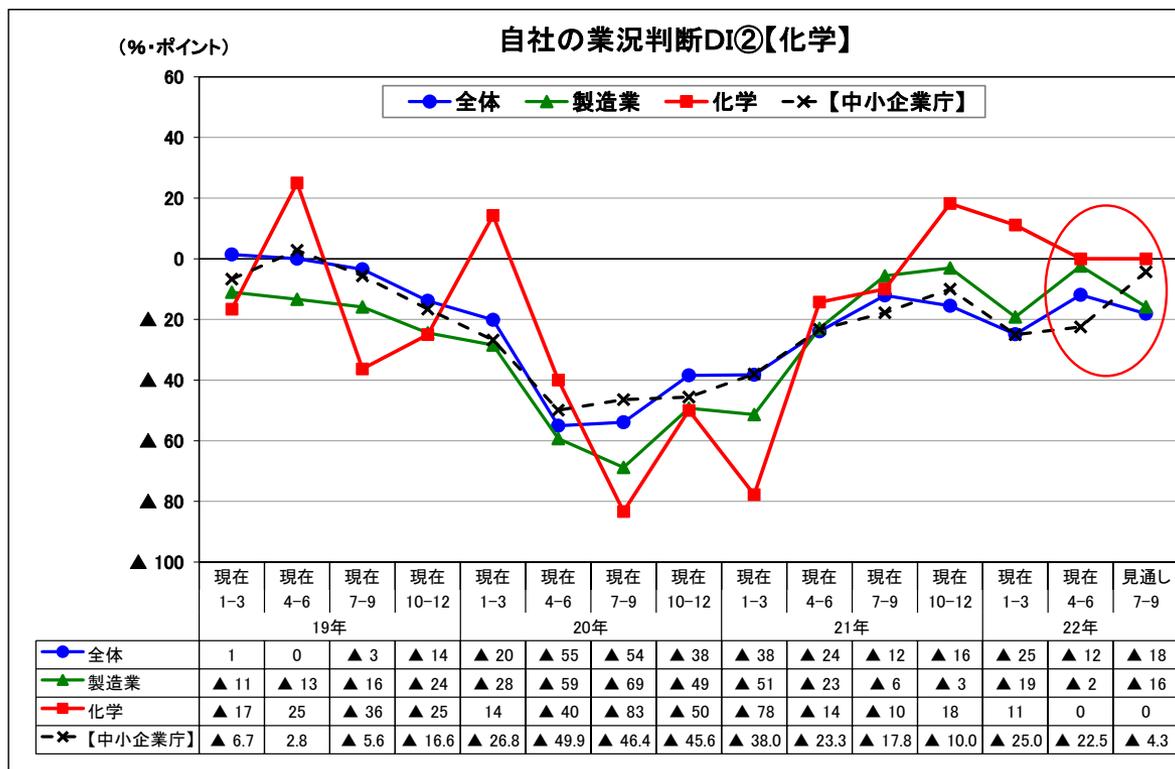
業種別の鉱工業生産指数の推移【化学】（季調済指数、2015年=100）



	2021年 1-3月 期	4-6月 期	7-9月 期	10-12 月期	2022年 1-3月 期	4-6月 期		2022年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
— 鉱工業総合	107.0	105.7	106.2	108.5	109.3	106.9		111.1	111.3	105.5	109.0	103.8	107.9
- - - 化学	127.0	113.3	146.3	137.1	136.6	140.2		138.3	127.1	144.3	132.7	140.5	147.5

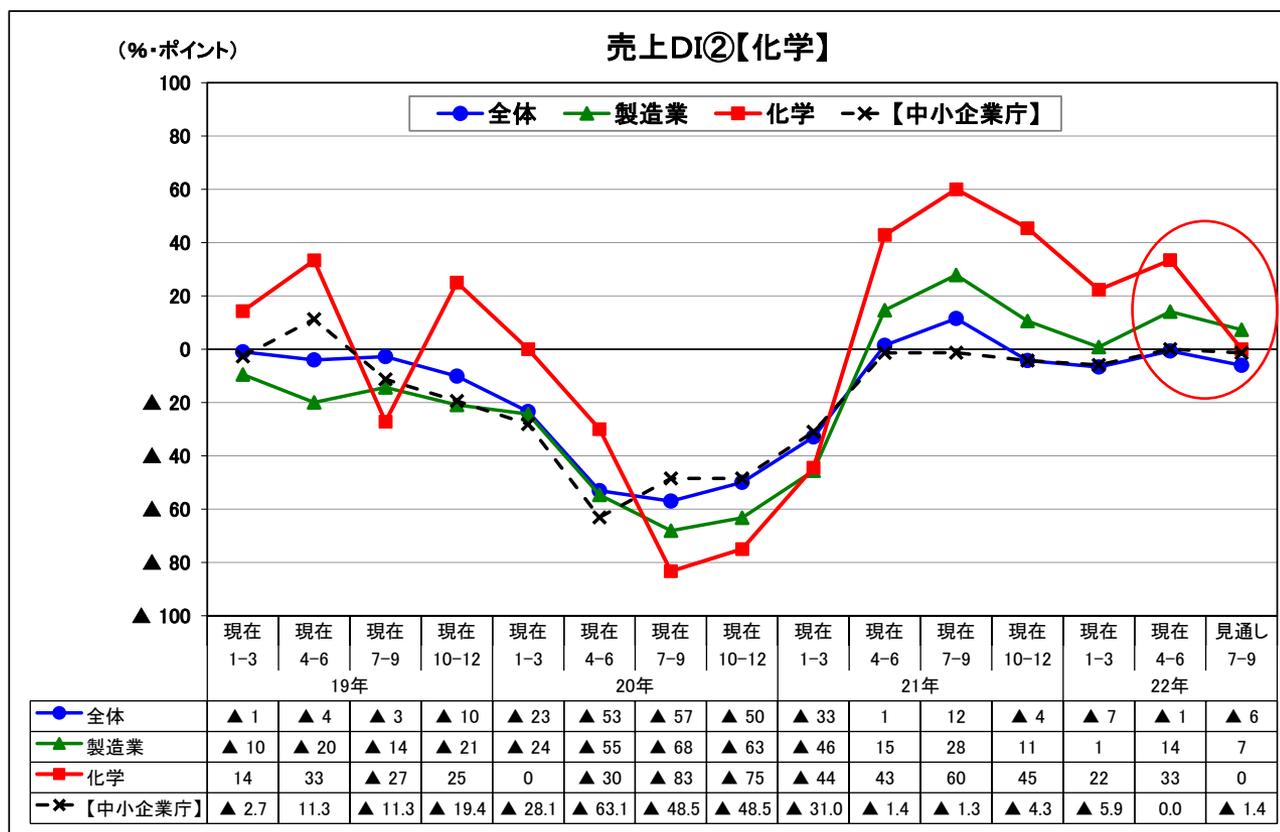
アンケート調査分析①: 自社の業況判断DI

- ・今期(22年4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」の中の「化学」(n=9)は**0**となり、**前期(1-3月期、11)**から大幅低下し、**持ち合い**となった。
- ・中小企業庁の「中小企業景況調査」の中の「化学」(n=71)は▲22.5となり、前期(▲25.0)に比べやや上昇しているが、依然マイナス水準で推移している。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業は横ばいの持ち合い(0)**、中小企業景況調査では大幅に上昇し、マイナス幅は大きく縮小する見込み(▲4.3)。



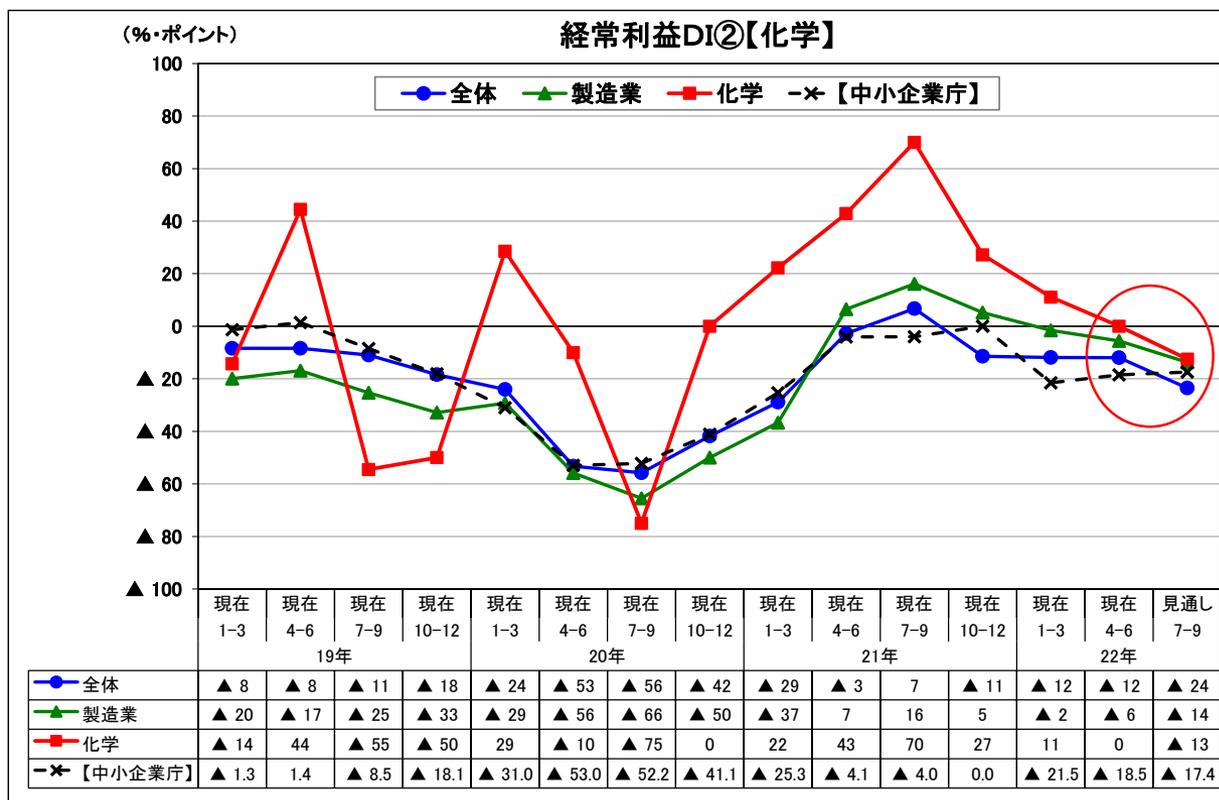
アンケート調査分析②:売上DI

- ・今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**33**となり、**前期(1-3月期、22)** に比べ**上昇し、引き続き高水準で推移している。**
- ・中小企業庁の「中小企業景況調査」では**0.0**となり、**前期(▲5.9)**に比べ**上昇し、持ち合いとなった。**
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業は大きく低下し持ち合い(0)**となり、**中小企業景況調査でも低下し、再びマイナスとなる見込み(▲1.4)。**



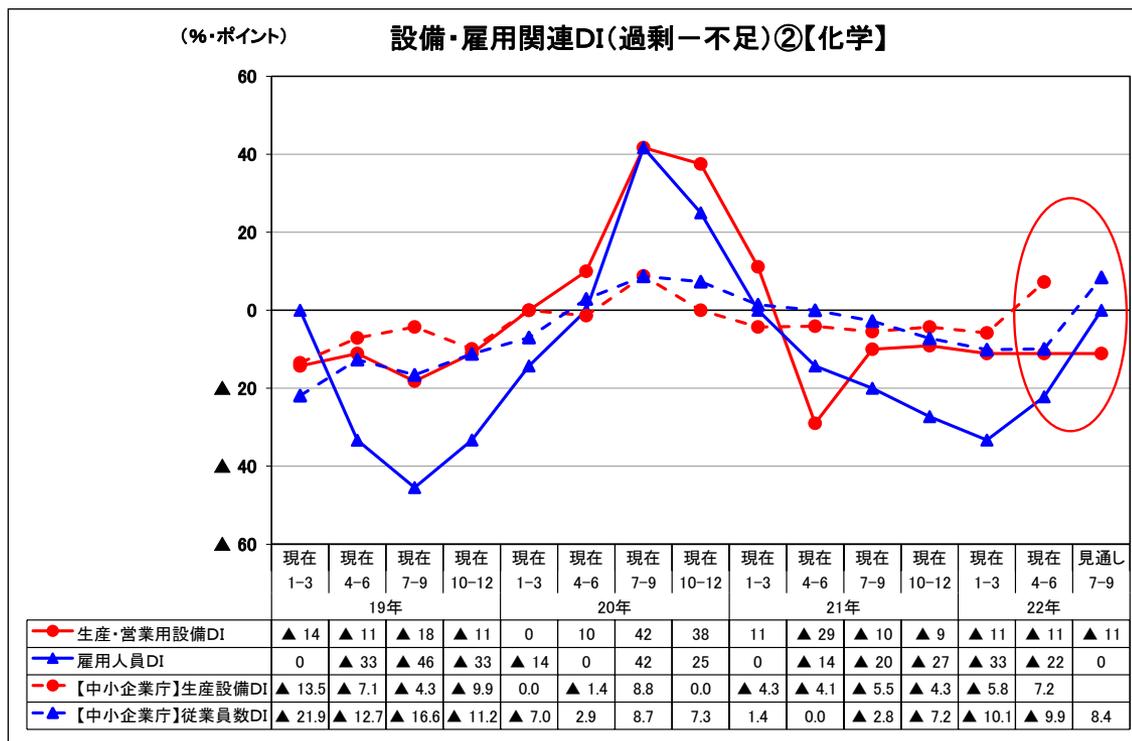
アンケート調査分析③:経常利益DI

- ・今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では0となり、前期(1-3月期、11)から大幅低下し持ち合いとなった。
- ・中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲18.5となり、前期(▲21.5)に比べやや上昇した。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業はさらに低下し、20年7-9月期(▲75)以来のマイナスとなり(▲13)**、中小企業景況調査ではマイナス水準で横ばいの見込み(▲17.4)。



アンケート調査分析④：設備・雇用関連DI

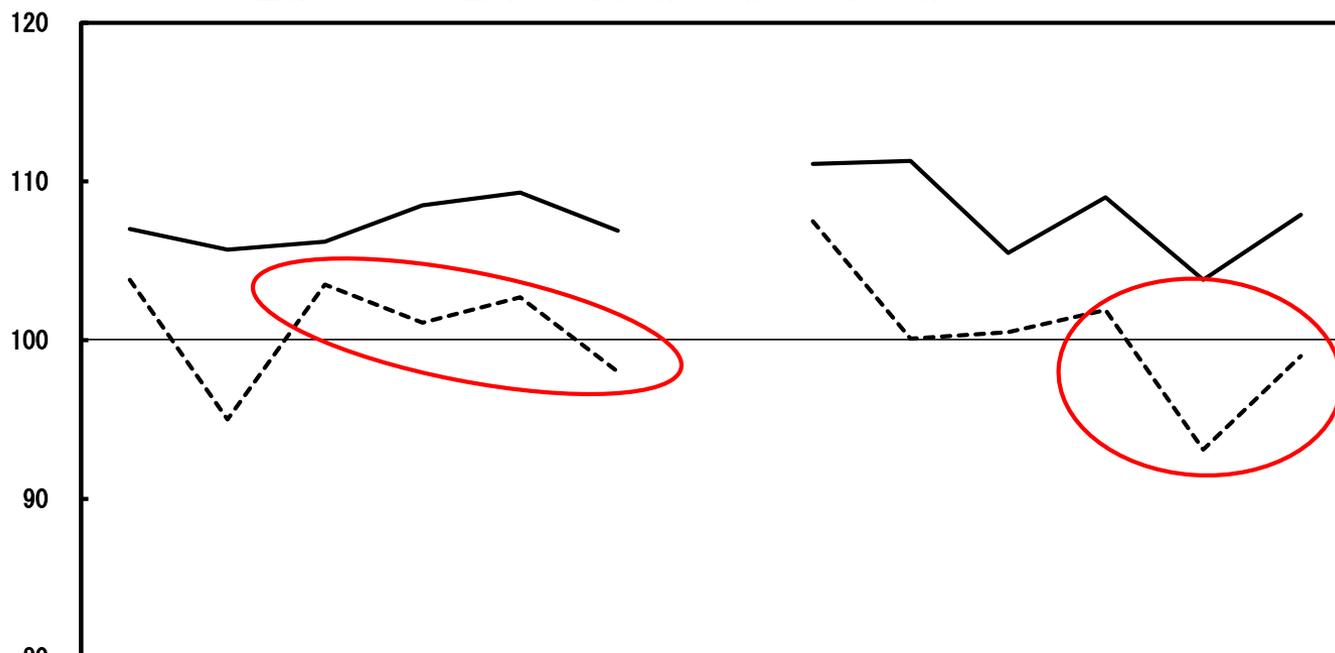
- ・「生産・営業用設備DI」の今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では▲11となり、不足感は横ばいとなった。中小企業庁の「中小企業景況調査」では7.2となり、20年7-9月期(8.8)以来の過剰となった。来期(7-9月期)の見通しをみると、県内企業の不足感は横ばいの見込み(▲11)。
- ・「雇用人員DI」の今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では▲22となり、前期(▲33)に比べ不足感は弱まった。中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲9.9となり、前期(▲10.1)とほぼ同水準で不足感が続いている。来期(7-9月期)の見通しをみると、県内企業の不足感は解消し、持ち合いの0となり、中小企業景況調査では一転、過剰となる見込み(8.4)。



現状分析:低下傾向で推移し、一進一退で伸び悩み

- ・「食料品工業」の生産指数を四半期ごとにみると、22年4-6月期は98.0となり、21年4-6月期(95.0)以来、1年ぶりに100の基準を下回り、**低下傾向で推移している。**
- ・月次で最近の動きをみると、**6月は99.0で、2か月連続で100の基準を下回り、伸び悩んでいる。**

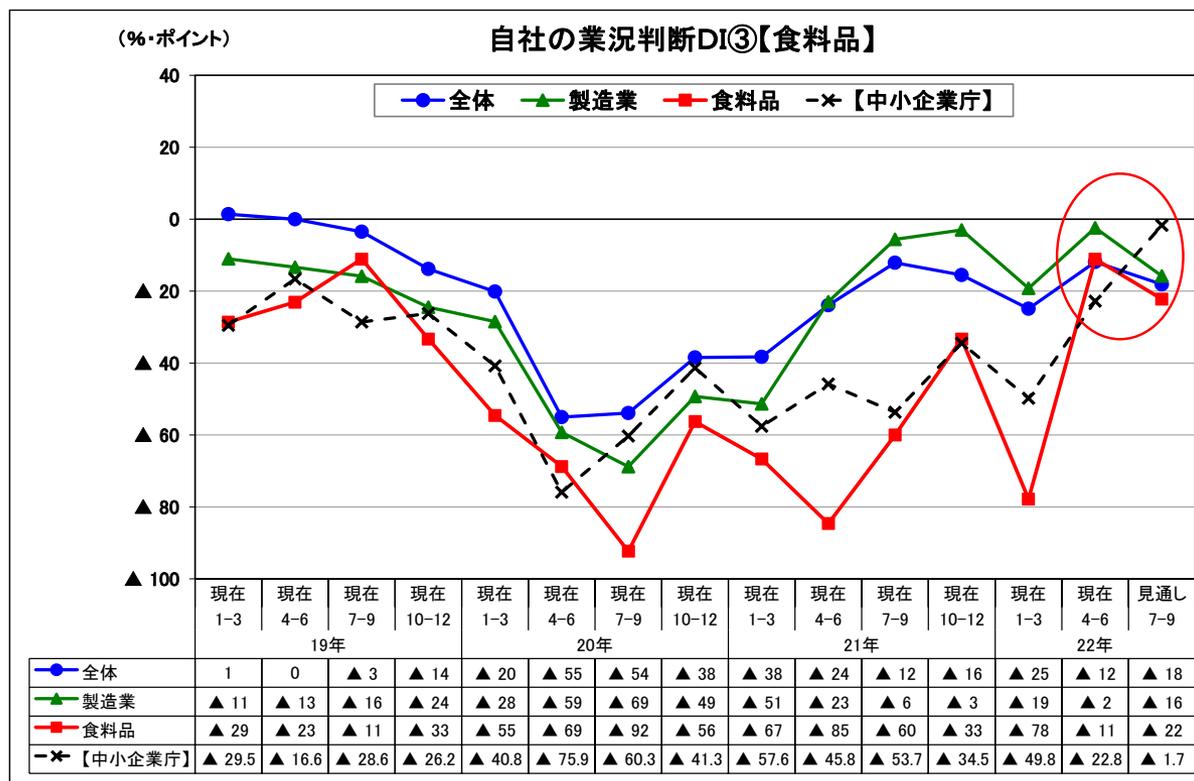
業種別の鉱工業生産指数の推移【食料品】 (季調済指数、2015年=100)



	2021年 1-3月 期	4-6月 期	7-9月 期	10-12 月期	2022年 1-3月 期	4-6月 期		2022年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
— 鉱工業総合	107.0	105.7	106.2	108.5	109.3	106.9		111.1	111.3	105.5	109.0	103.8	107.9
- - - 食料品	103.8	95.0	103.5	101.1	102.7	98.0		107.5	100.1	100.5	101.9	93.1	99.0

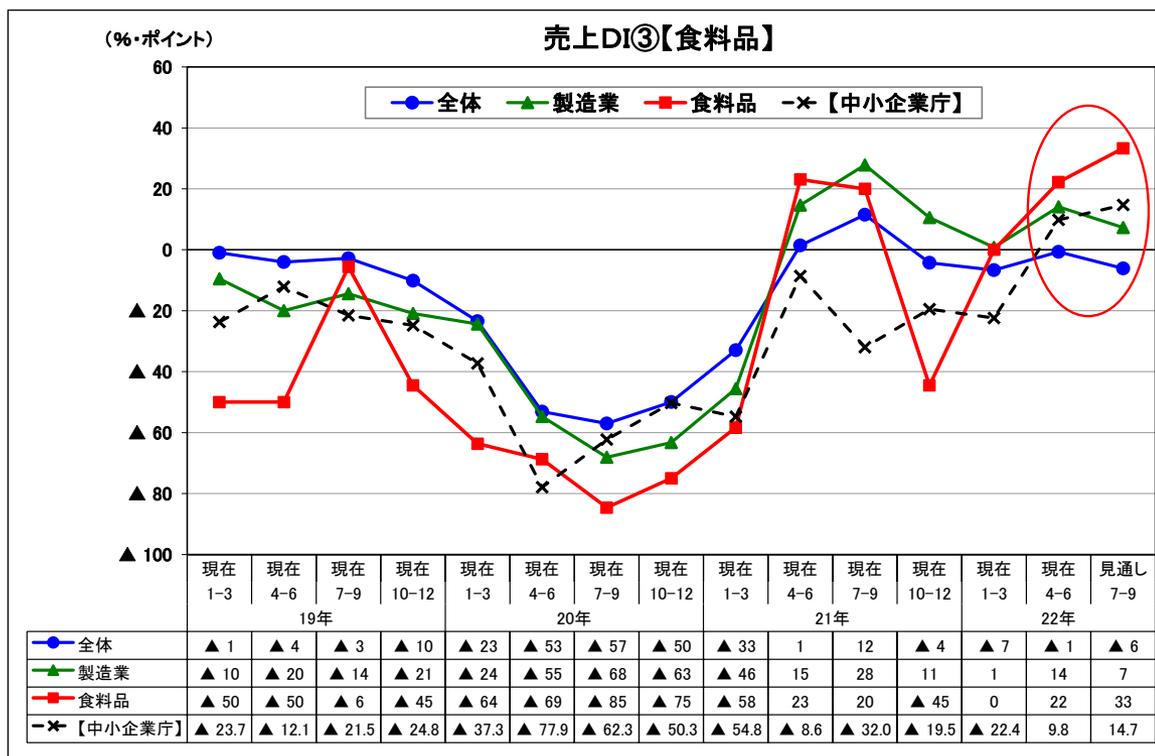
アンケート調査分析①: 自社の業況判断DI

- ・今期(22年4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」の中の「食料品」(n=9)は▲11となり、前期(1-3期、▲78)に比べ大幅上昇したものの、水準は依然マイナス。
- ・中小企業庁の「中小企業景況調査」の中の「食料品」(n=960)は▲22.8となり、前期(▲49.8)に比べ大きく上昇したものの、水準は依然低い。なお、水準はともにマイナスだが県内企業のほうが高い。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業は再び低下するが(▲22)**、中小企業景況調査ではさらに上昇し、マイナス幅は大幅に縮小する見込み(▲1.7)。



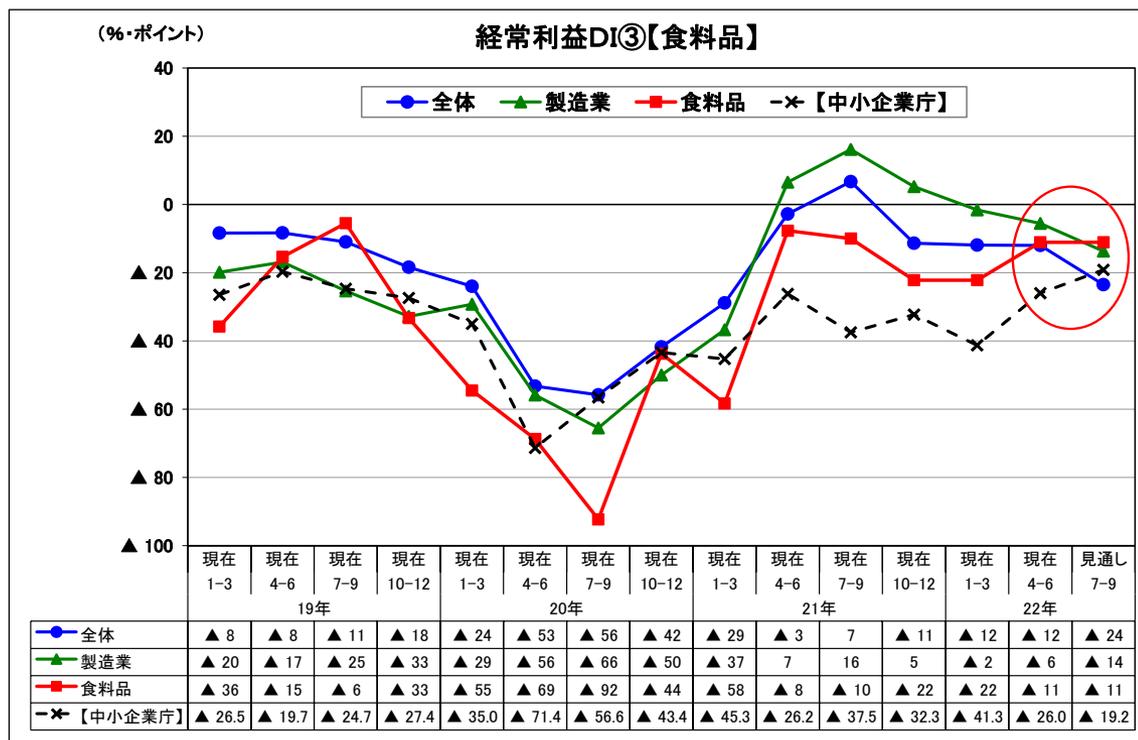
アンケート調査分析②:売上DI

- ・今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**22**となり、前期(1-3月期、0)に比べ大幅上昇し、**新型コロナ前の水準を大きく上回った。**
- ・中小企業庁の「中小企業景況調査」では**9.8**となり、前期(▲22.4)に比べ大幅上昇し、プラスに転じた。なお、水準はともにプラスで県内企業のほうが高い。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業、中小企業景況調査ともに大幅に上昇する見込み(順に33、14.7)。**



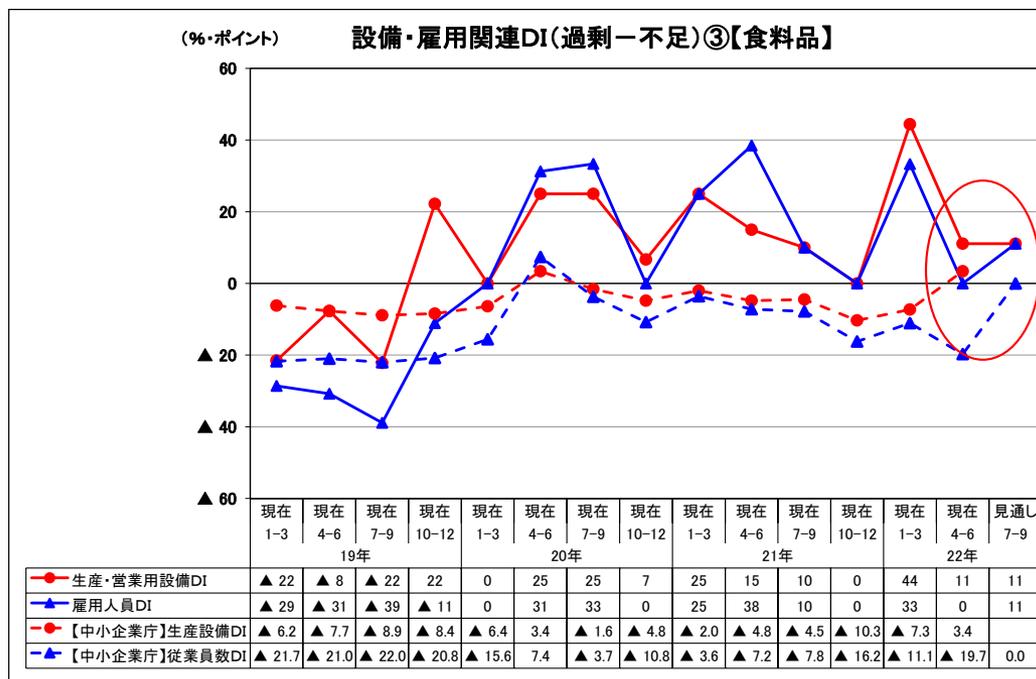
アンケート調査分析③: 経常利益DI

- ・今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では▲11となり、前期(▲22)から大幅上昇したものの、依然マイナス水準。
- ・中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲26.0となり、前期(▲41.3)に比べ大幅上昇したものの、依然マイナス水準。水準はともにマイナスだが県内企業のほうが高い。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、県内企業はマイナス水準で横ばい(▲11)、中小企業景況調査では上昇するも、依然マイナスの見込み(▲19.2)。



アンケート調査分析④：設備・雇用関連DI

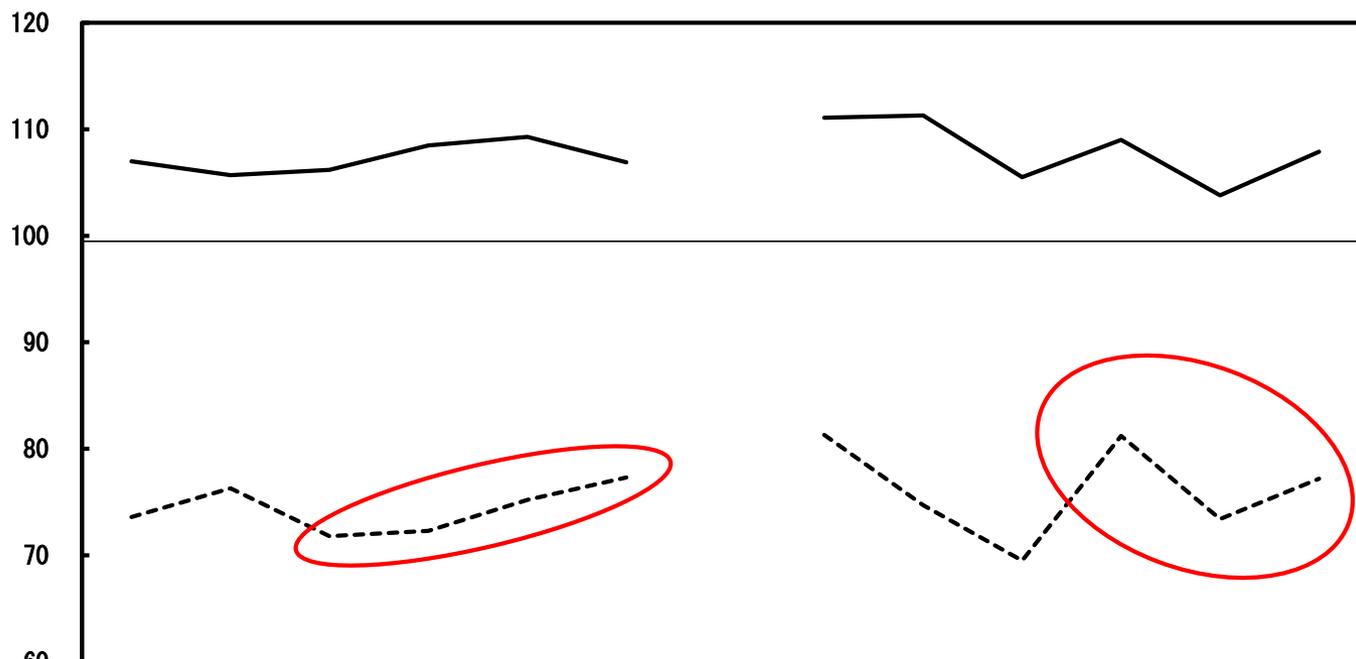
- ・「生産・営業用設備DI」の今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**11**となり、**過剰感**は**前期(44)**に**比べ弱まった**。一方、中小企業庁の「中小企業景況調査」では**3.4**となり、一転、**過剰**となった。来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業では過剰感**は**横ばい**の見込み(11)。
- ・「雇用人員DI」の今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**持ち合いの0**となり、**前期(33)**に**比べると過剰感**は**弱まった**。中小企業庁の「中小企業景況調査」では**▲19.7**となり、**不足感**はさらに**強まった**。来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業は再び過剰**となり(11)、**中小企業景況調査では不足感**が弱まり、**持ち合い**となる見込み(0)。



現状分析: 依然として低水準が続く

- ・「金属製品工業」の生産指数を四半期ごとにみると、22年4-6月期は77.3となり、21年7-9月期(71.8)以降、緩やかに上昇しているものの、引き続き水準は低い。
- ・月次で最近の動きをみると、**6月は77.2となり、このところ一進一退で推移している。**

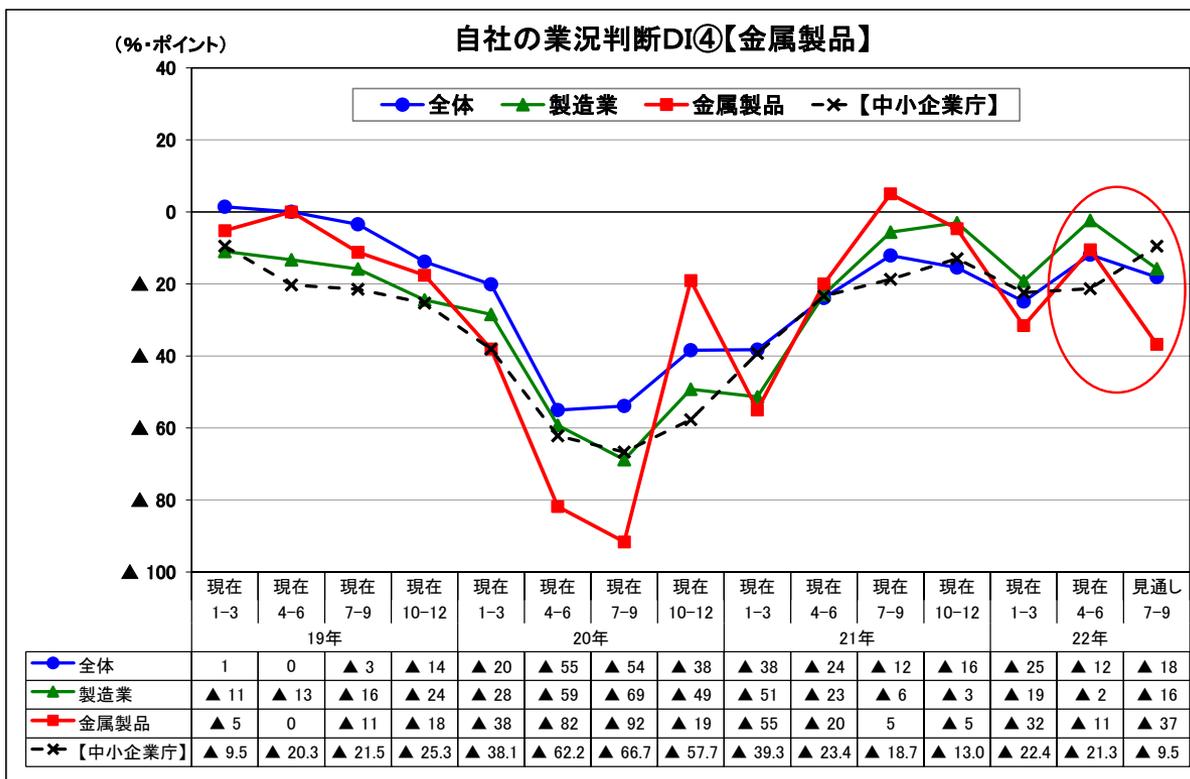
業種別の鉱工業生産指数の推移【金属製品】 (季調済指数、2015年=100)



	2021年 1-3月 期	4-6月 期	7-9月 期	10-12 月期	2022年 1-3月 期	4-6月 期		2022年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
— 鉱工業総合	107.0	105.7	106.2	108.5	109.3	106.9		111.1	111.3	105.5	109.0	103.8	107.9
- - - 金属製品	73.6	76.3	71.8	72.3	75.2	77.3		81.3	74.7	69.5	81.2	73.4	77.2

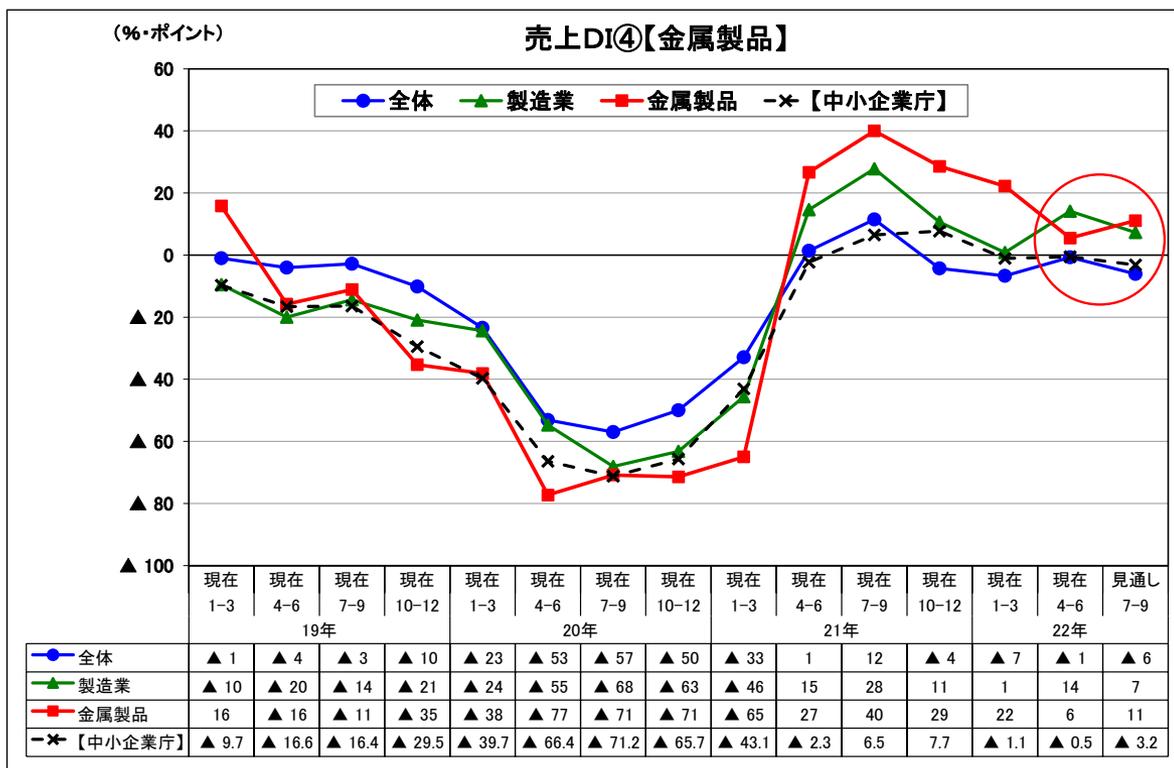
アンケート調査分析①: 自社の業況判断DI

- ・今期(22年4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」の中の「金属製品」(n=19)は▲11となり、前期(1-3月期、▲32)から大幅上昇するも、依然マイナス水準。
- ・中小企業庁の「中小企業景況調査」の中の「金属製品」(n=476)は▲21.3となり、前期(▲22.4)とほぼ同水準で横ばい。なお、水準はともにマイナスだが県内企業のほうが高い。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業はマイナス幅が拡大(▲37)**、中小企業景況調査では上昇するものの、依然マイナス水準にとどまる見込み(▲9.5)。



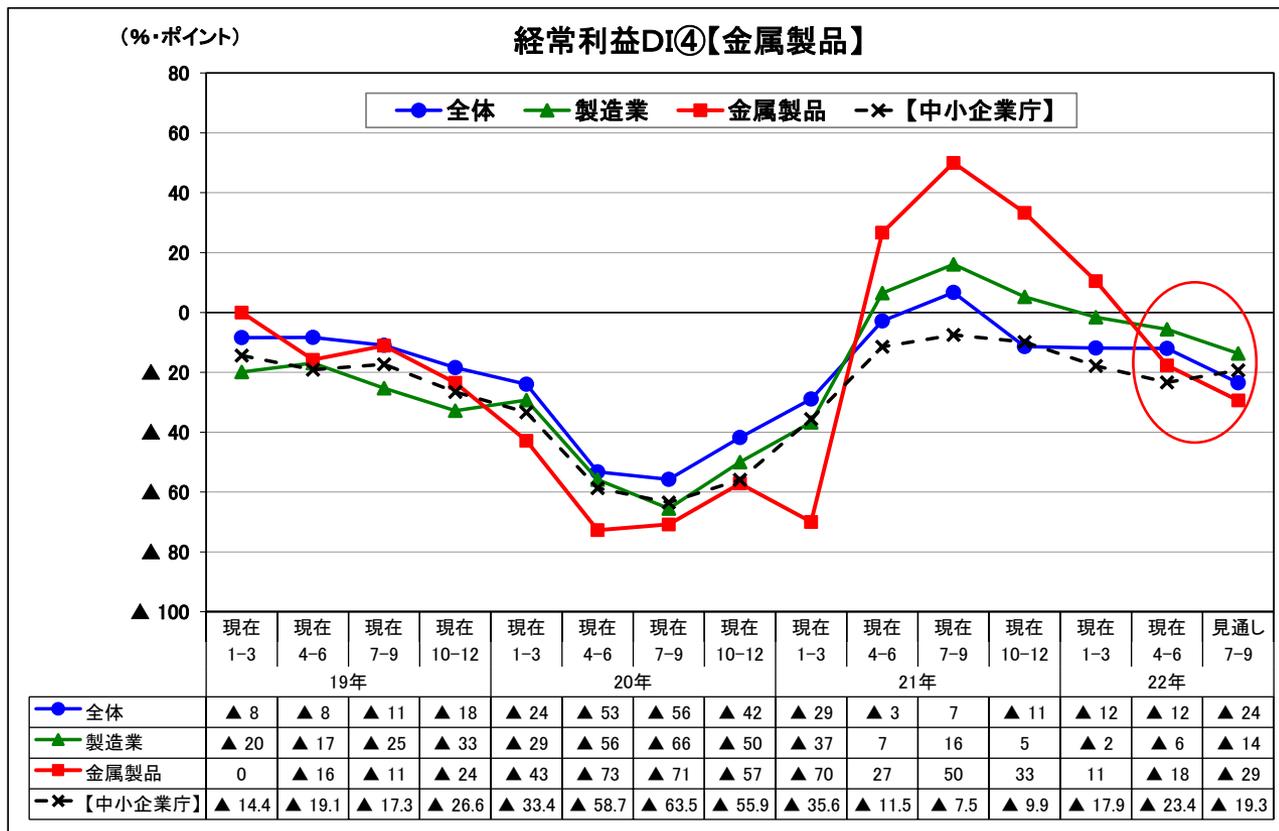
アンケート調査分析②:売上DI

- ・今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**6**となり、21年7-9月期(40)をピークに**低下傾向にあるが、新型コロナ前の水準を上回り、プラス水準を維持している。**
- ・中小企業庁の「中小企業景況調査」では**▲0.5**となり、前期(▲1.1)に続きマイナス水準。なお、水準は県内企業のほうが高い。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業はやや上昇し、プラス水準を維持するも(11)、中小企業景況調査では低下の見込み(▲3.2)。**



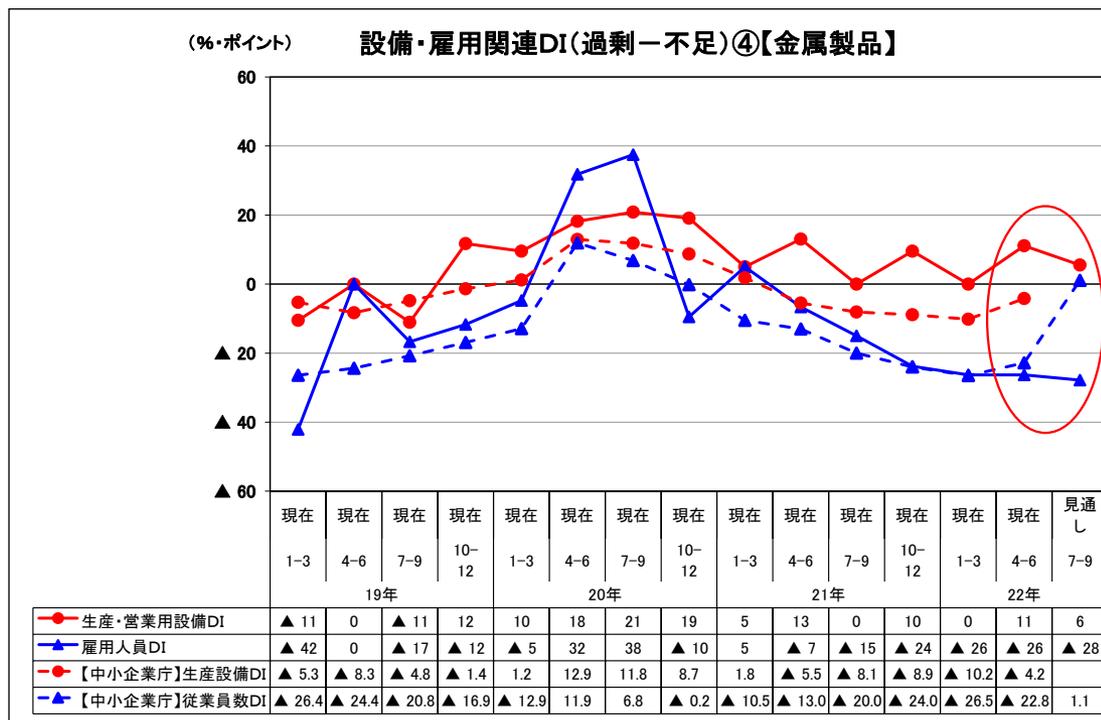
アンケート調査分析③：経常利益DI

- ・今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では▲18となり、21年7-9月期(50)をピークに低下傾向にあり、前期(1-3月期、11)から一転、マイナスとなった。
- ・中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲23.4となり、マイナス幅が拡大。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業はマイナス幅が拡大するが(▲29)**、中小企業景況調査ではマイナス幅がやや縮小する見込み(▲19.3)。



アンケート調査分析④：設備・雇用関連DI

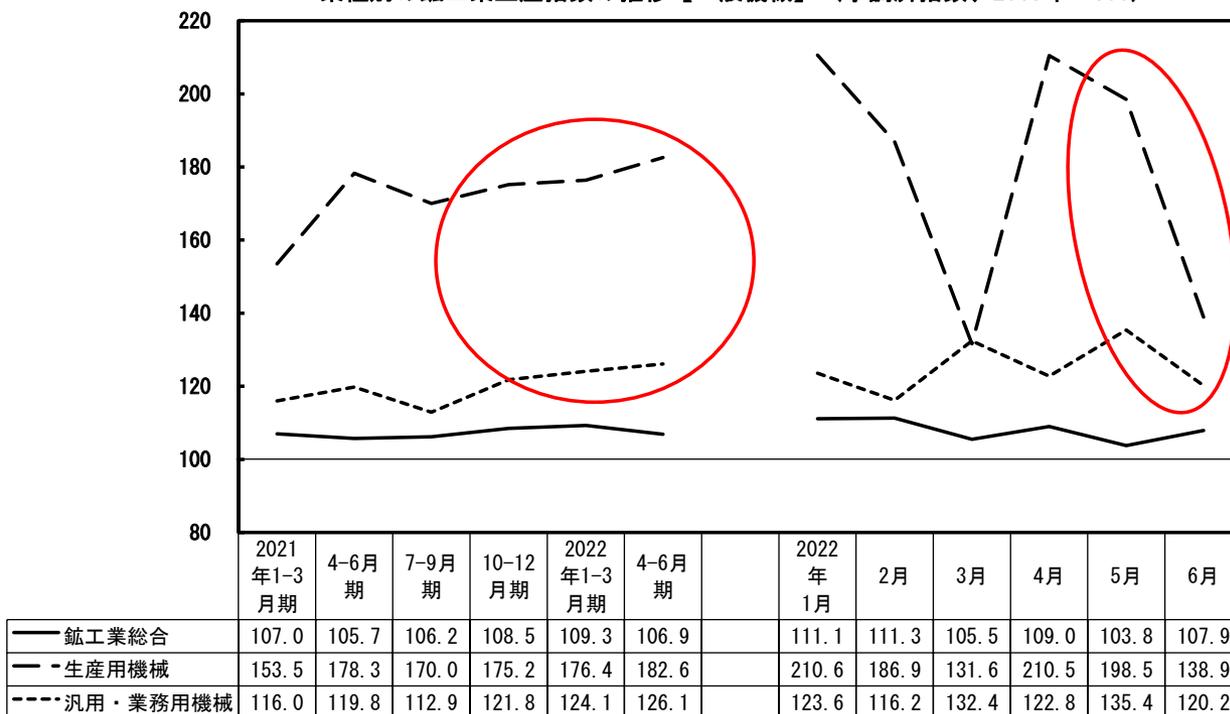
- ・「生産・営業用設備DI」の今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**11**となり、**再び過剰となった**。一方、中小企業庁の「中小企業景況調査」では**▲4.2**となり、不足感はやや和らいた。来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業の過剰感はやや和らぐ見込み(6)**。
- ・「雇用人員DI」の今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**▲26**となり、**大幅な不足感が続いている**。中小企業庁の「中小企業景況調査」でも**▲22.8**となり、不足感が続いている。来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業の不足感はやや強まるが(▲28)**、中小企業景況調査では一転、過剰感がみられる見込み(1.1)。



現状分析:「生産用機械」は高水準だが、弱含みで一進一退の推移

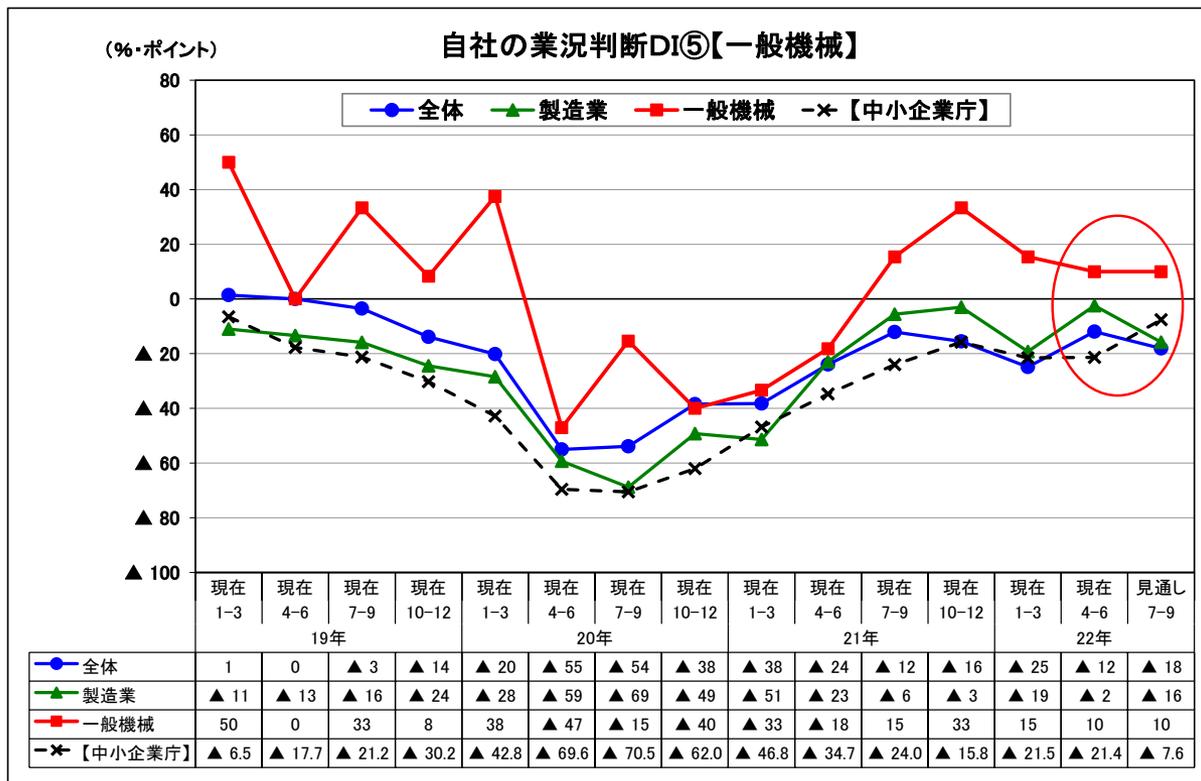
- ・一般機械関連の「**生産用機械工業**」の生産指数を四半期ごとにみると、22年4-6月期は182.6となり、高水準が続き、好調に推移している。しかし、月次で最近の動きをみると、**6月は138.9と前月(198.5)に比べ大幅に低下するなど、高水準ながら弱含みで推移している。**
- ・「**汎用・業務用機械工業**」の生産指数を四半期ごとにみると、4-6月期は126.1となり、堅調に推移している。一方、月次で最近の動きをみると、**6月は120.2と前月(135.4)に比べ大幅に低下し、一進一退で推移している。**

業種別の鉱工業生産指数の推移【一般機械】（季調済指数、2015年=100）



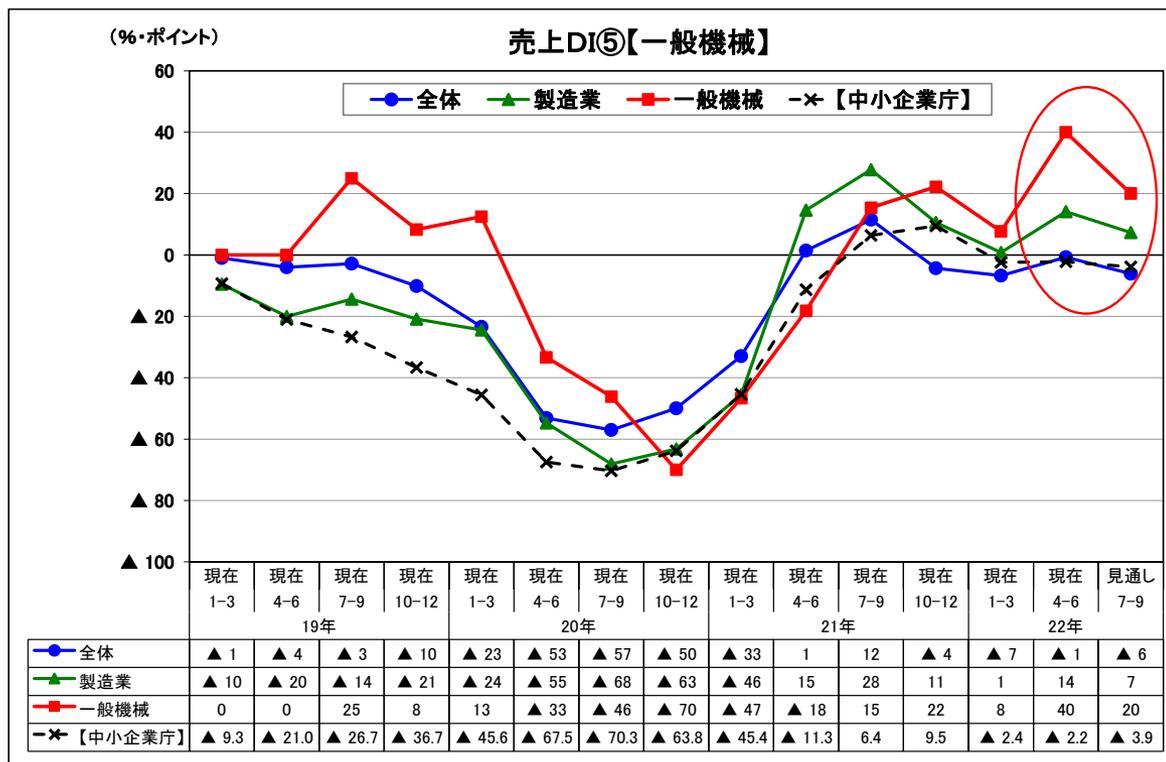
アンケート調査分析①: 自社の業況判断DI

- ・今期(22年4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」の中の「一般機械」(n=10)は10となり、**21年10-12月期(33)をピークに低下している。**
- ・中小企業庁の「中小企業景況調査」の中の「機械器具」(n=548)は▲21.4となり、前期(▲21.5)と同水準で横ばい。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業は横ばいで推移する見込み(10)。**中小企業景況調査では大幅上昇する見込みだが、依然マイナス水準(▲7.6)。



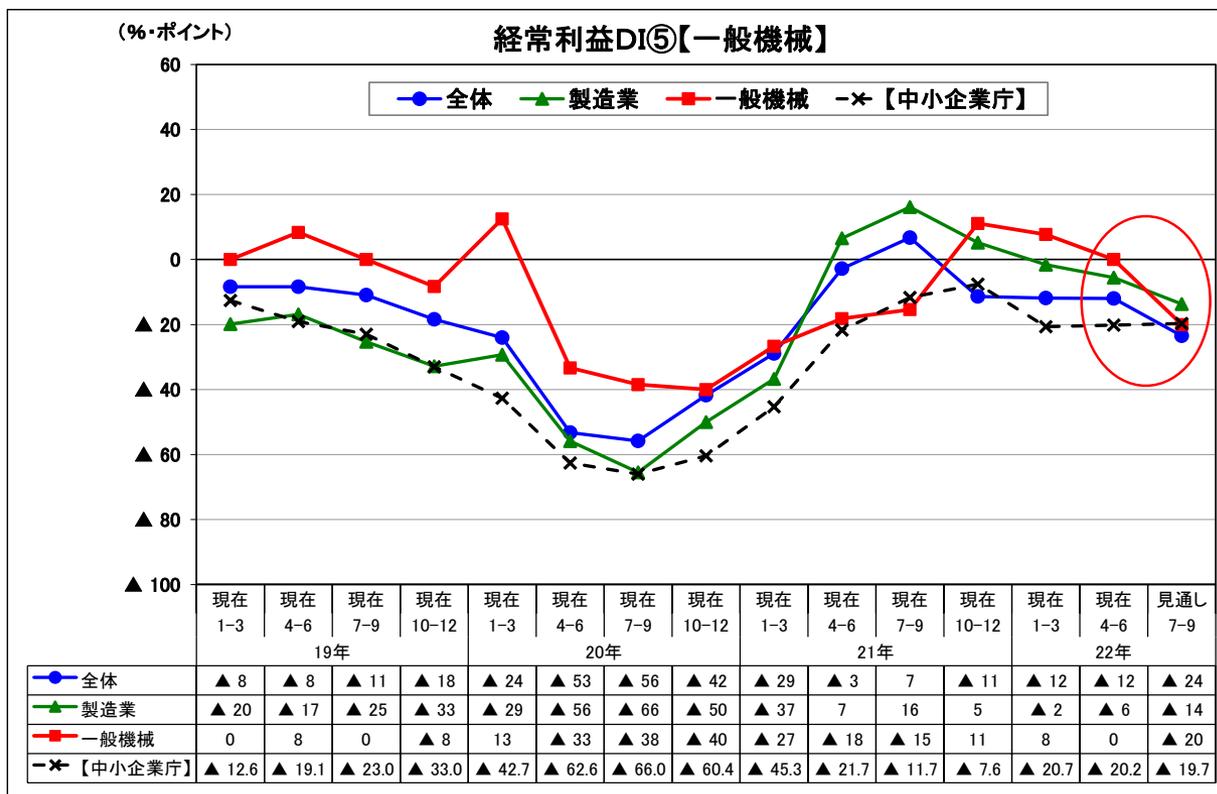
アンケート調査分析②: 売上DI

- ・今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**40**となり、前期(1-3月期、8)に比べ大幅に上昇した。
- ・中小企業庁の「中小企業景況調査」では**▲2.2**となり、前期(▲2.4)と同水準で横ばい。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業は大きく低下するものの高水準を維持するが(20)**、中小企業景況調査ではやや低下する見込み(▲3.9)。



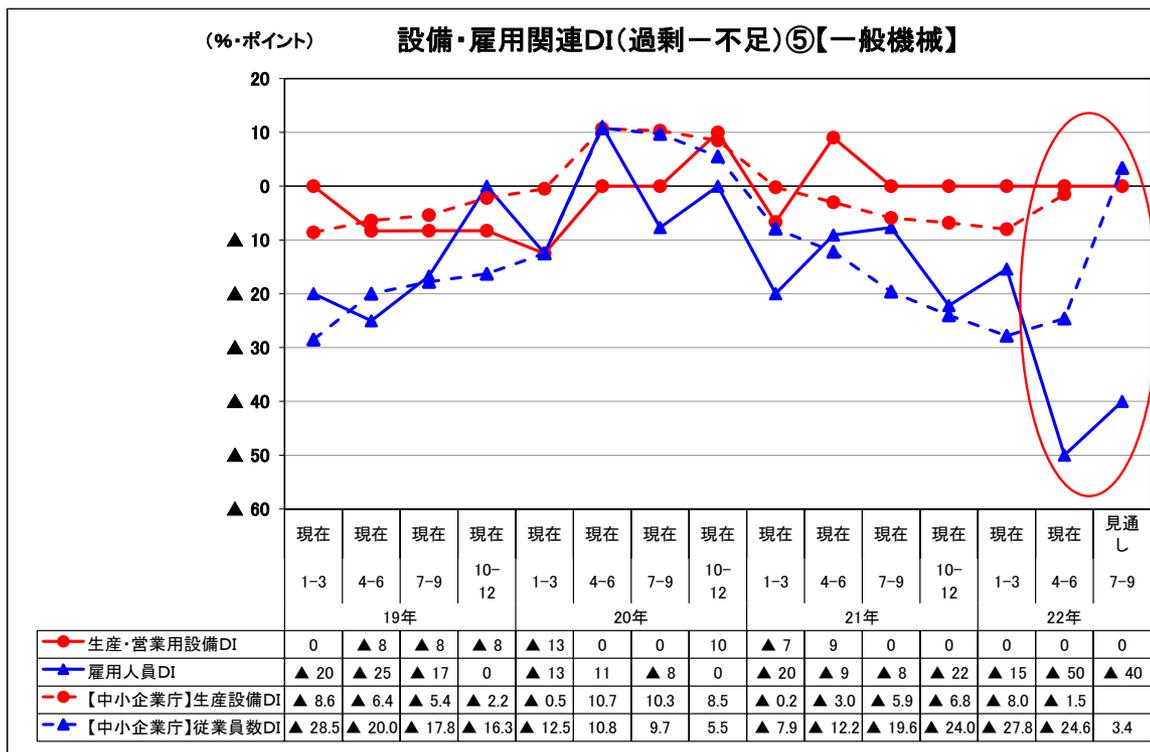
アンケート調査分析③:経常利益DI

- ・今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**持ち合いの0となり、21年10-12月期(11)をピークに低下している。**
- ・中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲20.2となり、前期(▲20.7)と同水準で横ばい。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業は大きく低下し一転、マイナスとなるものの(▲20)、中小企業景況調査ではマイナス幅がやや縮小する見込み(▲19.7)。**



アンケート調査分析④:設備・雇用関連DI

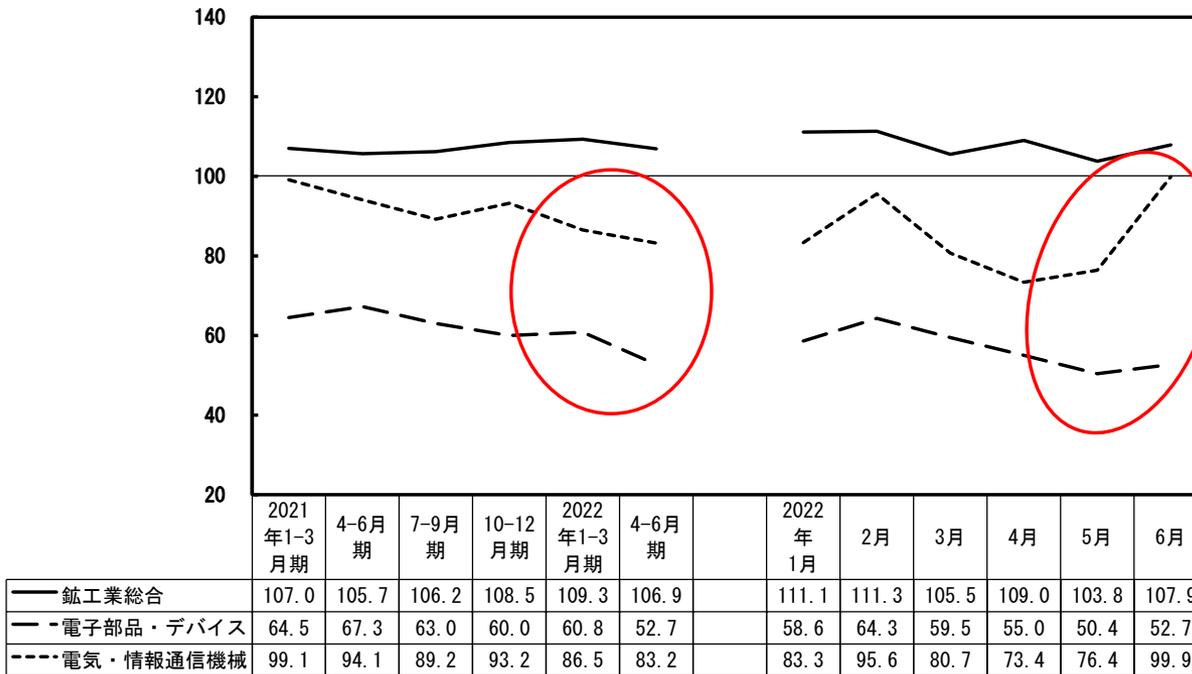
- ・「生産・営業用設備DI」の今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**4四半期連続で持ち合い(0)となっている**。中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲1.5となり、不足感はやや弱まった。来期(7-9月期)の見通しをみると、県内企業では持ち合いが続く見込み(0)。
- ・「雇用人員DI」の今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**▲50となり、不足感がかなり強まった**。一方、中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲24.6となり、不足感がやや弱まった。来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業では不足感が引き続き強いが(▲40)**、中小企業景況調査では一転、過剰となる見込み(3.4)。



現状分析:「電子部品・デバイス工業」は低下傾向がみられ、低水準が続く

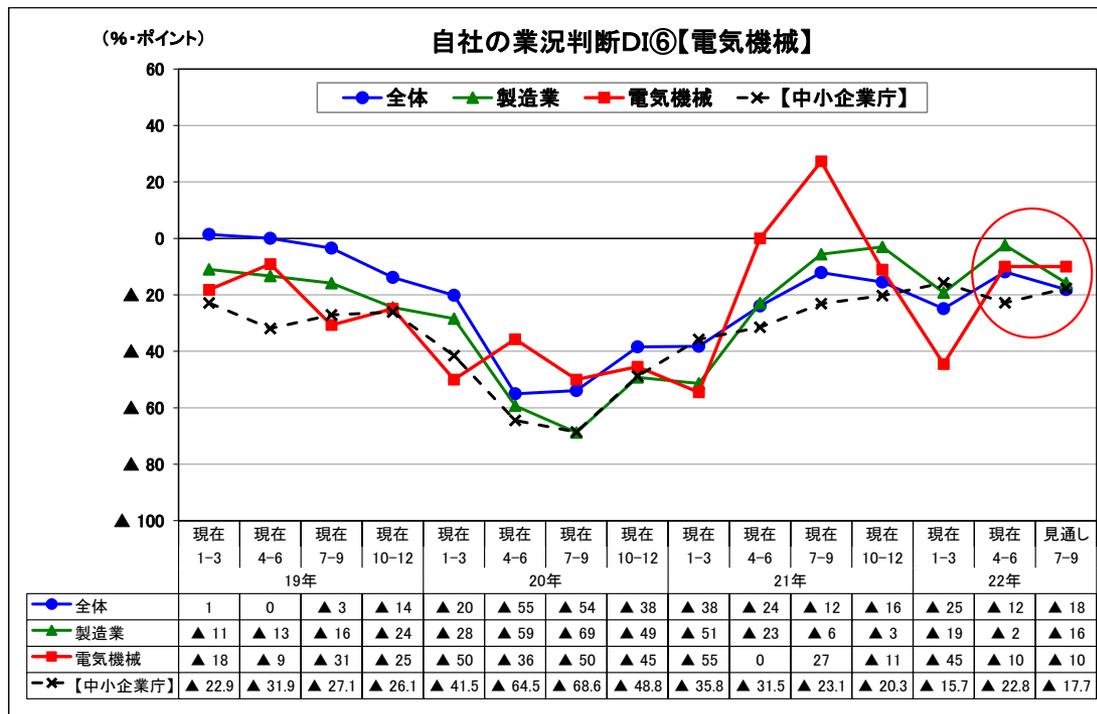
- ・電気機械関連の「**電子部品・デバイス工業**」の生産指数を四半期ごとにみると、22年4-6期は52.7となり、低水準で伸び悩んでいる。月次で最近の動きをみると、**低下傾向がみられ、低水準が続いている。**
- ・「**電気・情報通信機械工業**」の生産指数を四半期ごとにみると、4-6月期は83.2となり、これも低下傾向がみられる。しかし、月次で最近の動きをみると、**6月は99.9となり、2月以来4か月ぶりに90台を回復し、100の基準に近づいている。**

業種別の鉱工業生産指数の推移【電気機械】（季調済指数、2015年=100）



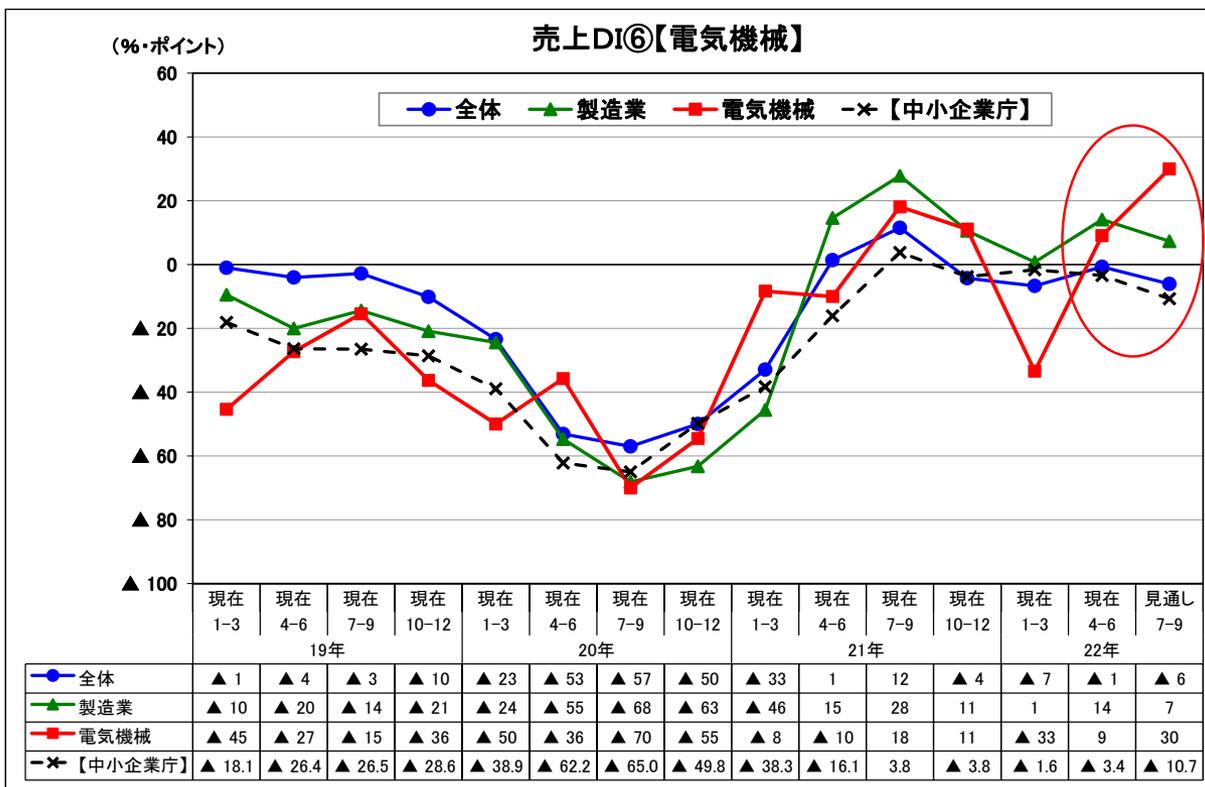
アンケート調査分析①: 自社の業況判断DI

- ・今期(22年4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」の中の「電気機械」(n=10)は▲10で、**前期(1-3月期、▲45)から大幅上昇するも、依然、マイナス水準。**
- ・中小企業庁の「中小企業景況調査」の中の「電気・情報通信機械器具・電子部品」(n=177)は▲22.8となり、前期(▲15.7)に比べ低下している。なお、水準はともにマイナスだが、県内企業のほうが高い。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業は横ばい(▲10)、中小企業景況調査ではマイナス水準だが上昇する見込み(▲17.7)。**



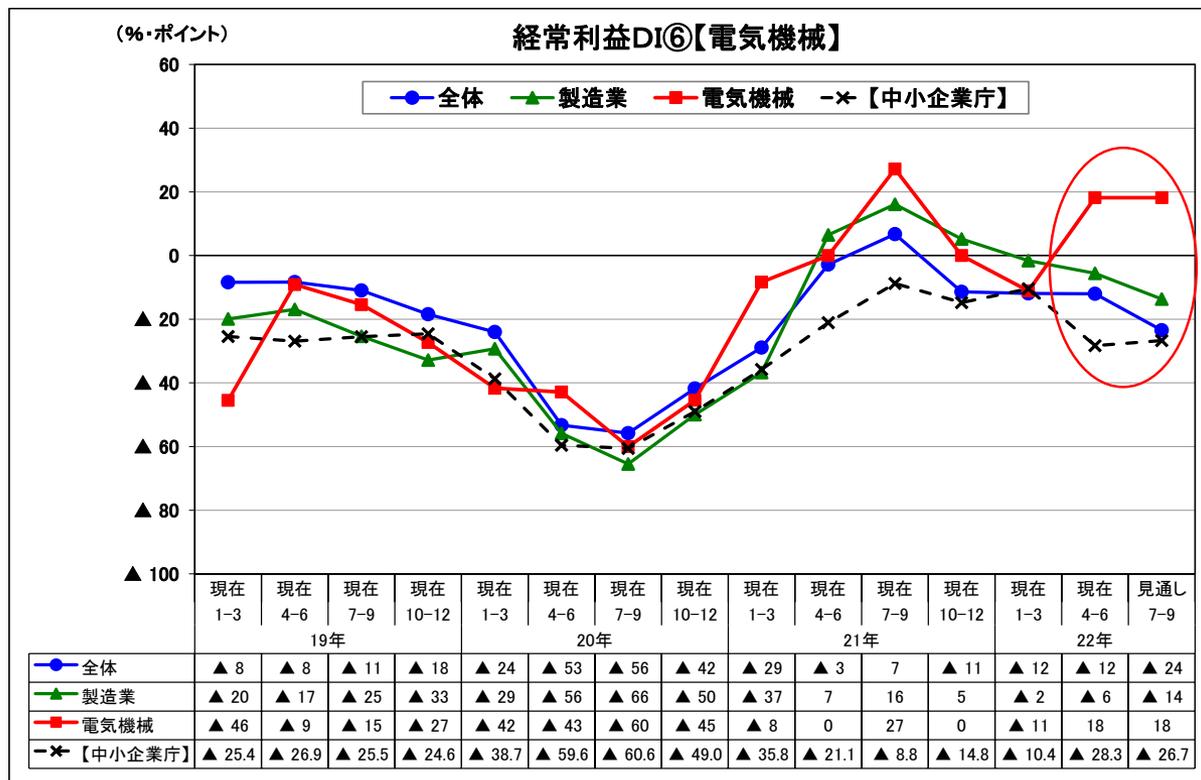
アンケート調査分析②:売上DI

- ・今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**9**となり、前期(1-3月期、▲33)から一転、**プラス**となった。
- ・中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲3.4となり、前期(▲1.6)からやや低下した。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業では大幅に上昇する見込み(30)**。一方、中小企業景況調査ではマイナス幅が拡大する見込み(▲10.7)。



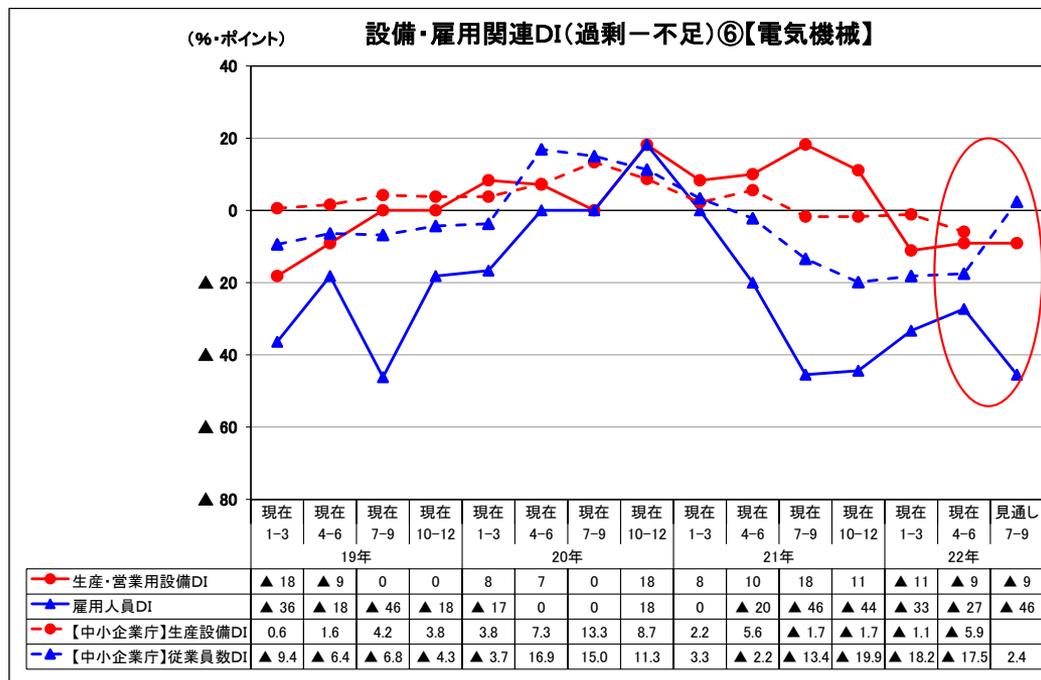
アンケート調査分析③:経常利益DI

- ・今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**18**となり、前期(1-3月期、▲11)から一転、**プラス**となった。
- ・一方、中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲28.3となり、前期(▲10.4)から大幅に低下した。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業は横ばいだが(18)**、中小企業景況調査では依然、大幅なマイナス水準の見込み(▲26.7)。



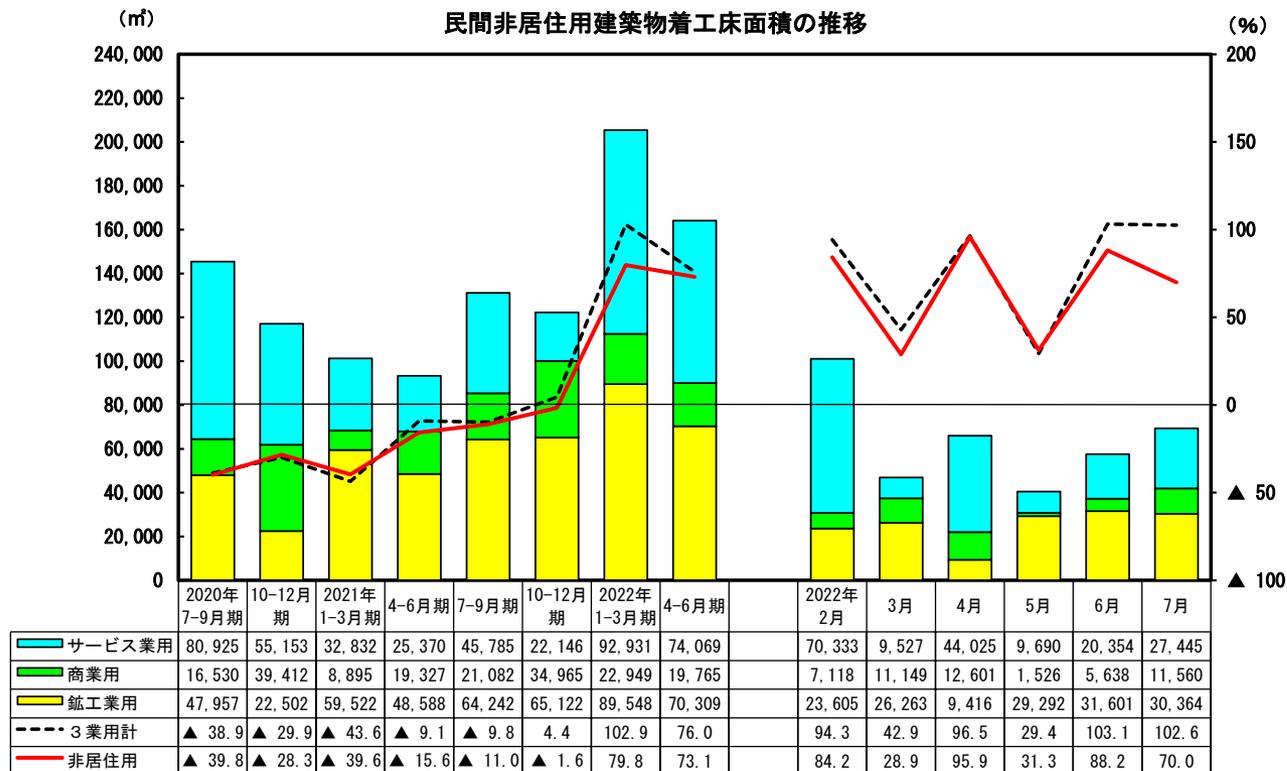
アンケート調査分析④：設備・雇用関連DI

- ・「生産・営業用設備DI」の今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では▲9となり、前期(1-3月期、▲11)に続き不足感がみられるが、やや弱まった。一方、中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲5.9となり、不足感が強まっている。来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業の不足感は横ばいの見込み(▲9)**。
- ・「雇用人員DI」の今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では▲27となり、引き続き不足感が強いが、やや弱まった。中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲17.5となり、不足感がやや弱まった。来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業の不足感は強まるが(▲46)**、中小企業景況調査では一転、過剰となる見込み(2.4)。



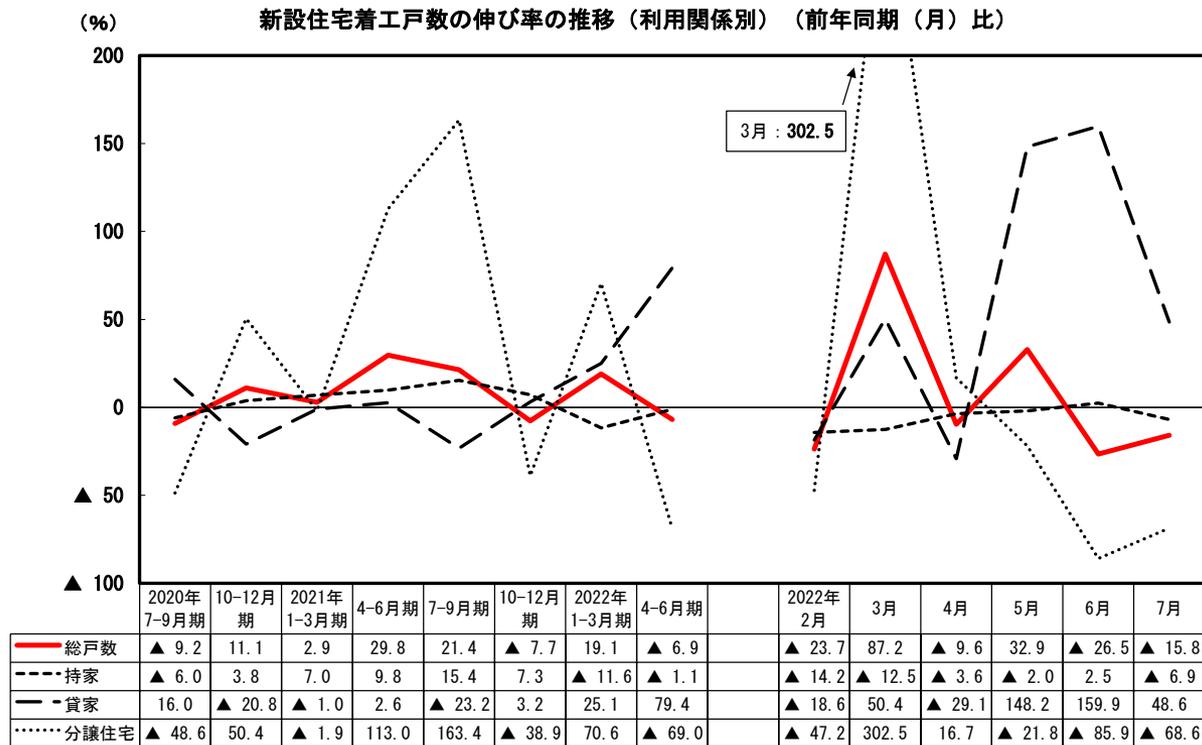
現状分析①:「非居住用建築物着工床面積」は2四半期連続の大幅増加

- ・県内の「民間非居住用建築物着工床面積」の22年4－6月期は2四半期連続で大幅の増加となり、好調に推移している。月次で最近の動きをみると、これも大幅増が続いている。
- ・用途別にみると、「サービス業用」は4か月連続の大幅増(7月:前年同月比+230.2%)、「鉱工業用」も3か月連続の大幅増(7月:同+48.6%)、「商業用」は3か月ぶりの大幅増(7月:同+110.4%)となっているため、この3業用計では7か月連続で大幅増加。



現状分析②:「新設住宅着工戸数」は2か月連続の大幅マイナスとなり、不振

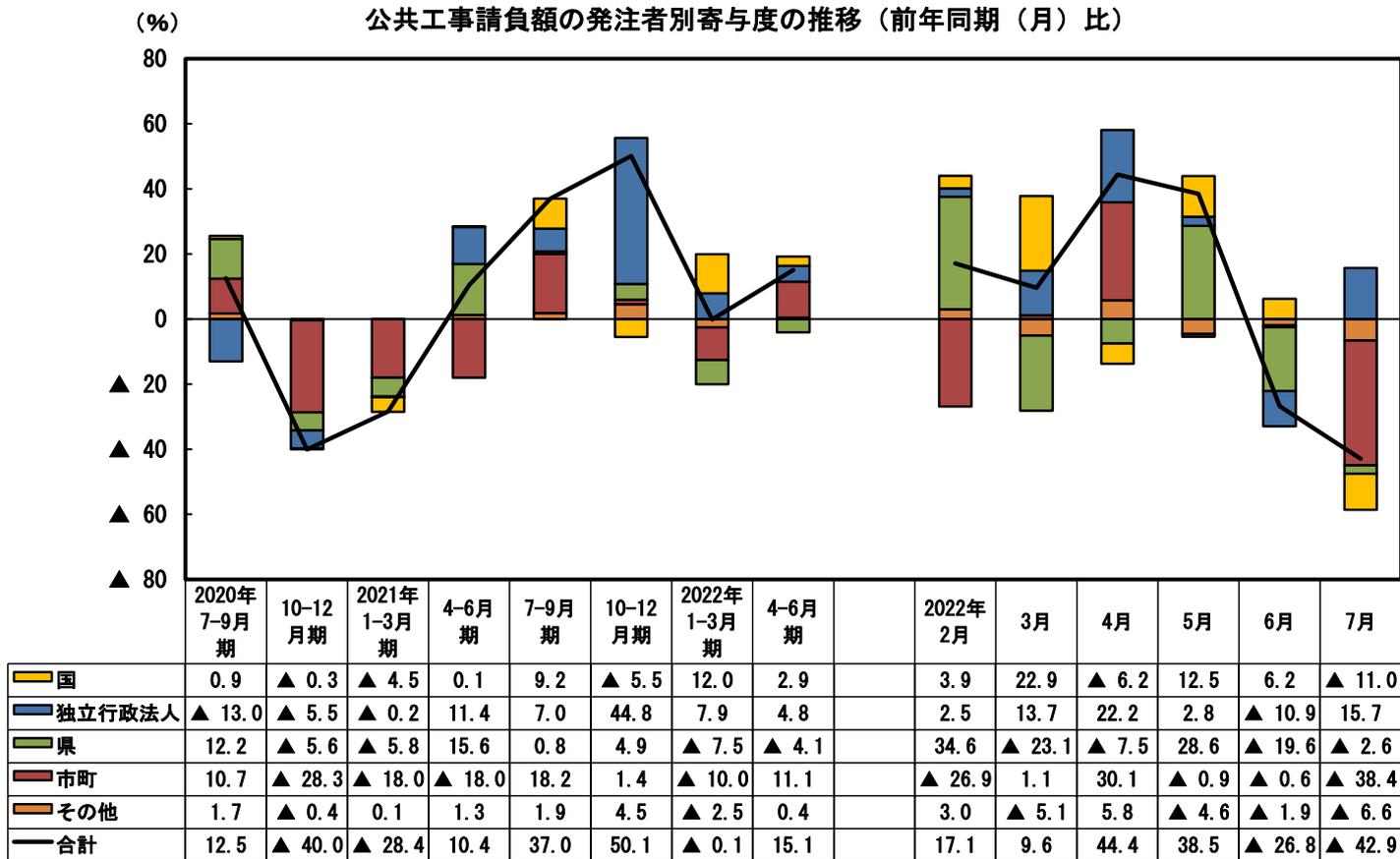
- ・県内の「**新設住宅着工戸数**」の22年4-6月期は2四半期ぶりのマイナス(前年同期比▲6.9%)となり、伸び悩んでいる。月次で最近の動きをみると、**2か月連続で大幅のマイナスとなり、不振。**
- ・利用関係別では、「持家」は2四半期連続でマイナス、月次でも1月以降で6月を除きすべてマイナス、「分譲住宅」も2四半期ぶりの大幅マイナス、月次でも3か月連続のマイナスとなり、伸び悩んでいる。一方、「貸家」は3四半期連続かつ大幅のプラス、月次でも3か月連続の大幅プラスとなり、好調が続いている。



(出所) 国土交通省「建築着工統計調査」

現状分析③：公共工事の「請負金額」は2か月連続かつ大幅減少

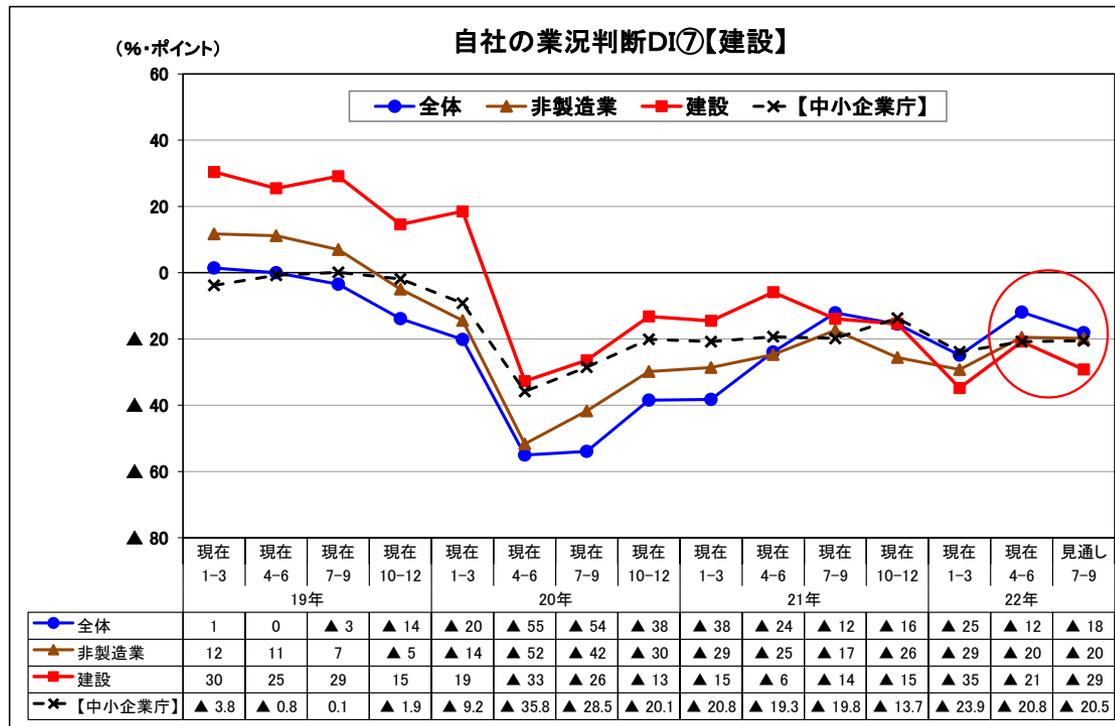
- ・西日本建設業保証(株)の保証による県内の公共工事の**請負金額**の22年4-6月期は前年同期比+15.1%となり、2四半期ぶりにプラスとなった。しかし、月次で最近の動きをみると、6月、7月と**2か月連続で前年比大幅のマイナスとなり、伸び悩んでいる**(順に▲26.8%、▲42.9%)。



(出所) 西日本建設業保証(株)「滋賀県の公共工事動向」

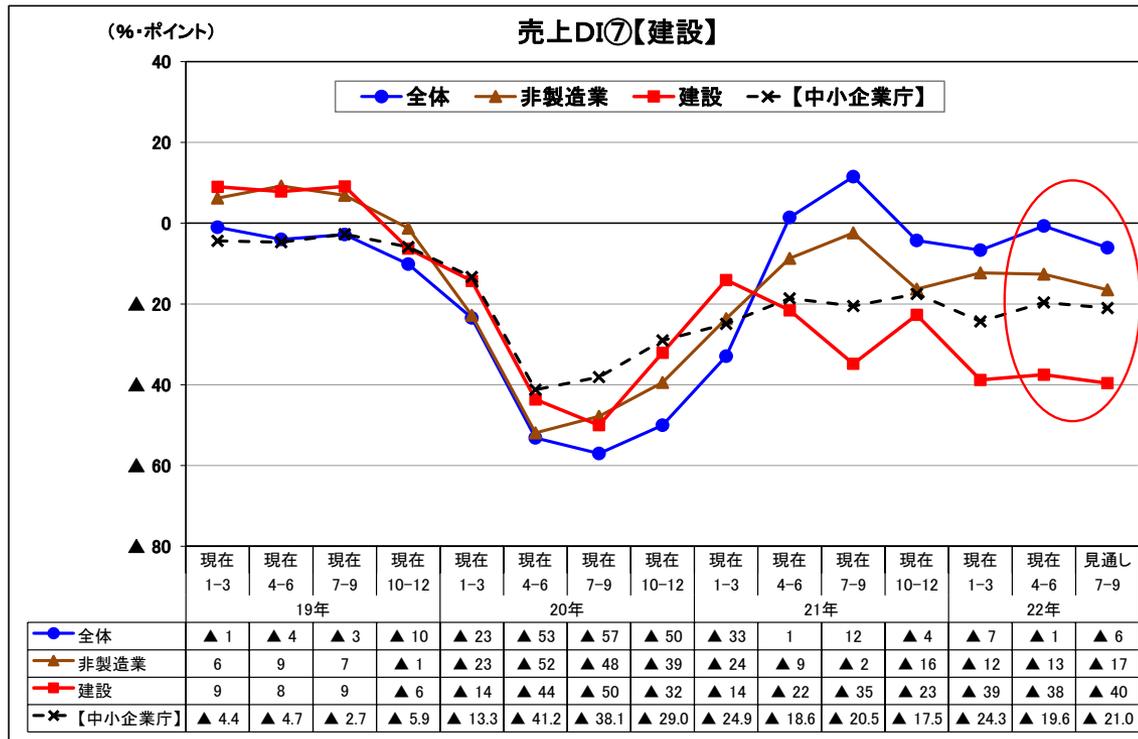
アンケート調査分析①: 自社の業況判断DI

- ・今期(22年4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」の中の「建設業」(n=48)は▲21となり、**前期(1-3月期、▲35)に比べ大幅上昇したものの、依然マイナス水準が続いている。**
- ・中小企業庁の「中小企業景況調査」の中の「建設業」(n=2,339)は▲20.8となり、**前期(▲23.9)に比べやや上昇したものの、依然マイナス水準で推移している。**なお、水準はともにマイナスで、ほぼ同レベル。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業はさらに悪化(▲29)、中小企業景況調査では横ばい**の見込み(▲20.5)。



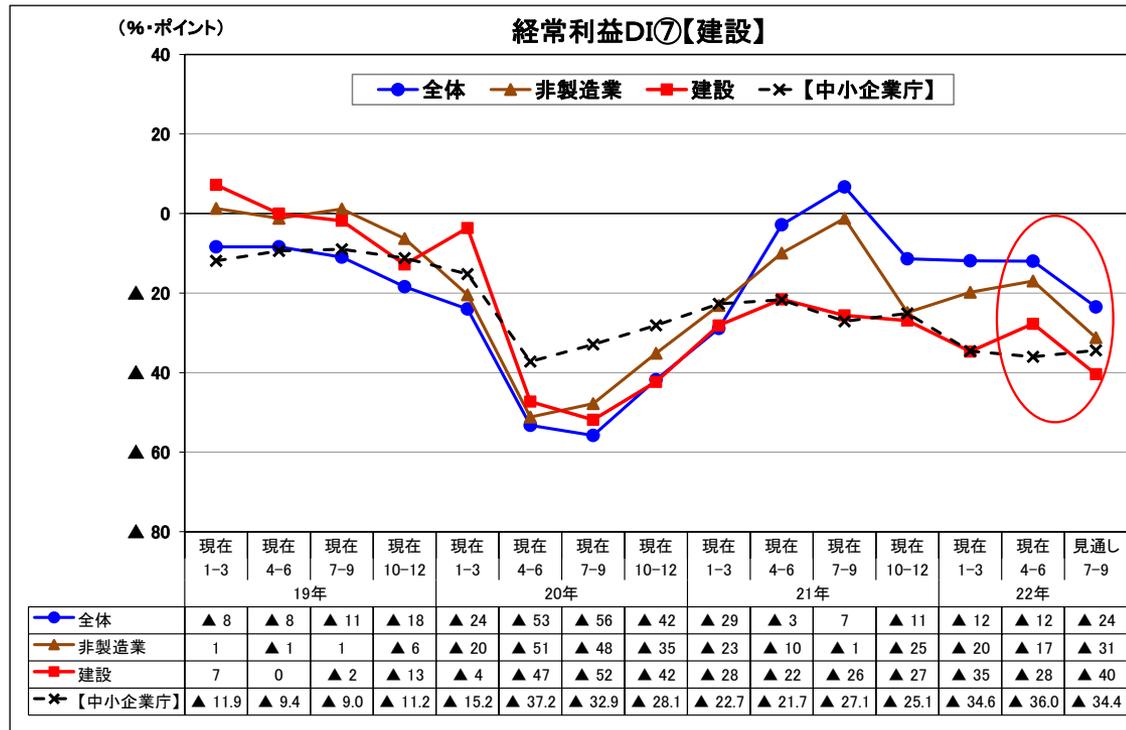
アンケート調査分析②:売上DI

- ・今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では▲38となり、前期(1-3月期、▲39)とほぼ同レベルで、依然マイナスの低水準で推移している。新型コロナ前のレベルにはまだ戻っていない。
- ・中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲19.6となり、前期(▲24.3)に比べ上昇しているものの、依然、マイナス水準。なお、水準はともにマイナスだが県内企業のほうが低い。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業はさらに低下(▲40)**、中小企業景況調査でもやや低下の見込み(▲21.0)。



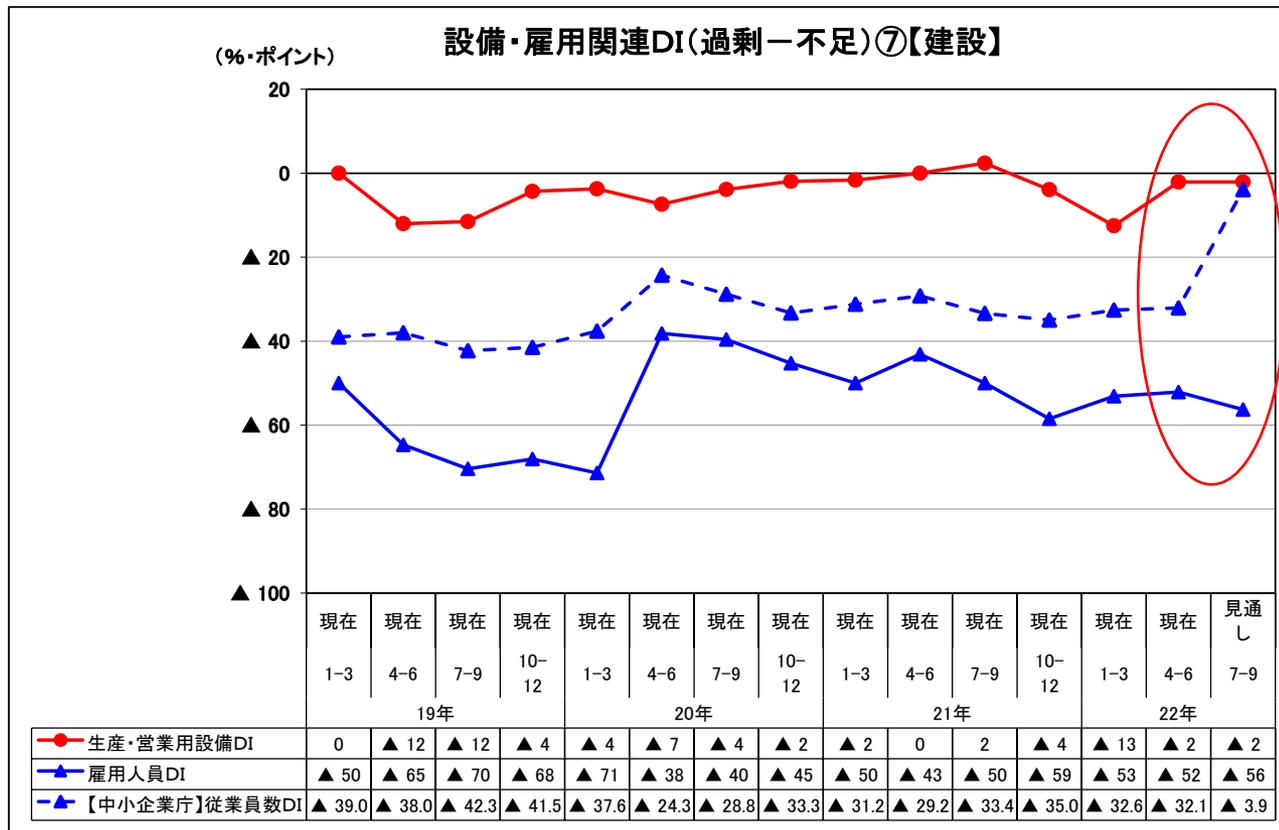
アンケート調査分析③：経常利益DI

- ・今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では▲28となり、前期(1-3月期、▲35)に比べ低下し、マイナス幅が拡大した。
- ・中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲36.0となり、前期(▲34.6)に比べさらに低下した。なお、水準はともにマイナスだが、県内企業のほうが高い。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業はさらに低下するが(▲40)**、中小企業景況調査ではやや上昇の見込み(▲34.4)。



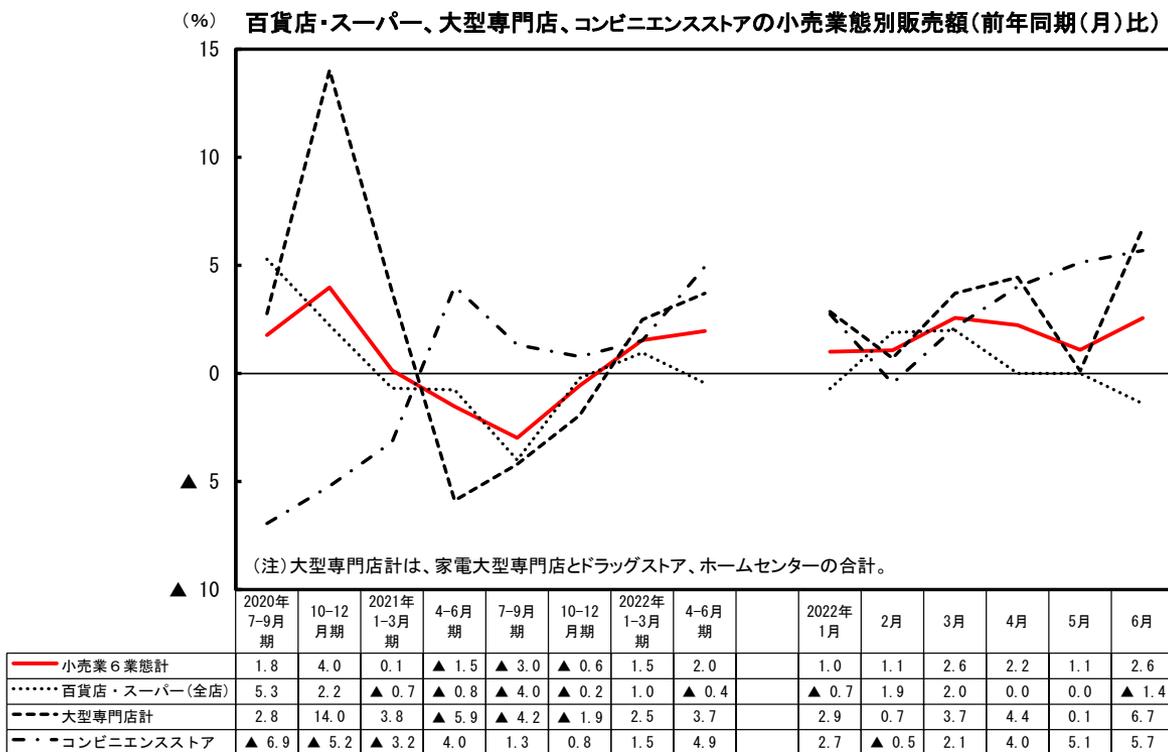
アンケート調査分析④:設備・雇用関連DI

- ・「生産・営業用設備DI」の今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では▲2となり、やや不足となった。来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業の不足感は横ばい(▲2)**。
- ・「雇用人員DI」の今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では▲52となり、不足感は横ばい。中小企業庁の「中小企業景況調査」でも▲32.1となり、不足感は強い。来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業の不足感はさらに強まるが(▲56)**、一方、中小企業景況調査では不足感は大きく弱まる見込み(▲3.9)。



現状分析①:6業態計では2四半期連続で増加

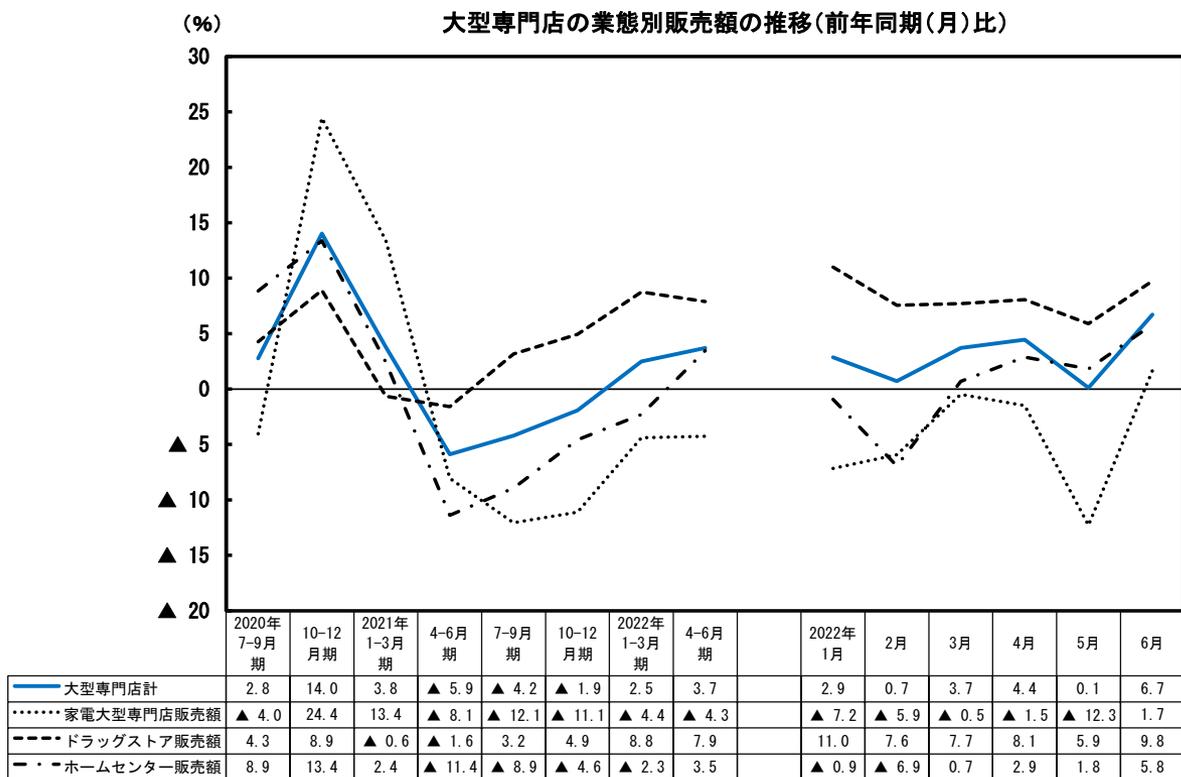
- ・「小売業6業態計売上高」の22年4-6月期をみると、前年同期比+2.0%となり、**2四半期連続でプラス**となっている。内訳をみると、「大型専門店」と「コンビニエンスストア」が牽引している。
- ・月次で最近の動きをみると、6月は「百貨店・スーパー」は前年同月比マイナス(同▲1.4%)となったものの、「大型専門店」(同+6.7%)と「コンビニエンスストア」(同+5.7%)が好調に推移したため、6業態計では同+2.6%と堅調な動きとなっている。



(出所) 経済産業省「商業動態統計月報」、近畿経済産業局「百貨店・スーパー販売状況(近畿地域)」

現状分析②:「ドラッグストア」と「ホームセンター」で増加

- ・大型専門店では、ウエイトの高い「ドラッグストア」は4四半期連続で増加し、引き続き全体を牽引している。また、「ホームセンター」も5四半期ぶりにプラスとなった。一方、「家電大型専門店」は5四半期連続でマイナスとなり、不振が続いている。
- ・月次で最近の動きをみると、6月は3業態とも前年を上回り、とくに「ドラッグストア」(前年同月比+9.8%)と「ホームセンター」(同+5.8%)の伸びが高い。



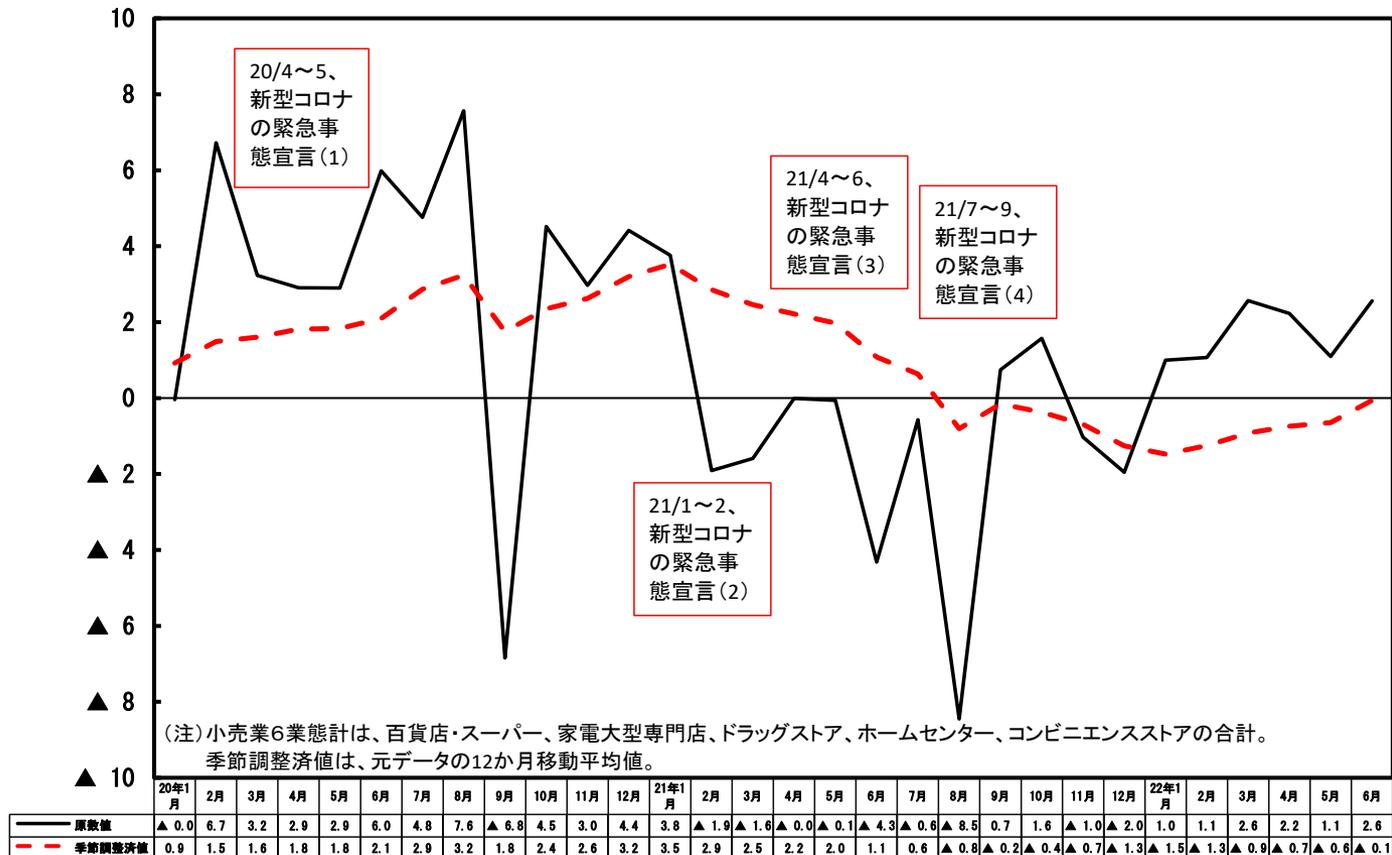
(出所) 経済産業省「商業動態統計月報」

現状分析③:季節要素を排除すると、緩やかに回復

・季節要素を除去した12か月移動平均値で最近の動きをみると、22年1月(前年同月比▲1.5%)を底に緩やかに上昇し、直近の6月は同▲0.1%まで回復。

(前年同月比・%)

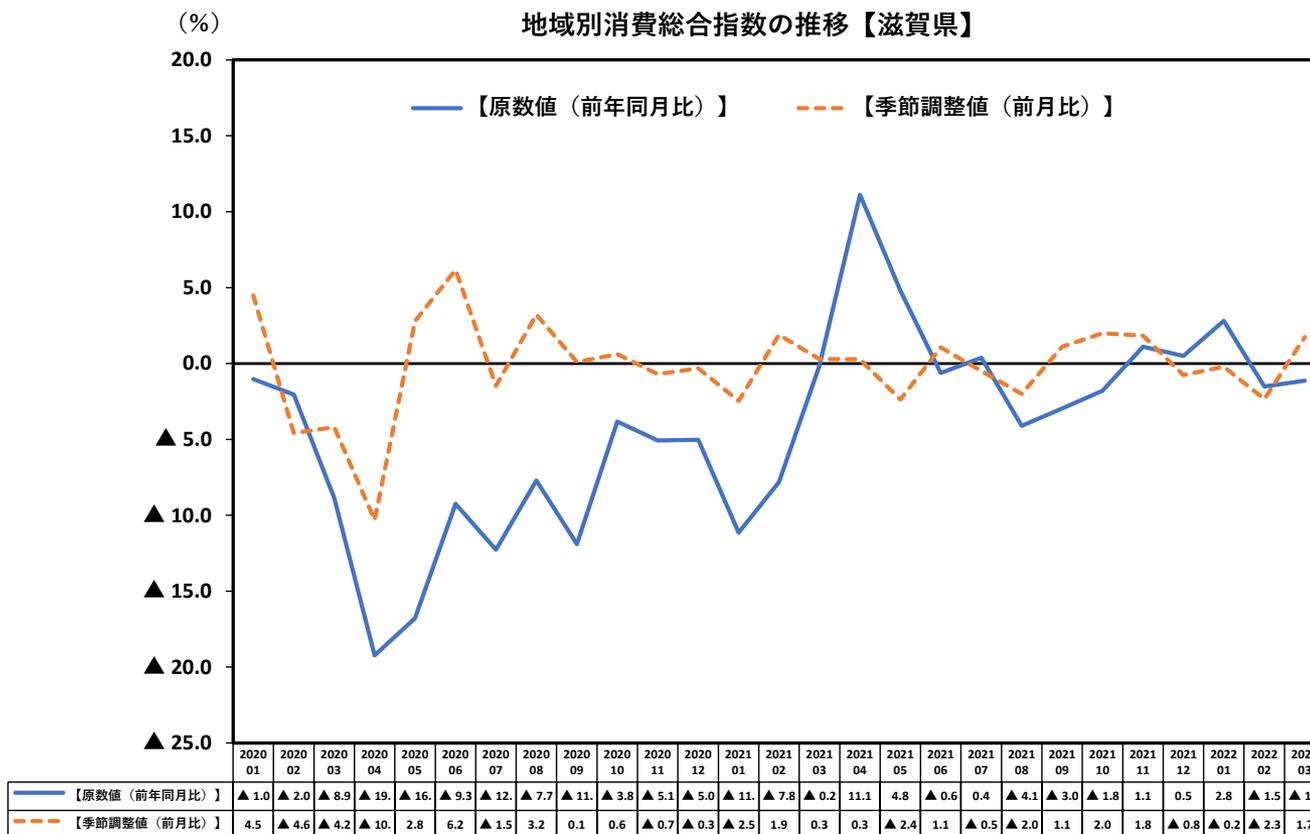
小売業6業態計売上高の推移



(注)小売業6業態計は、百貨店・スーパー、家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンター、コンビニエンスストアの合計。
季節調整済値は、元データの12か月移動平均値。

現状分析④:「地域別消費総合指数」は伸び悩んでいる

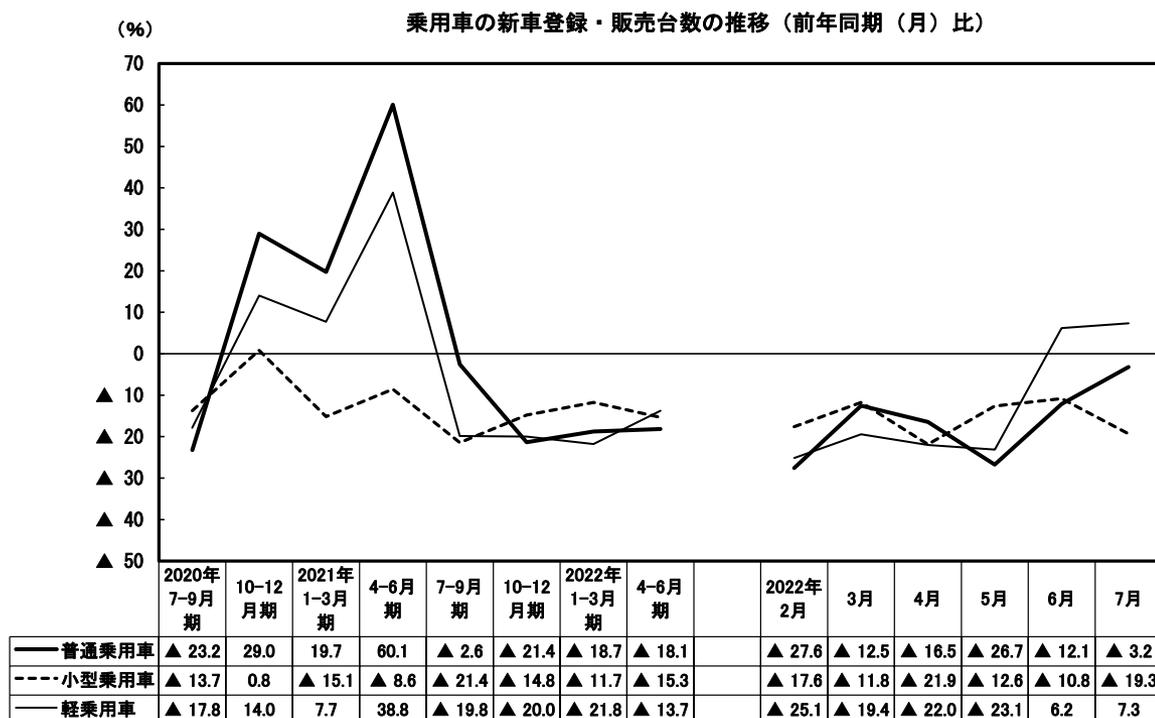
- 消費支出の総合的な動向を把握するための指数である「地域別消費総合指数」をみると、原数値は21年8月(前年同月比▲4.1%)を底にして緩やかに上昇しているが、最近の2か月はマイナスとなり、伸び悩んでいる(2月:同▲1.5%、3月:同▲1.1%)。



(出所) 内閣府「地域別支出総合指数 (RDEI)」

現状分析⑤:「普通乗用車」はマイナス幅縮小、「軽乗用車」は2か月連続でプラス

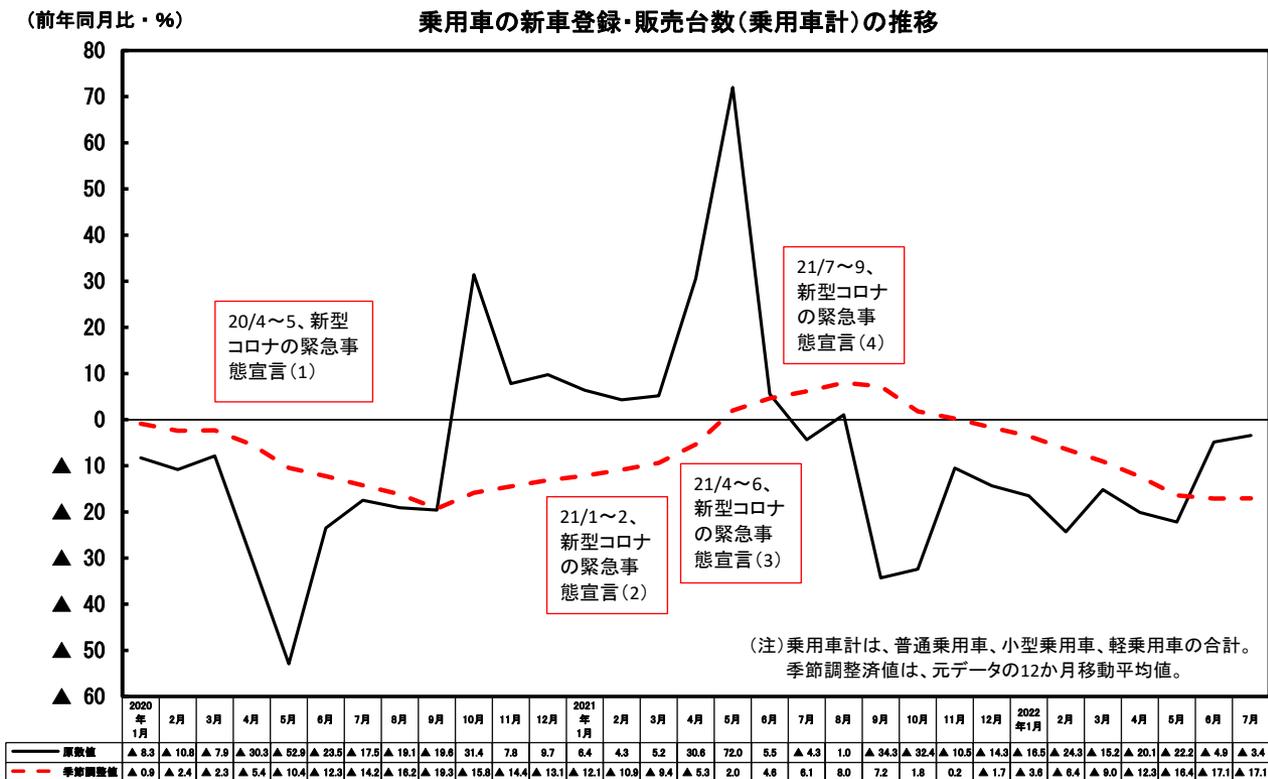
- ・「乗用車新車登録台数(登録ナンバー別)」の22年4-6月期をみると、「小型乗用車(5、7ナンバー車)」は6四半期連続、「普通乗用車(3ナンバー車)」も4四半期連続で大幅なマイナスとなり、伸び悩んでいる。月次で最近の動きをみると、「小型乗用車」は引き続き大幅なマイナスとなっているものの、「普通乗用車」はマイナス幅が縮小してきた。
- ・「軽乗用車」も4四半期連続で減少しているが、月次でみると、最近の2か月はプラスで推移している(6月:+6.2%、7月:+7.3%)。



(出所) (一社)日本自動車販売協会連合会「自動車登録統計情報」、(一社)全国軽自動車協会連合会「軽四輪車 県別新車販売台数」

現状分析⑥：季節要素を排除すると、8か月連続のマイナス

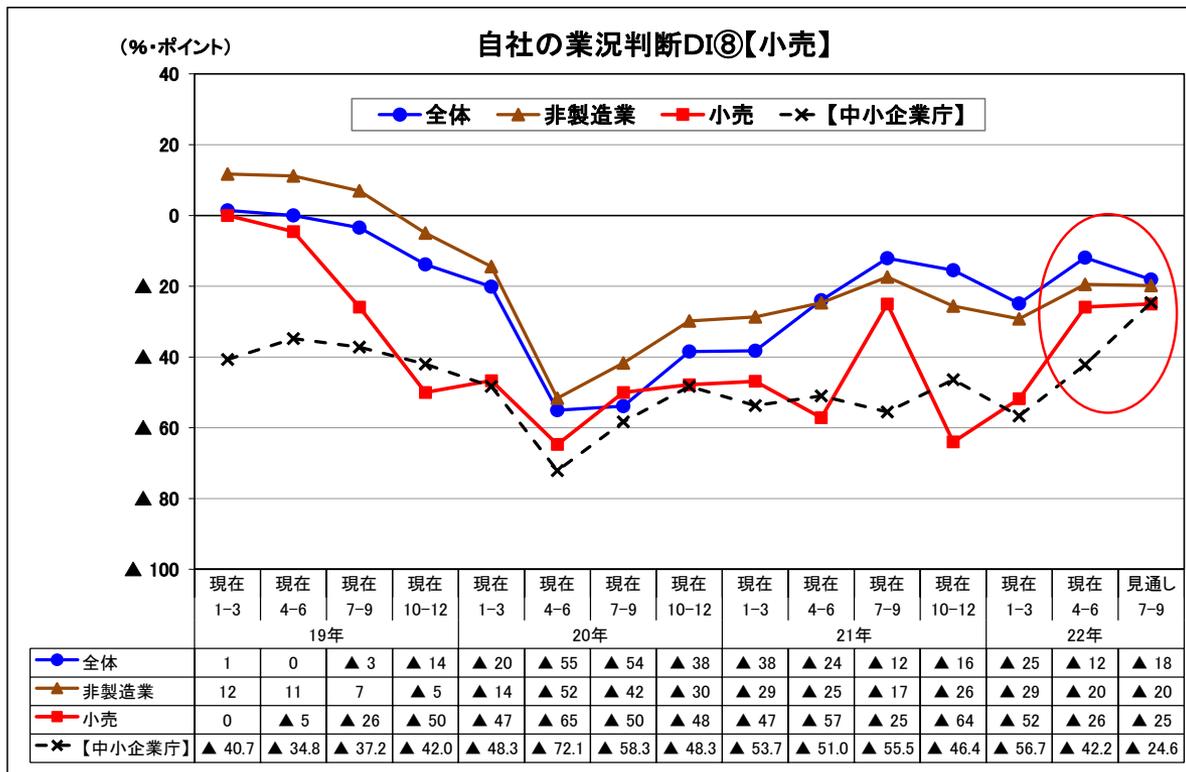
- ・3車種合計の季節要素を除去した12か月移動平均値をみると、21年12月(前年同月比▲1.7%)以降、**8か月連続でマイナスとなり、マイナス幅も拡大している。**
- ・これは、世界的な半導体不足の影響と部品供給の停滞といったサプライチェーンの問題が残っているためとみられる。



(出所) (一社)日本自動車販売協会連合会「自動車登録統計情報」、(一社)全国軽自動車協会連合会「軽四輪車 県別新車販売台数」

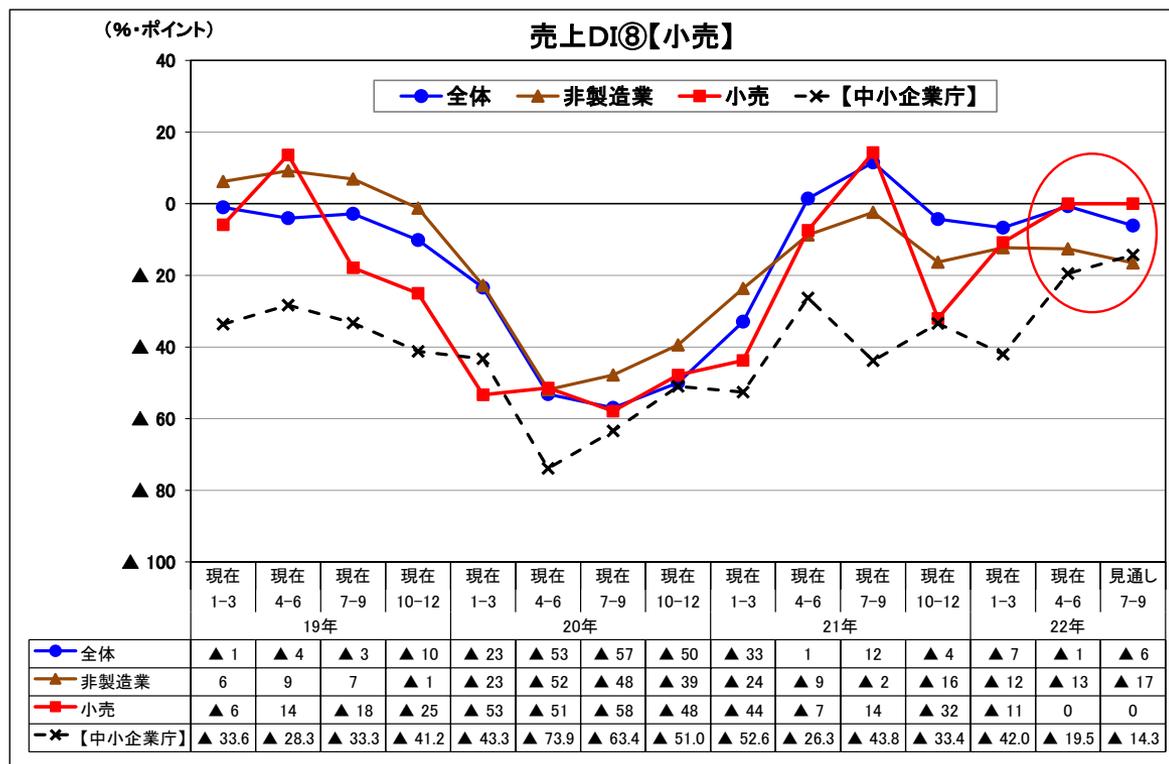
アンケート調査分析①: 自社の業況判断DI

- ・今期(22年4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」の中の「小売」(n=27)は▲26となり、前期(1-3月期、▲52)に比べ大幅に上昇するも、引き続きマイナス水準。
- ・中小企業庁の「中小企業景況調査」の中の「小売業」(n=4,416)は▲42.2となり、引き続き低水準で推移している。なお、水準はともにマイナスだが、県内企業のほうが高い。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業は横ばいだが(▲25)**、中小企業景況調査ではマイナス水準のなかで大幅に上昇の見通し(▲24.6)。



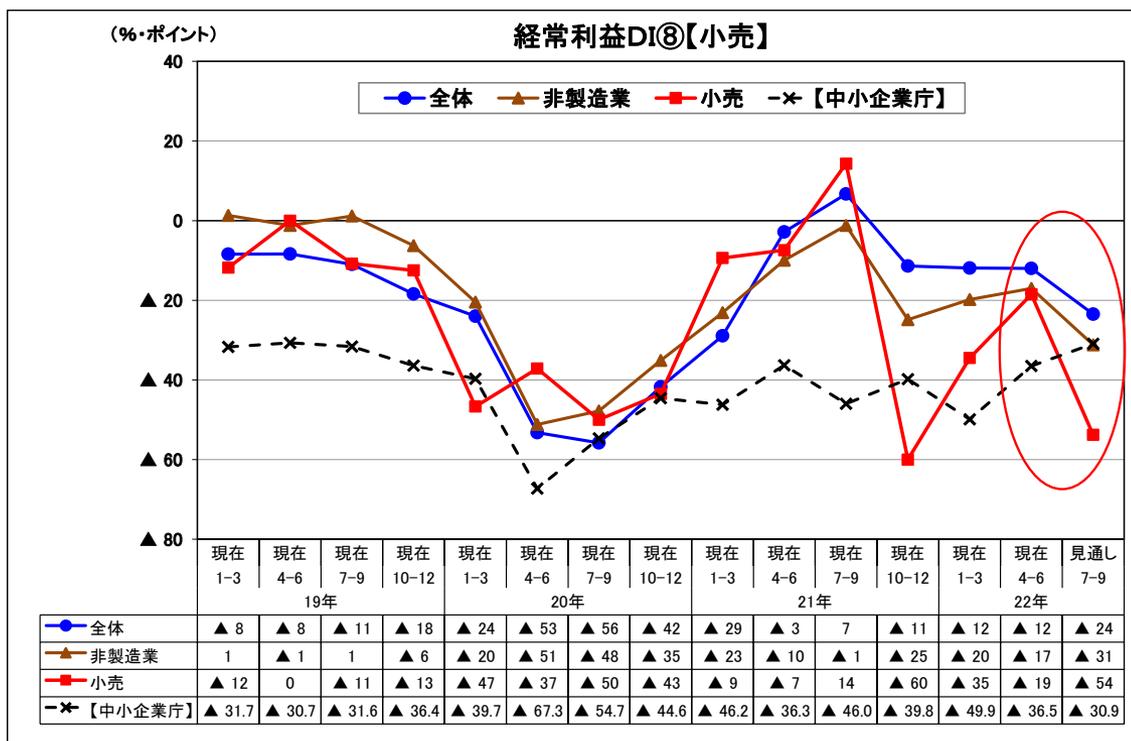
アンケート調査分析②:売上DI

- ・今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**持ち合い(0)**となり、前期(1-3月期、▲11)から大幅に上昇した。
- ・中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲19.5となり、前期(▲42.0)に比べ大幅に上昇したが、引き続きマイナス水準。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業は持ち合い(0)**で横ばい、中小企業景況調査ではやや上昇するも依然、マイナス水準の見込み(▲14.3)。



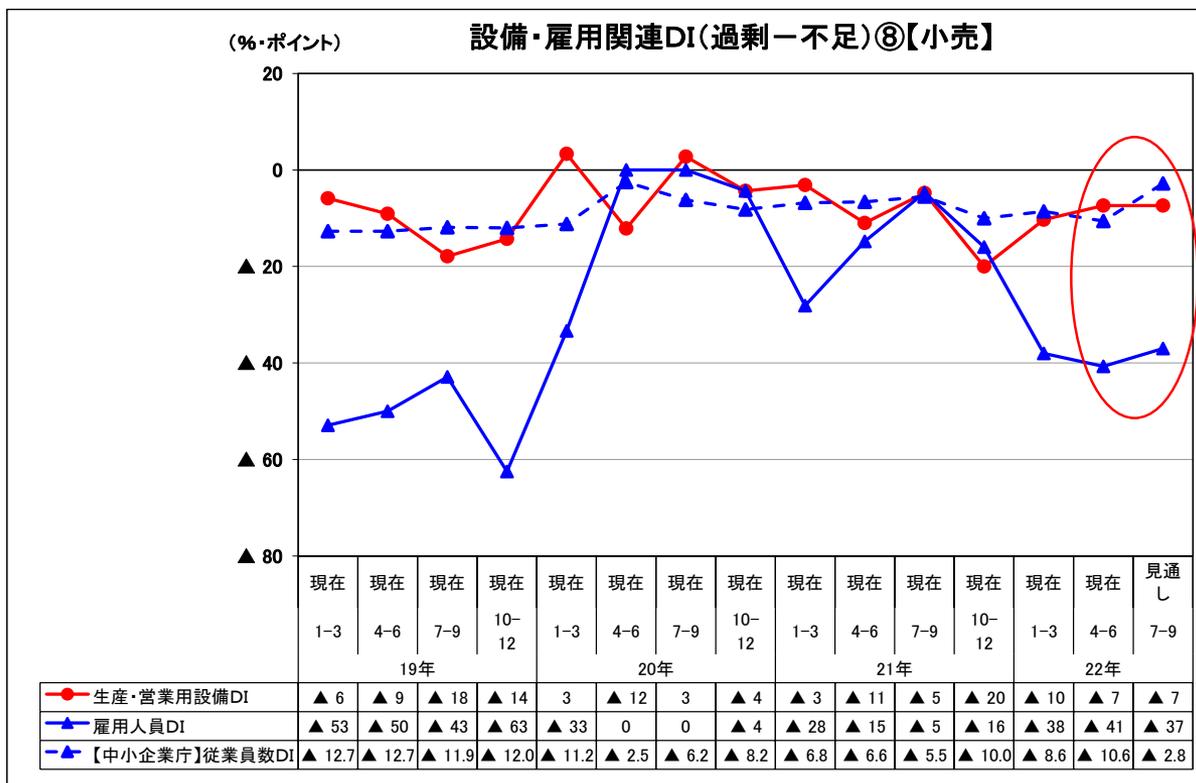
アンケート調査分析③: 経常利益DI

- ・今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では▲19となり、前期(1-3月期、▲35)から大幅上昇するも、依然、マイナス水準。
- ・中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲36.5となり、上昇している。なお、水準はともにマイナスだが、県内企業のほうが高い。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業は大幅に低下するも(▲54)**、中小企業景況調査ではやや上昇する見込み(▲30.9)。



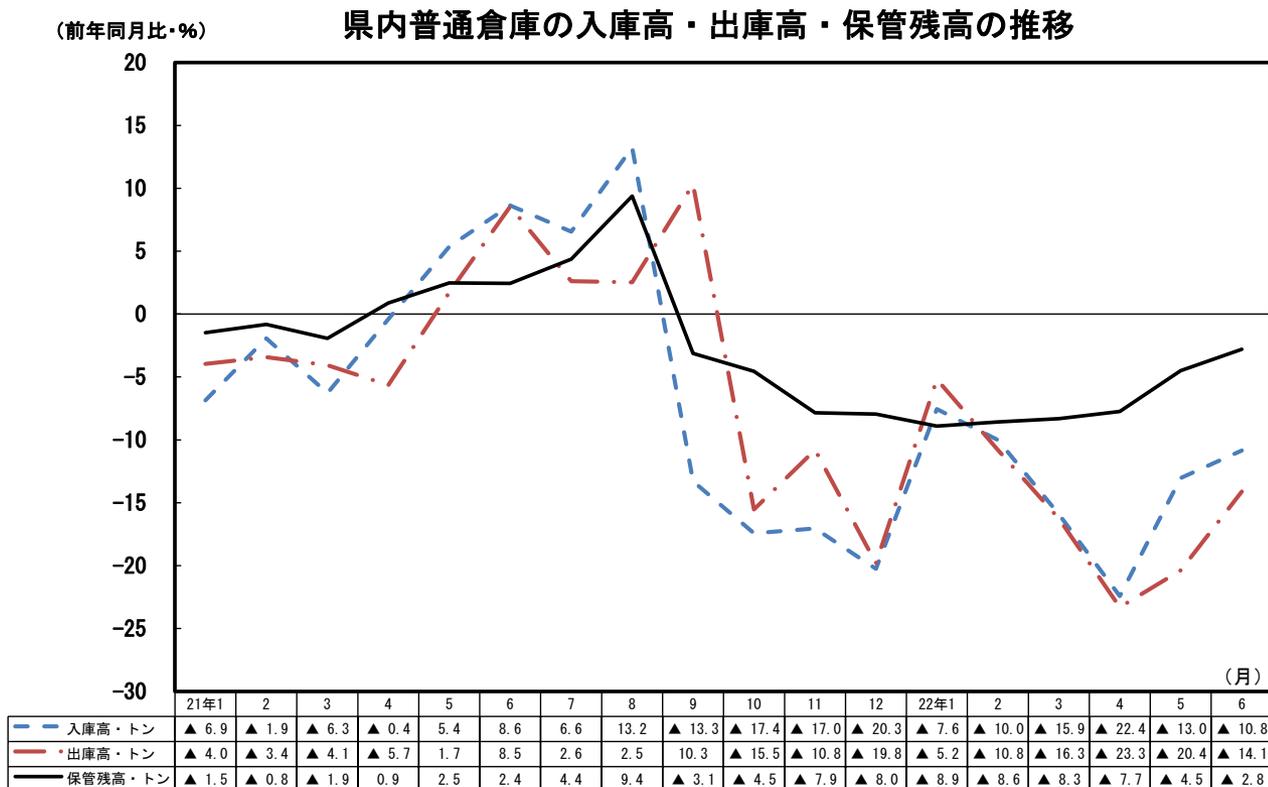
アンケート調査分析④:設備・雇用関連DI

- ・「生産・営業用設備DI」の今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では▲7となり、不足感はやや弱まった。来期(7-9月期)の見通しをみると、県内企業は▲7となり、不足感は横ばいの見込み。
- ・「雇用人員DI」の今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では▲41となり、不足感がやや強まった。中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲10.6となり、不足感がやや強まった。来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業の不足感はやや弱まり(▲37)**、中小企業景況調査でも不足感は大きく弱まる見込み(▲2.8)。



現状分析①：普通倉庫の「保管残高」のマイナス幅は縮小傾向

- ・滋賀県倉庫協会に加入の会員企業における普通倉庫の営業データによると、「入庫高」は10か月連続で減少している(6月:同▲10.8%)。
- ・「出庫高」も9か月連続で減少(6月:同▲14.1%)。
- ・この結果、「保管残高」は10か月連続で減少しているが、マイナス幅は縮小傾向(6月:同▲2.8%)。

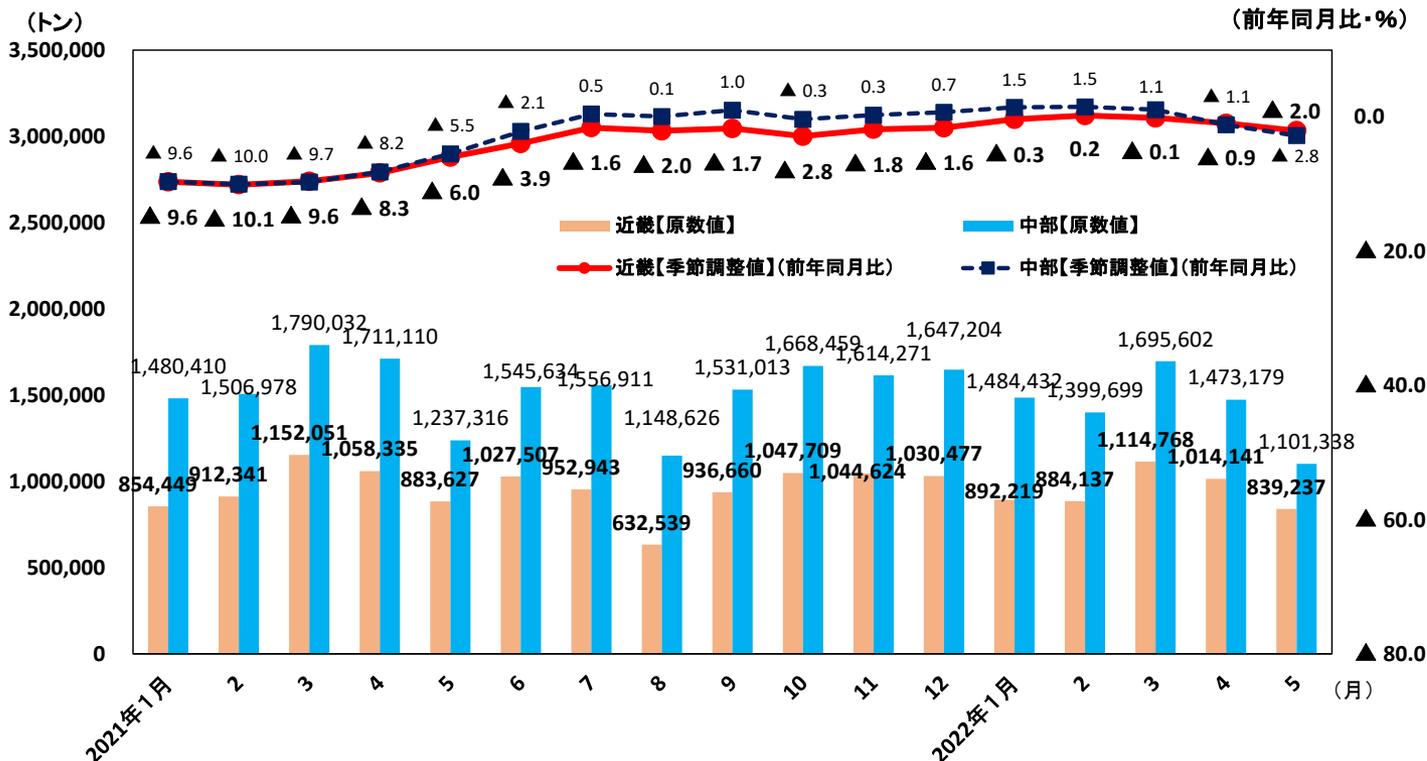


(資料)滋賀県倉庫協会

現状分析②:「鉄道貨物」はマイナスに転じ、伸び悩み

・近畿および中部の各地方運輸局管内のコンテナ貨物と車扱(しゃあつかい)貨物の合計である「**鉄道貨物**」の最近の動きをみると、**近畿、中部ともにマイナスに転じ、伸び悩んでいる。**

近畿および中部地方運輸局管内の鉄道貨物輸送トン数の推移

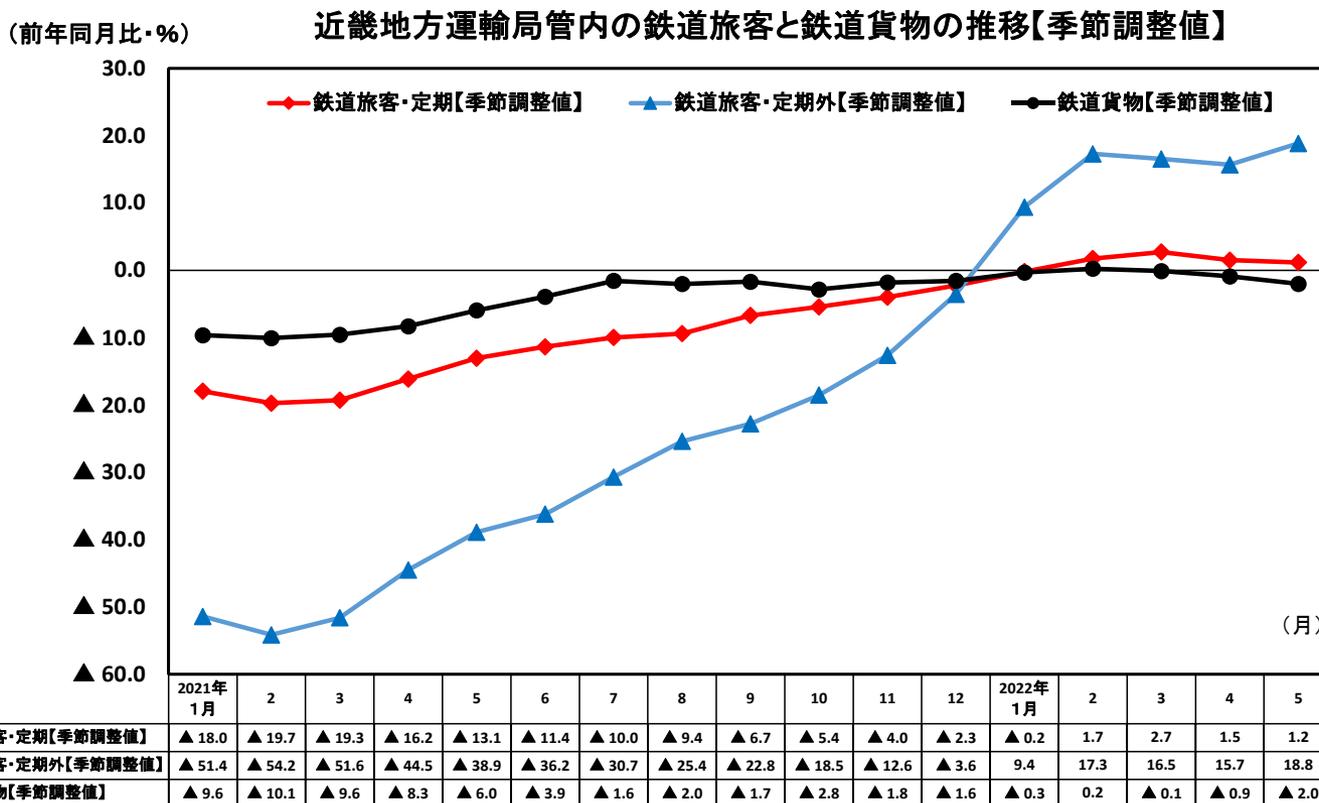


(注) 季節調整値は元データの12か月移動平均値。 鉄道貨物はコンテナ貨物と車扱貨物の合計。

(資料) 国土交通省「鉄道輸送統計調査」

現状分析③:「鉄道旅客」は定期外で大幅な増加

・近畿地方運輸局管内の「鉄道旅客」は、定期、定期外ともに回復傾向がみられるものの、とくに定期外では22年1月、プラスに転じて以来、大幅な増加が続いている。



(注) 季節調整値は元データの12か月移動平均値。

鉄道旅客は旅客人キロ(単位:千人キロ)、鉄道貨物はコンテナ貨物と車扱貨物の合計(単位:トン)。

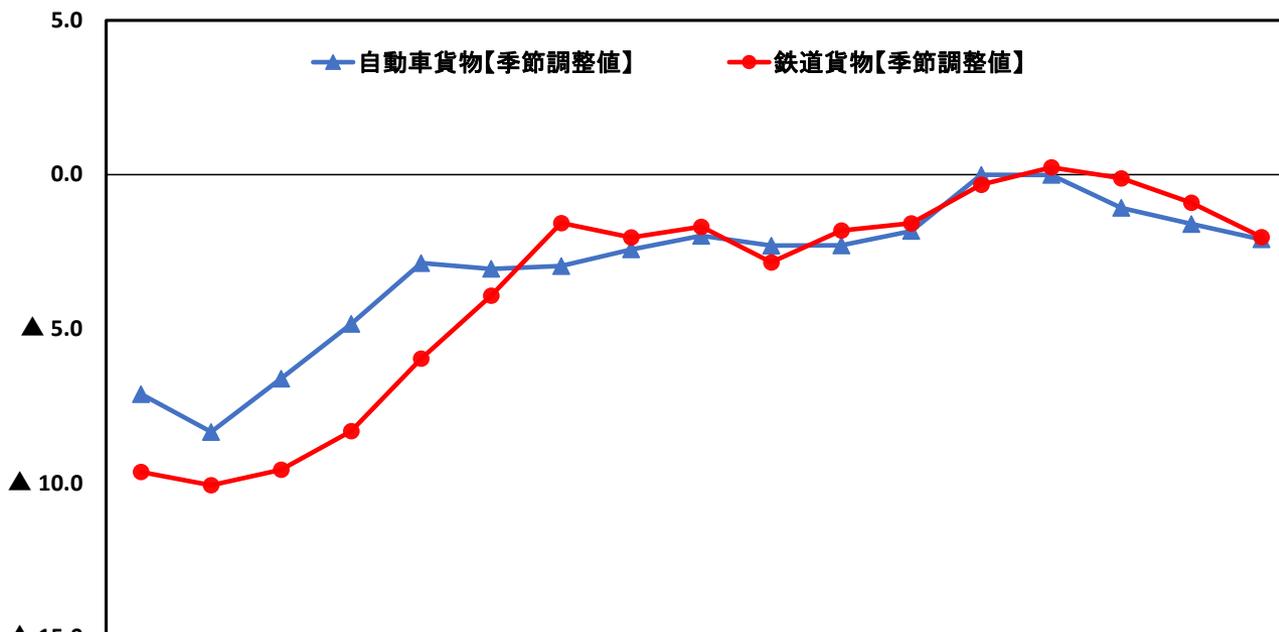
(資料) 国土交通省「鉄道輸送統計調査」

現状分析④：「自動車貨物」はマイナス幅拡大し、伸び悩み

- ・近畿地方運輸局管内の「自動車貨物」の走行キロ数は、22年3月以降、マイナス幅が拡大し、伸び悩んでいる。

近畿地方運輸局管内の自動車貨物走行キロ数と鉄道貨物輸送トン数の推移

(前年同月比・%)



	2021年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2022年 1月	2月	3月	4月	5月
自動車貨物【季節調整値】	▲ 7.1	▲ 8.3	▲ 6.6	▲ 4.8	▲ 2.9	▲ 3.1	▲ 3.0	▲ 2.4	▲ 2.0	▲ 2.3	▲ 2.3	▲ 1.8	▲ 0.0	▲ 0.0	▲ 1.1	▲ 1.6	▲ 2.1
鉄道貨物【季節調整値】	▲ 9.6	▲ 10.1	▲ 9.6	▲ 8.3	▲ 6.0	▲ 3.9	▲ 1.6	▲ 2.0	▲ 1.7	▲ 2.8	▲ 1.8	▲ 1.6	▲ 0.3	0.2	▲ 0.1	▲ 0.9	▲ 2.0

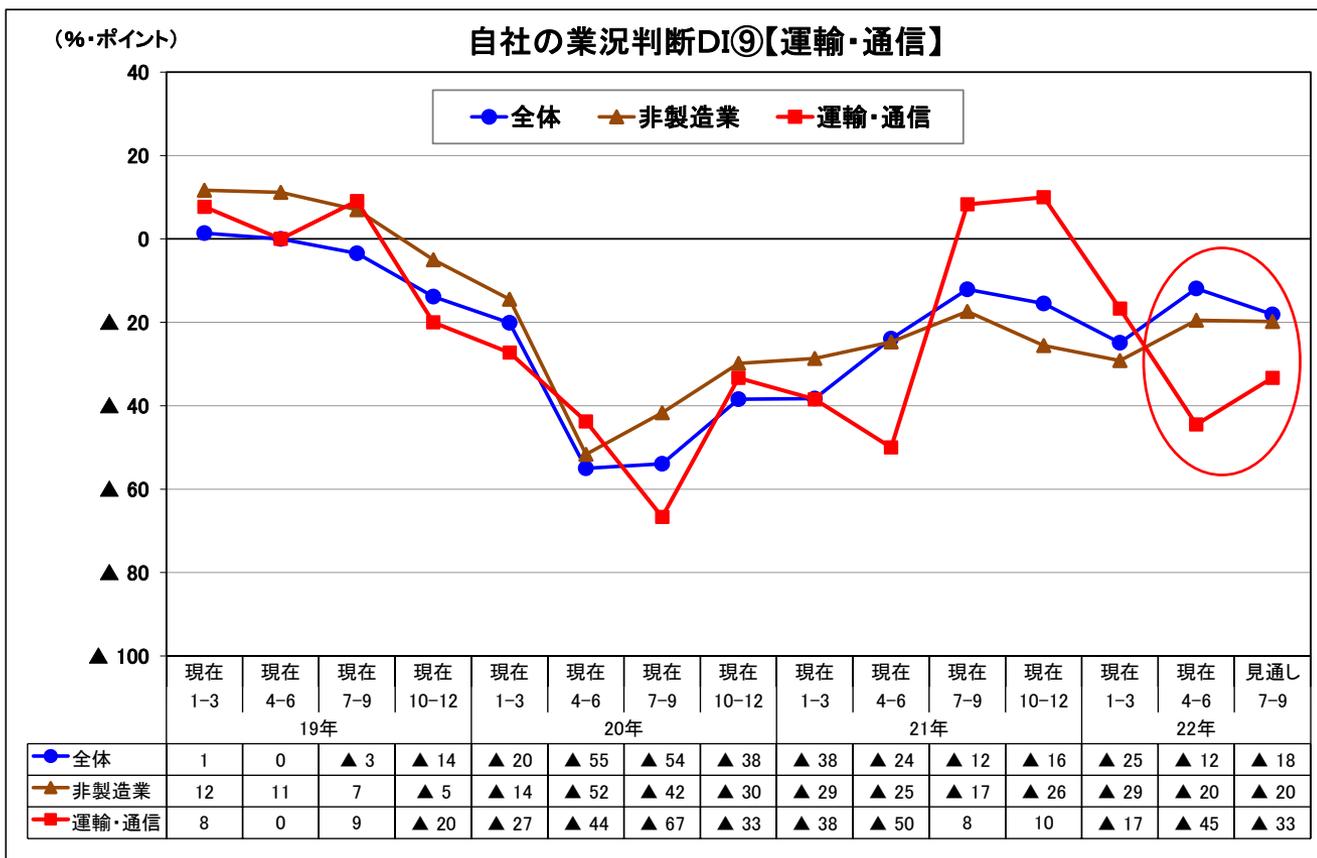
(注) 季節調整値は元データの12か月移動平均値。

自動車貨物（単位：キロ）は営業用と自家用の合計。鉄道貨物（単位：トン）はコンテナ貨物と車扱貨物の合計。

(資料) 国土交通省「自動車燃料消費量調査」「鉄道輸送統計調査」

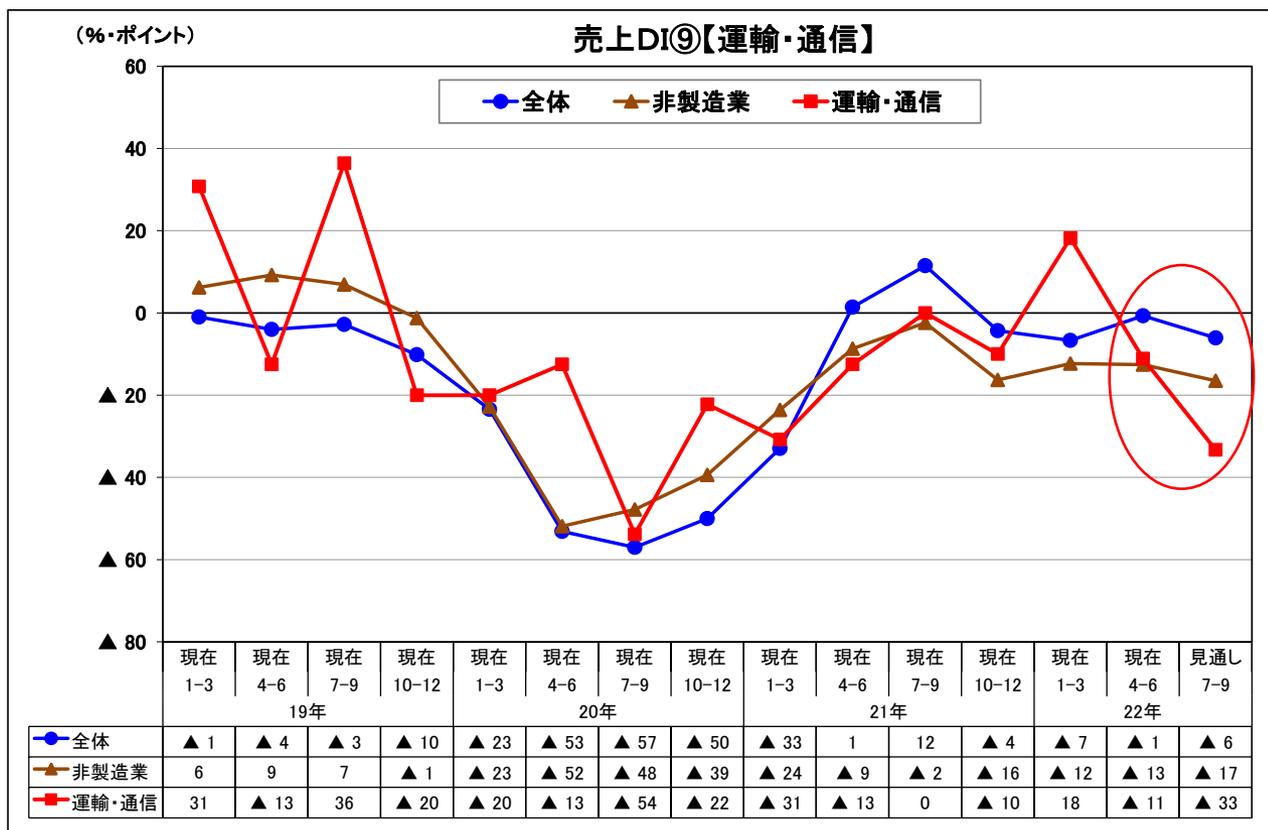
アンケート調査分析①：自社の業況判断DI

- ・今期(22年4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」の中の「運輸・通信」(n=9)は▲45となり、前期(1-3月期、▲17)に比べ大幅に低下した。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、県内企業は上昇するものの(▲33)、非製造業(▲20)、全体(▲18)の水準を大きく下回る見込み。



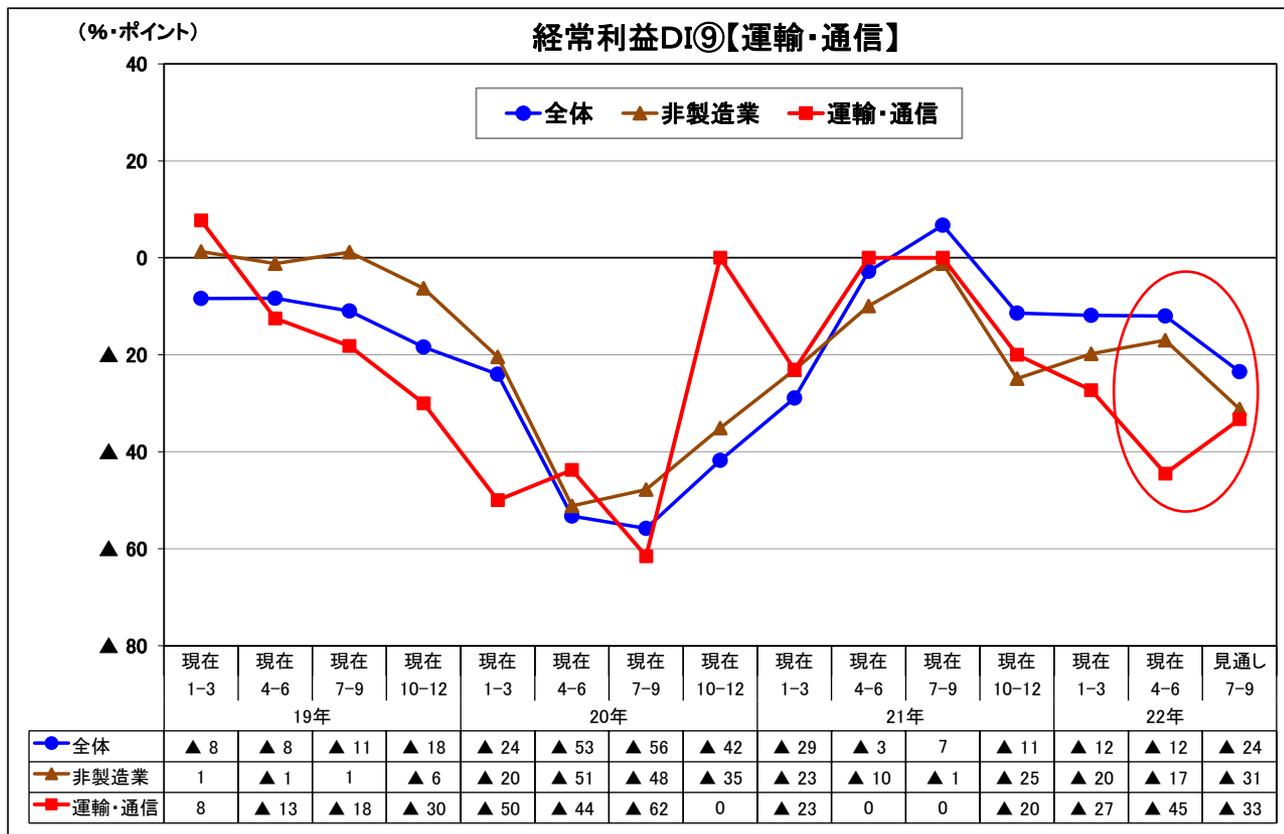
アンケート調査分析②:売上DI

- ・今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では▲11となり、前期(1-3月期、18)に比べ大幅に低下し、一転、マイナス水準となった。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、県内企業はさらにマイナス幅は拡大し(▲33)、非製造業(▲17)、全体(▲6)の水準を大きく下回る見込み。



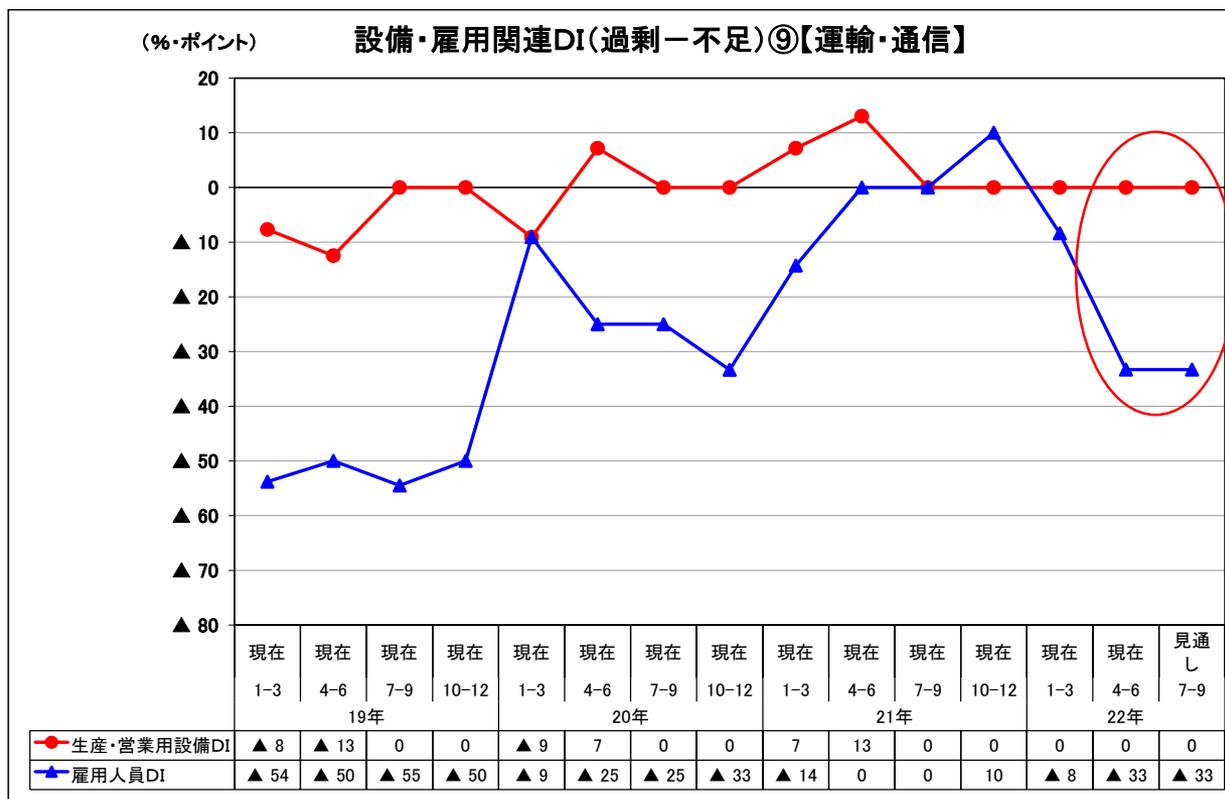
アンケート調査分析③:経常利益DI

- ・今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では▲45となり、前期(1-3月期、▲27) に比べ大幅に低下し、マイナス幅は拡大。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、県内企業は上昇するもマイナス水準にとどまり(▲33)、非製造業(▲31)、全体(▲24)の水準を下回る見通し。



アンケート調査分析④：設備・雇用関連DI

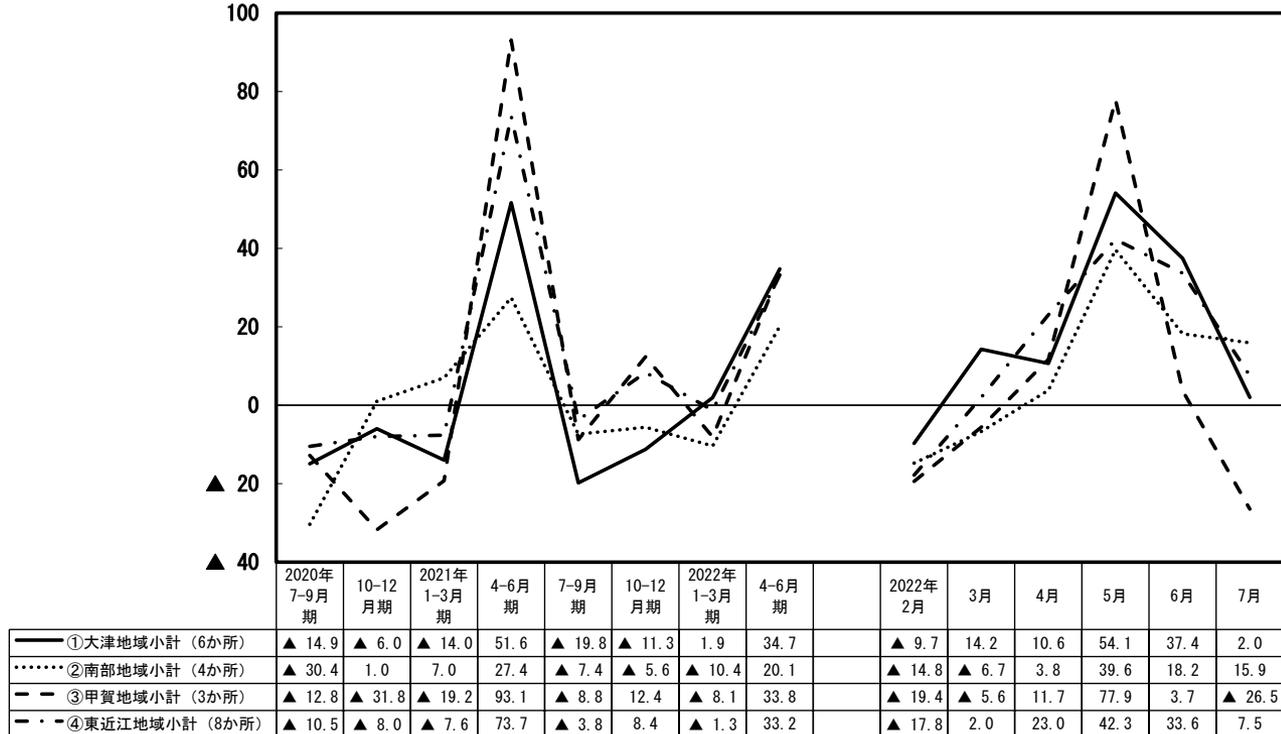
- ・「生産・営業用設備DI」の今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**4四半期連続で持ち合い(0)**となっている。来期(7-9月期)の見通しも**引き続き持ち合い(0)**。
- ・「雇用人員DI」の今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**▲33**となり、**不足感が強まっている**。来期(7-9月期)の見通しをみると、**横ばいで、強い不足感が続く見込み(▲33)**。



現状分析①: 新型コロナの感染拡大沈静化により、ほとんどの地域で回復

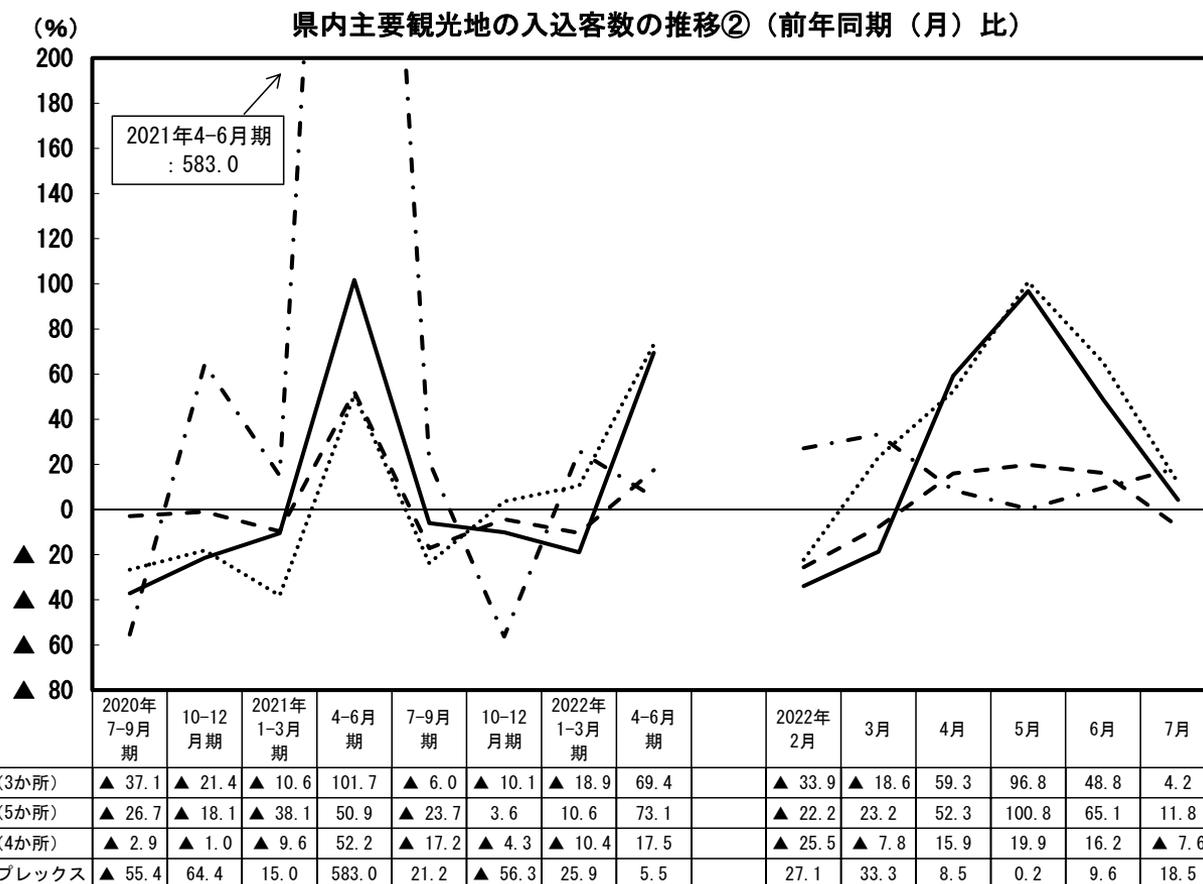
- ・今年の年明けから2月にかけて新型コロナのオミクロン株が本格的に感染拡大し(“第6波”)、その影響で1-3月期の県内の主要観光地の入込客数は前年同期比でマイナスとなった地域が多くみられた。
- ・3月以降は、ワクチン接種の進展とともに新型コロナの流行が沈静化し、4-6月期の入込客数はほとんどの地域で大幅の増加となった。

(%) 県内主要観光地の入込客数の推移① (前年同期(月)比)



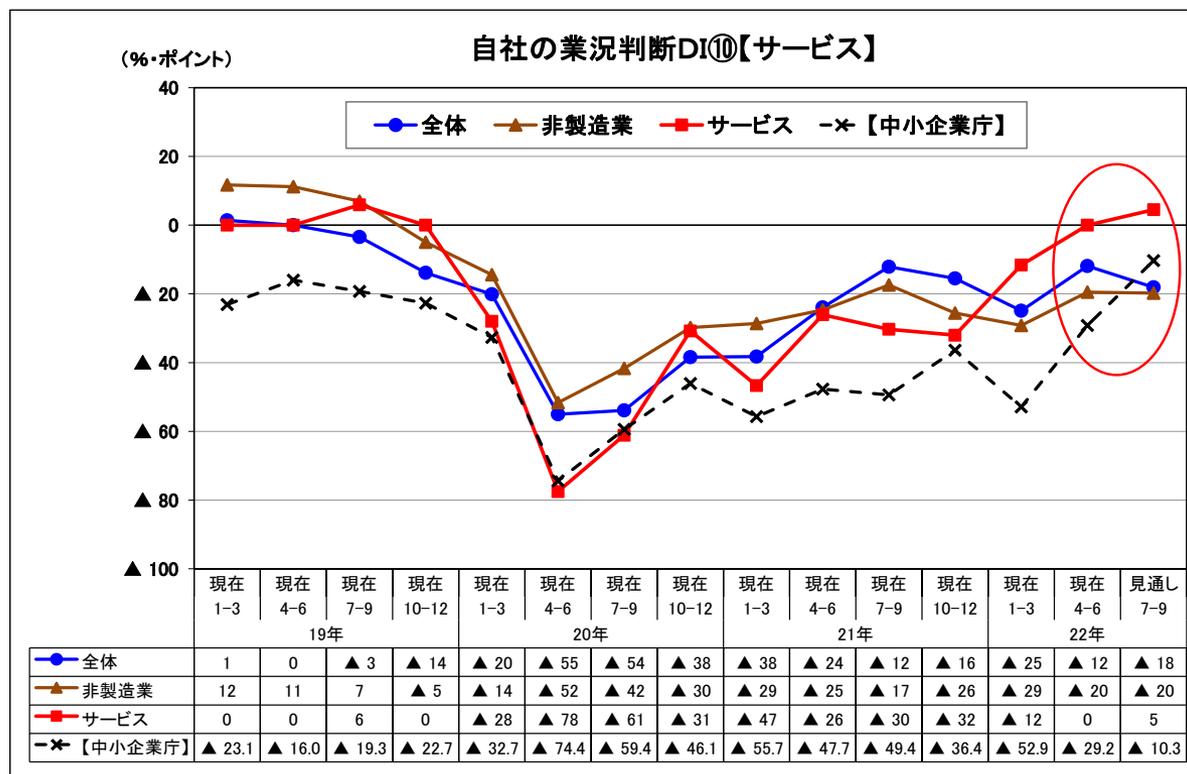
現状分析②：“第7波”入りにより、すべての地域で伸び率が鈍化

- ・7月以降の新型コロナ“第7波”入りにより、すべての地域で伸び率の鈍化がみられ、なかにはマイナスになった地域もある。
- ・一方、「主要3シネコン」の伸び率は4-6月期に鈍化するも、7月は大幅増加。



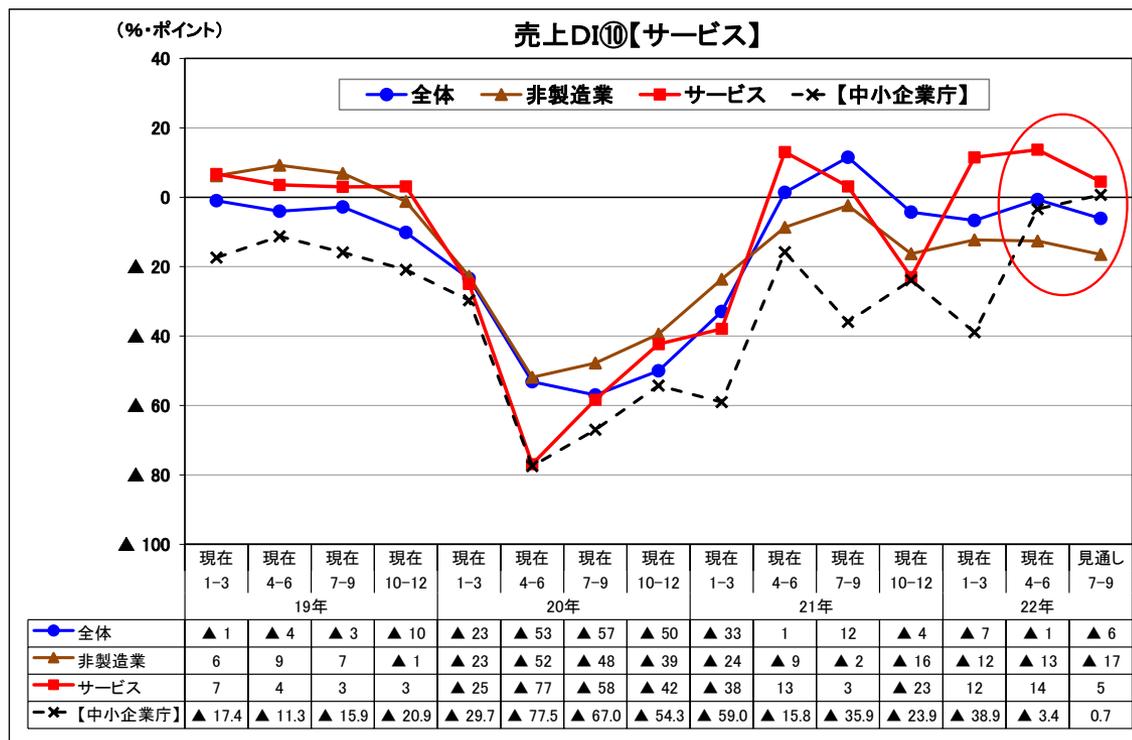
アンケート調査分析①: 自社の業況判断DI

- ・今期(22年4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」の中の「サービス」(n=22)は**持ち合い(0)となり、前期(1-3月期、▲12)に比べ大幅上昇した。**
- ・中小企業庁の「中小企業景況調査」の中の「サービス」(n=5,871)は▲29.2となり、前期(▲52.9)に比べ大幅に上昇しているが、依然低水準。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業、中小企業景況調査ともに上昇し、とくに県内企業はプラスになる見込み(順に5、▲10.3)。**



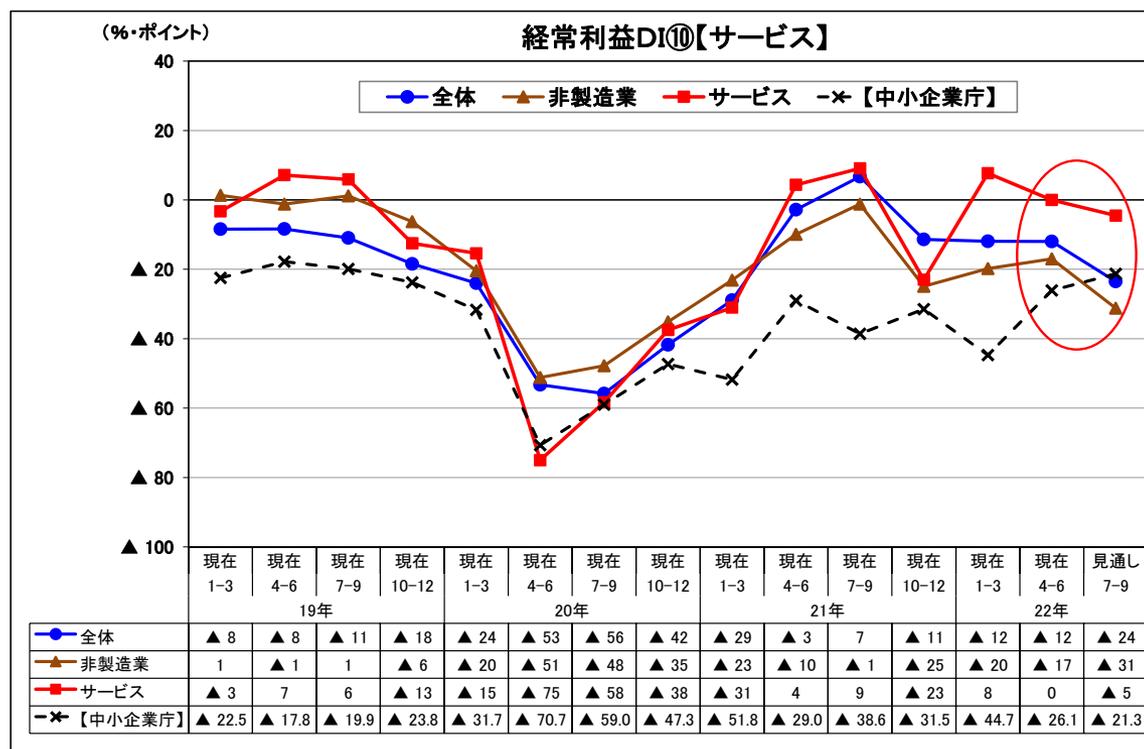
アンケート調査分析②: 売上DI

- ・今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**14**となり、前期(1-3月期、12)から**やや上昇した**。
- ・中小企業庁の「中小企業景況調査」では**▲3.4**となり、前期(▲38.9)に比べ大幅上昇したものの、引き続きマイナス水準。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業はやや低下(5)**、中小企業景況調査ではプラスとなる見込み(0.7)。



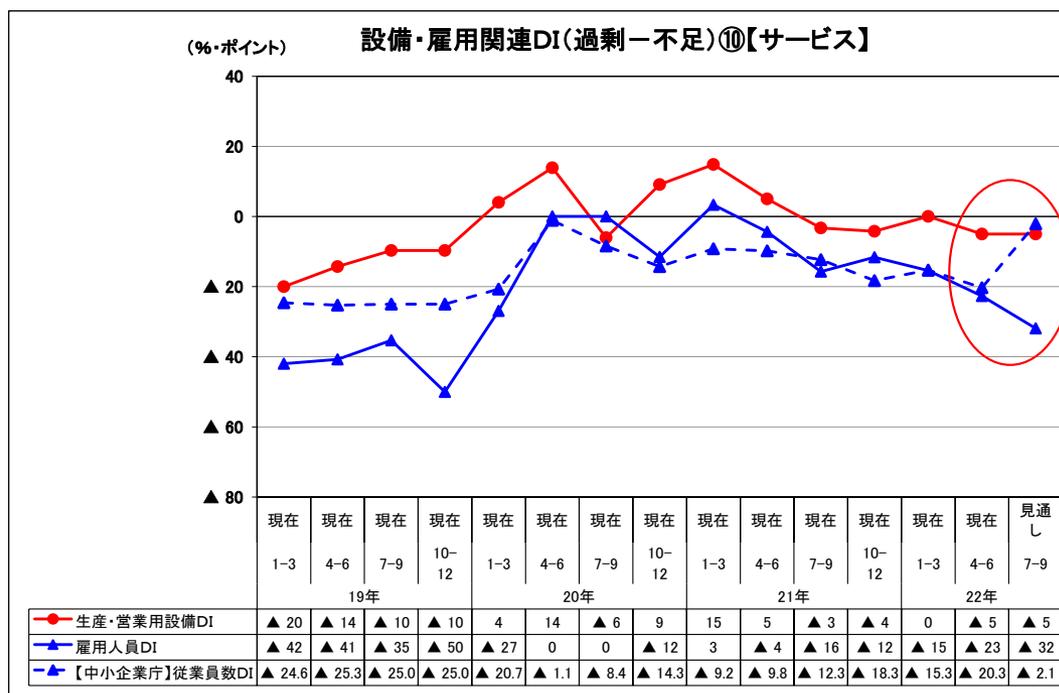
アンケート調査分析③: 経常利益DI

- ・今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では**持ち合い(0)**となり、**前期(1-3月期、8)に比べ低下した。**
- ・一方、中小企業庁の「中小企業景況調査」では**▲26.1**となり、**前期(1-3月期、▲44.7)**に比べ大幅に上昇したものの、引き続きマイナス水準。
- ・来期(7-9月期)の見通しをみると、**県内企業は低下し、再びマイナスとなり(▲5)**、中小企業景況調査ではやや上昇するが(▲21.3)、ともにマイナス水準の見込み。



アンケート調査分析④：設備・雇用関連DI

- ・「生産・営業用設備DI」の今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では▲5となり、前期(1-3月期、0)の持ち合いから不足となった。来期(7-9月期)の見通しをみると、県内企業での不足感は横ばい(▲5)。
- ・「雇用人員DI」の今期(4-6月期)をみると、弊社の「県内企業動向調査」では▲23となり、不足感はさらに強まった。中小企業庁の「中小企業景況調査」では▲20.3となり、不足感が一層強まっている。来期(7-9月期)の見通しをみると、県内企業での不足感はさらに強まるが(▲32)、中小企業景況調査では不足感が大幅に弱まる見込み(▲2.1)。



【参考データ】「滋賀県内企業動向調査」(2022年4-6月期)

①業況判断DI(良い-悪い)

①業況判断DI(良い-悪い)

年 期	19年				20年				21年				22年			回答数(n) 4-6月期	業種
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9		
	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	見通し		
全体	1	0	▲3	▲14	▲20	▲55	▲54	▲38	▲38	▲24	▲12	▲16	▲25	▲12	▲18	287	全体
製造業	▲11	▲13	▲16	▲24	▲28	▲59	▲69	▲49	▲51	▲23	▲6	▲3	▲19	▲2	▲16	128	製造業
非製造業	12	11	7	▲5	▲14	▲52	▲42	▲30	▲29	▲25	▲17	▲26	▲29	▲20	▲20	159	非製造業
全体	1	0	▲3	▲14	▲20	▲55	▲54	▲38	▲38	▲24	▲12	▲16	▲25	▲12	▲18	287	全体
製造業	▲11	▲13	▲16	▲24	▲28	▲59	▲69	▲49	▲51	▲23	▲6	▲3	▲19	▲2	▲16	128	製造業
繊維	▲46	▲37	▲31	▲57	▲27	▲90	▲76	▲81	▲85	▲62	▲54	▲35	▲58	▲27	▲46	11	繊維
木材・木製品	▲63	▲25	▲33	▲13	▲14	▲100	▲57	▲100	▲43	▲33	▲14	67	▲33	0	0	5	木材・木製品
紙・パルプ	▲33	50	▲40	50	100	0	0	0	0	0	0	33	▲50	0	▲33	3	紙・パルプ
化学	▲17	25	▲36	▲25	14	▲40	▲83	▲50	▲78	▲14	▲10	18	11	0	0	9	化学
石油・石炭	0	0	0	0	▲100	0	▲75	0	0	0	0	0	0	0	0	0	石油・石炭
窯業・土石	0	▲25	20	▲25	▲17	▲71	▲71	▲50	▲60	▲40	17	0	▲20	33	0	6	窯業・土石
鉄鋼	50	25	▲33	0	100	0	0	0	▲50	▲33	0	33	50	0	0	3	鉄鋼
非鉄金属	100	0	50	▲33	▲100	0	▲43	0	33	100	67	100	0	0	▲33	3	非鉄金属
食料品	▲29	▲23	▲11	▲33	▲55	▲69	▲92	▲56	▲67	▲85	▲60	▲33	▲78	▲11	▲22	9	食料品
金属製品	▲5	0	▲11	▲18	▲38	▲82	▲92	▲19	▲55	▲20	5	▲5	▲32	▲11	▲37	19	金属製品
一般機械	50	0	33	8	38	▲47	▲15	▲40	▲33	▲18	15	33	15	10	10	10	一般機械
電気機械	▲18	▲9	▲31	▲25	▲50	▲36	▲50	▲45	▲55	0	27	▲11	▲45	▲10	▲10	10	電気機械
輸送用機械	75	▲67	▲33	▲20	▲25	▲100	▲60	▲25	▲20	0	33	0	80	▲25	0	4	輸送用機械
精密機械	▲25	▲60	▲43	▲50	▲100	▲33	▲100	▲100	▲67	0	0	0	▲67	▲40	▲60	5	精密機械
その他の製造	▲4	▲12	▲12	▲32	▲52	▲47	▲71	▲52	▲38	0	▲8	▲16	▲10	13	▲3	31	その他の製造
非製造業	12	11	7	▲5	▲14	▲52	▲42	▲30	▲29	▲25	▲17	▲26	▲29	▲20	▲20	159	非製造業
建設	30	25	29	15	19	▲33	▲26	▲13	▲15	▲6	▲14	▲15	▲35	▲21	▲29	48	建設業
不動産	▲8	27	▲20	27	22	▲38	▲6	▲7	▲7	23	36	23	30	27	27	11	不動産
卸売	17	7	9	▲7	▲26	▲54	▲41	▲55	▲43	▲44	▲40	▲46	▲36	▲38	▲38	24	卸売
小売	0	▲5	▲26	▲50	▲47	▲65	▲50	▲48	▲47	▲57	▲25	▲64	▲52	▲26	▲25	27	小売
運輸・通信	8	0	9	▲20	▲27	▲44	▲67	▲33	▲38	▲50	8	10	▲17	▲45	▲33	9	運輸・通信
電気・ガス	0	0	0	▲50	▲20	▲50	▲75	▲40	20	0	▲20	▲40	▲33	▲60	▲40	5	電気・ガス
サービス	0	0	6	0	▲28	▲78	▲61	▲31	▲47	▲26	▲30	▲32	▲12	0	5	22	サービス
リース	0	0	0	0	100	0	0	0	0	0	0	▲100	0	100	100	1	リース
その他非製造	▲25	0	0	▲36	▲45	▲36	▲40	▲27	▲14	▲25	0	▲9	▲36	▲17	▲17	12	その他非製造

業況判断DI(「良い」のフリーアンサー)

【製造業】

「良い」(かなり良い+やや良い)

業種	事象
繊維	・円安、数量増。
木材・木製品	・円安で各ユーザーの輸出が好調なため。
化学	・原油高による再生燃料の値上がり。 ・受注は変わりなくきている。
窯業・土石	・現在需要量を満たしている。
鉄鋼	・自動車以外は製造業全般に活況で20%増収。
食料品	・新型コロナによる飲食などの規制が撤廃されているため。
金属製品	・受注量の増加。 ・コロナによる落ち込みが和らぎ、加工高が10%増加。 ・受注状況順調。ただし、受注先の在庫確保の為の受注なのか、実需なのか不明。先行きは不透明。
一般機械	・新規受注が好調で4月の売上は過去最高。 ・陸用・舶用ともに市場環境に明るさが出てきて、受注が回復傾向にある。
電気機械	・売上が20%UP。
その他の製造業	・円安の影響が大きいものの、販売価格そのものが戻ってきている。 ・建設機械市場が好調で、昨年対比20%以上の売上増加となっている。 ・半導体関連の需要増が続いているため。 ・アウトドア市場の拡大、コロナ禍という環境もプラス。 ・上海、昆山のロックダウンの影響により国内生産高が増加。

業況判断DI(「良い」のフリーアンサー)

【非製造業】

「良い」(かなり良い+やや良い)

業種	事象
建設	・工事利益が改善したため。
小売	・コロナ禍の影響で前年受注予定の案件が当年に計上されたことで業績にプラスとなった。
運輸・通信	・売上が前年同期よりアップしている。 ・試算表、売上7%増加。
サービス	・新型コロナウイルス感染拡大に伴う、行動規制が全て解除されたことにより、集客が安定してきた。 ・IT化、DX化の流れにより売上・利益が増加。
その他の非製造業	・昨年くらいより事業の廃業が増え、競合企業が減少。 ・2022年1～3月期の本業の売上高(入院、外来、健診収益)は前年同期比12%増加した。延べ患者数、病床稼働率、一日平均診療単価、手術件数ともに増加している。

業況判断DI(「悪い」のフリーアンサー)

【製造業】

「悪い」(かなり悪い+やや悪い)

業種	事象
繊維	・円安により原材料の生糸が値上がりして大変困っている。
木材・木製品	・円安による材料価格の高騰、ロシアからの輸入制限による材料供給不安により、見積価格が提示できない。 ・新型コロナの影響で売上が40%減少した。
化学	・半導体部品不足、中国のロックダウンで生産減。 ・受注が増え、売上が伸びたが、原材料費の値上げ、また人員増員による労務費の増加で収益状況は悪化している。 ・上海ロックダウンの影響で売上が減少している。
鉄鋼	・鋼材他購入品の価格上昇。
非鉄金属	・自動車メーカーの稼働停止による売上減少。
食料品	・新型コロナの影響でコロナ前と比べて売上が20%減少している。 ・新型コロナで売上が40%下がった。
金属製品	・売上が20%減少した。石油化学関係の部品減少。 ・自動車業界の稼働停止の影響。
電気機械	・各企業の設備投資の減少。 ・上海ロックダウンの影響。 ・半導体不足や上海市のロックダウンにより部品遅れ、材料価格高騰、円安、ウクライナ等により。
輸送用機械	・材料費、電力費、燃料費の値上げの影響で粗利が10%減少した。
その他の製造業	・コロナ禍。

業況判断DI(「悪い」のフリーアンサー)

【非製造業】①

「悪い」(かなり悪い+やや悪い)

業種	事象
建設	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな原因で資材等価格が上昇したため、工事契約にいたらない。 ・企業の設備投資がやや上向き状況であるが、技術者不足で売上がのばせない。 ・今年は公共工事の落札ができなかった。修理の部品類の入荷が3～6カ月かかった。 ・取引先の設備投資が減少しており売上が減少。また、受注金額が低すぎて受注できず。 ・資材、人件費の上昇により、工事粗利益率の低下が鮮明。受注においては公共工事は堅調ながら民間の建築工事が競争激化で厳しい。 ・受注高が前年同期に比べ減少している。管材や資材の価格が上昇し、利益を圧迫している。 ・物価は上昇し、未だコロナ禍にあるが、受注や問い合わせは変わらずある。しかし進捗ペースはやや遅い。 ・原材料の値上がり及び販売価格への転嫁状況。
卸売	<ul style="list-style-type: none"> ・第二次ウッドショック、ロシアのウクライナ侵攻等により、全般的に仕入れコストが上昇し、経常利益が減少した。 ・新型コロナの影響で未だ元に戻らず。 ・原材料の高騰。 ・納入価格が1～2割上昇している。納期の遅延が幅広く起きている。 ・コロナ禍前と比べて売上が7～8割落ち込む。

業況判断DI(「悪い」のフリーアンサー)

【非製造業】②

「悪い」(かなり悪い+やや悪い)

業種	事象
小売	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの影響で毎月の売上が20%減少した。 ・材料値上げと品薄で15%ダウン。 ・円安と物価の高騰。 ・昨年比で端末販売台数30%減少の推移予想。 ・仕入価格の高騰。 ・半導体不足や生産調整のため。
運輸・通信	<ul style="list-style-type: none"> ・燃料費の高騰などで原価増。 ・原油価格高騰による燃料費圧迫。
電気・ガス	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍、ウクライナ。 ・原油高の影響でガス単価も上がっていることと、相変わらず商品の納品遅延によりものが売りにくくなっている。
サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの影響で年商50~30%減。 ・新型コロナの影響で売上が50%減少しているが、徐々に回復する見込み。
その他の非製造業	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナと資材値上げによる。

【参考データ】「滋賀県内企業動向調査」(2022年4-6月期)

②売上高DI(増加－減少)

②売上高DI(増加－減少)

DI

年 期	19年				20年				21年				22年			回答数(n) 4-6月期	業種	
	1-3 現在	4-6 現在	7-9 現在	10-12 現在	1-3 現在	4-6 現在	7-9 現在	10-12 現在	1-3 現在	4-6 現在	7-9 現在	10-12 現在	1-3 現在	4-6 現在	7-9 見通し			
全体	▲1	▲4	▲3	▲10	▲23	▲53	▲57	▲50	▲33	1	12	▲4	▲7	▲1	▲6	285	全体	
製造業	▲10	▲20	▲14	▲21	▲24	▲55	▲68	▲63	▲46	15	28	11	1	14	7	127	製造業	
非製造業	6	9	7	▲1	▲23	▲52	▲48	▲39	▲24	▲9	▲2	▲16	▲12	▲13	▲17	158	非製造業	
全体	▲1	▲4	▲3	▲10	▲23	▲53	▲57	▲50	▲33	1	12	▲4	▲7	▲1	▲6	285	全体	
製造業	▲10	▲20	▲14	▲21	▲24	▲55	▲68	▲63	▲46	15	28	11	1	14	7	127	製造業	
繊維	▲32	▲21	▲25	▲22	▲20	▲73	▲82	▲75	▲65	8	23	▲24	▲17	0	▲30	10	繊維	
木材・木製品	0	▲38	▲83	▲38	▲14	▲86	▲57	▲100	▲71	▲33	29	100	▲50	20	▲20	5	木材・木製品	
紙・パルプ	▲33	50	40	25	67	67	0	33	0	0	50	67	0	33	▲33	3	紙・パルプ	
化学	14	33	▲27	25	0	▲30	▲83	▲75	▲44	43	60	45	22	33	0	9	化学	
石油・石炭	0	0	0	0	▲100	0	▲100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	石油・石炭
窯業・土石	0	▲25	0	0	▲33	▲57	▲86	▲38	▲40	▲20	50	0	▲20	17	▲17	6	窯業・土石	
鉄鋼	100	25	▲33	▲100	100	0	▲100	0	▲50	67	0	33	0	67	100	3	鉄鋼	
非鉄金属	100	▲100	▲100	▲100	▲100	▲25	▲57	▲100	0	100	100	0	▲25	0	▲33	3	非鉄金属	
食料品	▲50	▲50	▲6	▲45	▲64	▲69	▲85	▲75	▲58	23	20	▲45	0	22	33	9	食料品	
金属製品	16	▲16	▲11	▲35	▲38	▲77	▲71	▲71	▲65	27	40	29	22	6	11	18	金属製品	
一般機械	0	0	25	8	13	▲33	▲46	▲70	▲47	▲18	15	22	8	40	20	10	一般機械	
電気機械	▲45	▲27	▲15	▲36	▲50	▲36	▲70	▲55	▲8	▲10	18	11	▲33	9	30	11	電気機械	
輸送用機械	50	▲67	▲33	▲20	0	▲100	▲20	▲100	▲80	100	25	50	80	50	50	4	輸送用機械	
精密機械	▲25	▲60	▲57	▲50	▲100	▲83	▲100	▲100	▲67	33	67	0	▲67	▲40	▲60	5	精密機械	
その他の製造	▲8	▲20	▲4	▲14	▲16	▲47	▲61	▲45	▲25	16	13	▲10	7	7	14	31	その他の製造	
非製造業	6	9	7	▲1	▲23	▲52	▲48	▲39	▲24	▲9	▲2	▲16	▲12	▲13	▲17	158	非製造業	
建設	9	8	9	▲6	▲14	▲44	▲50	▲32	▲14	▲22	▲35	▲23	▲39	▲38	▲40	48	建設業	
不動産	8	▲13	▲10	27	0	▲23	▲18	▲27	▲7	31	18	15	9	9	18	11	不動産	
卸売	4	27	26	24	▲12	▲61	▲31	▲59	▲32	▲24	▲4	▲5	▲7	▲31	▲17	23	卸売	
小売	▲6	14	▲18	▲25	▲53	▲51	▲58	▲48	▲44	▲7	14	▲32	▲11	0	0	27	小売	
運輸・通信	31	▲13	36	▲20	▲20	▲13	▲54	▲22	▲31	▲13	0	▲10	18	▲11	▲33	9	運輸・通信	
電気・ガス	▲100	0	0	▲50	▲40	▲75	▲75	▲50	0	0	▲20	0	▲33	20	▲20	5	電気・ガス	
サービス	7	4	3	3	▲25	▲77	▲58	▲42	▲38	13	3	▲23	12	14	5	22	サービス	
リース	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	▲100	0	100	0	1	リース	
その他非製造	0	33	20	▲21	▲27	▲57	▲40	▲27	8	▲8	54	0	▲8	0	▲17	12	その他非製造	

【参考データ】「滋賀県内企業動向調査」(2022年4-6月期)

③経常利益DI(増加－減少)

③経常利益DI(増加－減少)

DI

年 期	19年				20年				21年				22年			回答数(n) 4-6月期	業種	
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9			
	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	見通し			
全体	▲8	▲8	▲11	▲18	▲24	▲53	▲56	▲42	▲29	▲3	7	▲11	▲12	▲12	▲24	283	全体	
製造業	▲20	▲17	▲25	▲33	▲29	▲56	▲66	▲50	▲37	7	16	5	▲2	▲6	▲14	125	製造業	
非製造業	1	▲1	1	▲6	▲20	▲51	▲48	▲35	▲23	▲10	▲1	▲25	▲20	▲17	▲31	158	非製造業	
全体	▲8	▲8	▲11	▲18	▲24	▲53	▲56	▲42	▲29	▲3	7	▲11	▲12	▲12	▲24	283	全体	
製造業	▲20	▲17	▲25	▲33	▲29	▲56	▲66	▲50	▲37	7	16	5	▲2	▲6	▲14	125	製造業	
繊維	▲32	▲32	▲38	▲43	▲27	▲82	▲81	▲88	▲75	▲8	8	▲19	▲42	▲10	▲30	10	繊維	
木材・木製品	▲50	▲50	▲83	▲50	▲29	▲86	▲57	▲100	▲71	▲17	0	83	17	20	▲60	5	木材・木製品	
紙・パルプ	▲67	50	▲20	0	67	67	50	▲33	50	0	0	33	▲50	33	0	3	紙・パルプ	
化学	▲14	44	▲55	▲50	29	▲10	▲75	0	22	43	70	27	11	0	▲13	9	化学	
石油・石炭	0	0	0	0	▲100	0	▲100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	石油・石炭
窯業・土石	▲50	▲50	0	13	▲17	▲43	▲71	▲63	▲40	▲20	0	0	▲60	▲17	0	6	窯業・土石	
鉄鋼	50	0	▲100	▲100	100	0	0	0	▲50	33	25	0	50	33	0	3	鉄鋼	
非鉄金属	50	0	▲100	▲100	▲100	0	▲57	▲100	67	50	33	0	▲50	▲67	▲67	3	非鉄金属	
食料品	▲36	▲15	▲6	▲33	▲55	▲69	▲92	▲44	▲58	▲8	▲10	▲22	▲22	▲11	▲11	9	食料品	
金属製品	0	▲16	▲11	▲24	▲43	▲73	▲71	▲57	▲70	27	50	33	11	▲18	▲29	17	金属製品	
一般機械	0	8	0	▲8	13	▲33	▲38	▲40	▲27	▲18	▲15	11	8	0	▲20	10	一般機械	
電気機械	▲46	▲9	▲15	▲27	▲42	▲43	▲60	▲45	▲8	0	27	0	▲11	18	18	11	電気機械	
輸送用機械	50	▲67	▲67	▲80	▲75	▲100	▲40	0	0	100	33	50	100	0	50	4	輸送用機械	
精密機械	▲25	▲60	▲71	▲50	▲100	▲83	▲100	▲100	▲67	0	33	▲40	▲67	▲50	▲80	4	精密機械	
その他の製造	▲13	▲24	▲8	▲32	▲36	▲58	▲61	▲39	▲25	6	3	▲16	10	▲7	0	31	その他の製造	
非製造業	1	▲1	1	▲6	▲20	▲51	▲48	▲35	▲23	▲10	▲1	▲25	▲20	▲17	▲31	158	非製造業	
建設	7	0	▲2	▲13	▲4	▲47	▲52	▲42	▲28	▲22	▲26	▲27	▲35	▲28	▲40	47	建設業	
不動産	8	▲20	▲10	20	0	▲31	▲24	▲20	▲20	23	45	8	36	9	▲9	11	不動産	
卸売	4	0	22	21	▲26	▲58	▲34	▲48	▲26	▲8	▲20	▲5	▲11	▲8	▲21	24	卸売	
小売	▲12	0	▲11	▲13	▲47	▲37	▲50	▲43	▲9	▲7	14	▲60	▲35	▲19	▲54	27	小売	
運輸・通信	8	▲13	▲18	▲30	▲50	▲44	▲62	0	▲23	0	0	▲20	▲27	▲45	▲33	9	運輸・通信	
電気・ガス	0	0	0	0	▲20	▲75	▲50	▲40	▲40	▲50	▲40	▲60	▲33	▲40	▲20	5	電気・ガス	
サービス	▲3	7	6	▲13	▲15	▲75	▲58	▲38	▲31	4	9	▲23	8	0	▲5	22	サービス	
リース	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	▲100	0	100	0	1	リース	
その他非製造	▲25	0	22	▲23	▲18	▲36	▲40	9	▲7	▲33	46	0	▲42	▲33	▲42	12	その他非製造	

【参考データ】「滋賀県内企業動向調査」(2022年4-6月期)

④生産・営業用設備DI(過剰-不足)

④生産・営業用設備DI(過剰-不足)

生産・営業用設備DI

DI

年 期	19年				20年				21年				22年			回答数(n) 4-6月期	業種	
	1-3 現在	4-6 現在	7-9 現在	10-12 現在	1-3 現在	4-6 現在	7-9 現在	10-12 現在	1-3 現在	4-6 現在	7-9 現在	10-12 現在	1-3 現在	4-6 現在	7-9 見通し			
全体	▲7	▲6	▲9	▲6	2	5	5	5	2	2	0	▲0	▲1	▲2	▲2	282	全体	
製造業	▲7	▲1	▲8	▲4	5	12	13	12	5	4	0	4	2	▲2	▲1	128	製造業	
非製造業	▲7	▲11	▲9	▲7	▲1	0	▲2	▲1	1	1	1	▲4	▲3	▲2	▲3	154	非製造業	
全体	▲7	▲6	▲9	▲6	2	5	5	5	2	2	0	▲0	▲1	▲2	▲2	282	全体	
製造業	▲7	▲1	▲8	▲4	5	12	13	12	5	4	0	4	2	▲2	▲1	128	製造業	
繊維	9	16	13	14	13	23	18	13	20	15	15	29	17	18	27	11	繊維	
木材・木製品	0	▲13	▲17	▲38	0	▲14	▲14	0	▲14	0	0	▲17	0	0	20	5	木材・木製品	
紙・パルプ	33	0	▲20	▲25	▲33	0	0	▲33	0	0	0	0	0	0	0	3	紙・パルプ	
化学	▲14	▲11	▲18	▲11	0	10	42	38	11	▲29	▲10	▲9	▲11	▲11	▲11	9	化学	
石油・石炭	0	0	0	0	100	0	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	石油・石炭
窯業・土石	17	25	0	▲13	0	14	14	13	0	0	0	0	0	0	0	6	窯業・土石	
鉄鋼	▲50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	鉄鋼	
非鉄金属	▲50	0	0	0	0	▲25	0	0	0	▲50	▲33	0	0	0	0	3	非鉄金属	
食料品	▲22	▲8	▲22	22	0	25	25	7	25	15	10	0	44	11	11	9	食料品	
金属製品	▲11	0	▲11	12	10	18	21	19	5	13	0	10	0	11	6	18	金属製品	
一般機械	0	▲8	▲8	▲8	▲13	0	0	10	▲7	9	0	0	0	0	0	10	一般機械	
電気機械	▲18	▲9	0	0	8	7	0	18	8	10	18	11	▲11	▲9	▲9	11	電気機械	
輸送用機械	▲25	0	0	▲40	0	50	0	0	20	0	0	0	20	25	▲25	4	輸送用機械	
精密機械	25	20	0	0	0	0	33	0	▲33	0	0	0	0	▲20	▲20	5	精密機械	
その他の製造	▲16	▲4	▲12	▲11	8	14	7	10	▲3	0	▲8	0	▲10	▲19	▲10	31	その他の製造	
非製造業	▲7	▲11	▲9	▲7	▲1	0	▲2	▲1	1	1	1	▲4	▲3	▲2	▲3	154	非製造業	
建設	0	▲12	▲12	▲4	▲4	▲7	▲4	▲2	▲2	0	2	▲4	▲13	▲2	▲2	47	建設業	
不動産	▲9	▲15	▲13	0	0	▲8	0	▲14	▲14	0	0	8	▲9	▲18	▲9	11	不動産	
卸売	▲13	▲7	0	▲10	3	6	4	3	0	4	7	0	7	0	0	22	卸売	
小売	▲6	▲9	▲18	▲14	3	▲12	3	▲4	▲3	▲11	▲5	▲20	▲10	▲7	▲7	27	小売	
運輸・通信	▲8	▲13	0	0	▲9	7	0	0	7	13	0	0	0	0	0	9	運輸・通信	
電気・ガス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	20	0	5	電気・ガス	
サービス	▲20	▲14	▲10	▲10	4	14	▲6	9	15	5	▲3	▲4	0	▲5	▲5	20	サービス	
リース	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	リース	
その他非製造	13	▲17	0	0	▲11	0	▲13	0	0	10	0	0	18	17	8	12	その他非製造	

【参考データ】「滋賀県内企業動向調査」(2022年4-6期)

⑤雇用人員DI(過剰-不足)

⑤雇用人員DI(過剰-不足)

雇用人員DI

DI

年 期	19年				20年				21年				22年			回答数(n) 4-6月期	業種	
	1-3 現在	4-6 現在	7-9 現在	10-12 現在	1-3 現在	4-6 現在	7-9 現在	10-12 現在	1-3 現在	4-6 現在	7-9 現在	10-12 現在	1-3 現在	4-6 現在	7-9 見通し			
全体	▲37	▲32	▲37	▲33	▲25	▲1	1	▲8	▲15	▲14	▲18	▲25	▲27	▲27	▲28	288	全体	
製造業	▲27	▲21	▲26	▲17	▲11	13	15	7	0	▲3	▲17	▲19	▲26	▲22	▲19	129	製造業	
非製造業	▲45	▲42	▲46	▲47	▲35	▲11	▲12	▲20	▲26	▲23	▲18	▲29	▲29	▲30	▲35	159	非製造業	
全体	▲37	▲32	▲37	▲33	▲25	▲1	1	▲8	▲15	▲14	▲18	▲25	▲27	▲27	▲28	288	全体	
製造業	▲27	▲21	▲26	▲17	▲11	13	15	7	0	▲3	▲17	▲19	▲26	▲22	▲19	129	製造業	
繊維	▲5	▲11	▲6	▲14	0	18	6	19	15	15	0	▲6	▲17	18	27	11	繊維	
木材・木製品	▲38	▲38	▲17	▲13	▲29	0	14	0	0	▲17	0	▲33	▲33	▲80	▲80	5	木材・木製品	
紙・パルプ	0	50	20	▲25	▲33	▲33	▲33	50	0	0	0	▲33	0	▲33	▲33	3	紙・パルプ	
化学	0	▲33	▲46	▲33	▲14	0	42	25	0	▲14	▲20	▲27	▲33	▲22	0	9	化学	
石油・石炭	0	0	0	0	0	0	▲50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	石油・石炭
窯業・土石	▲33	0	0	0	0	▲14	0	25	0	0	0	0	0	0	0	6	窯業・土石	
鉄鋼	▲100	▲75	▲67	0	0	▲100	0	0	50	▲67	▲75	▲67	▲50	▲33	▲33	3	鉄鋼	
非鉄金属	▲50	0	▲50	▲33	▲100	▲50	14	0	▲67	▲50	▲33	▲100	▲75	▲67	▲67	3	非鉄金属	
食料品	▲29	▲31	▲39	▲11	0	31	33	0	25	38	10	0	33	0	11	9	食料品	
金属製品	▲42	0	▲17	▲12	▲5	32	38	▲10	5	▲7	▲15	▲24	▲26	▲26	▲28	19	金属製品	
一般機械	▲20	▲25	▲17	0	▲13	11	▲8	0	▲20	▲9	▲8	▲22	▲15	▲50	▲40	10	一般機械	
電気機械	▲36	▲18	▲46	▲18	▲17	0	0	18	0	▲20	▲46	▲44	▲33	▲27	▲46	11	電気機械	
輸送用機械	▲50	▲67	▲33	▲80	▲25	75	▲20	0	0	0	▲25	▲50	▲60	0	▲25	4	輸送用機械	
精密機械	▲25	▲20	▲29	17	0	0	33	50	▲33	▲33	▲33	20	▲33	▲20	▲20	5	精密機械	
その他の製造	▲28	▲24	▲31	▲25	▲16	17	15	3	▲6	▲3	▲24	▲13	▲37	▲23	▲13	31	その他の製造	
非製造業	▲45	▲42	▲46	▲47	▲35	▲11	▲12	▲20	▲26	▲23	▲18	▲29	▲29	▲30	▲35	159	非製造業	
建設	▲50	▲65	▲70	▲68	▲71	▲38	▲40	▲45	▲50	▲43	▲50	▲59	▲53	▲52	▲56	48	建設業	
不動産	▲18	▲20	▲10	▲9	22	8	▲6	▲13	▲20	▲8	0	▲8	0	0	▲9	11	不動産	
卸売	▲50	▲17	▲35	▲28	▲18	3	0	▲3	▲14	▲12	7	▲18	▲7	▲8	▲25	24	卸売	
小売	▲53	▲50	▲43	▲63	▲33	0	0	▲4	▲28	▲15	▲5	▲16	▲38	▲41	▲37	27	小売	
運輸・通信	▲54	▲50	▲55	▲50	▲9	▲25	▲25	▲33	▲14	0	0	10	▲8	▲33	▲33	9	運輸・通信	
電気・ガス	▲50	▲33	▲33	0	▲20	▲25	▲25	▲20	▲20	▲100	▲20	▲40	▲50	▲20	▲20	5	電気・ガス	
サービス	▲42	▲41	▲35	▲50	▲27	0	0	▲12	3	▲4	▲16	▲12	▲15	▲23	▲32	22	サービス	
リース	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	▲100	▲100	1	リース	
その他非製造	▲13	0	▲20	▲22	▲9	0	30	0	▲23	▲33	▲25	▲36	▲25	0	0	12	その他非製造	

⑥【中小企業】業況判断DI(良い-悪い)

①業況判断DI(良い-悪い)

【中小企業庁】

DI

年 期	直近の回 答企業数	19年				20年				21年				22年		
		1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9
		現在	見通し													
全体	18,137	▲ 25.0	▲ 20.2	▲ 23.5	▲ 26.9	▲ 36.3	▲ 68.1	▲ 57.2	▲ 45.4	▲ 49.1	▲ 42.3	▲ 44.0	▲ 34.1	▲ 45.6	▲ 30.9	▲ 15.6
製造業	4,423	▲ 22.0	▲ 19.8	▲ 26.1	▲ 28.3	▲ 41.0	▲ 71.2	▲ 66.3	▲ 53.5	▲ 49.4	▲ 37.9	▲ 37.2	▲ 28.2	▲ 36.1	▲ 26.8	▲ 12.4
非製造業	13,714	▲ 26.0	▲ 20.3	▲ 22.6	▲ 26.4	▲ 34.7	▲ 67.1	▲ 54.3	▲ 43.0	▲ 48.9	▲ 43.8	▲ 46.2	▲ 35.9	▲ 48.7	▲ 32.1	▲ 16.7
全体	18,137	▲ 25.0	▲ 20.2	▲ 23.5	▲ 26.9	▲ 36.3	▲ 68.1	▲ 57.2	▲ 45.4	▲ 49.1	▲ 42.3	▲ 44.0	▲ 34.1	▲ 45.6	▲ 30.9	▲ 15.6
製造業	4,423	▲ 22.0	▲ 19.8	▲ 26.1	▲ 28.3	▲ 41.0	▲ 71.2	▲ 66.3	▲ 53.5	▲ 49.4	▲ 37.9	▲ 37.2	▲ 28.2	▲ 36.1	▲ 26.8	▲ 12.4
繊維工業	377	▲ 28.4	▲ 21.8	▲ 31.3	▲ 39.4	▲ 46.7	▲ 78.7	▲ 69.9	▲ 65.3	▲ 65.0	▲ 59.1	▲ 52.8	▲ 44.5	▲ 50.0	▲ 30.2	▲ 7.9
化学	71	▲ 6.7	2.8	▲ 5.6	▲ 16.6	▲ 26.8	▲ 49.9	▲ 46.4	▲ 45.6	▲ 38.0	▲ 23.3	▲ 17.8	▲ 10.0	▲ 25.0	▲ 22.5	▲ 4.3
食料品	960	▲ 29.5	▲ 16.6	▲ 28.6	▲ 26.2	▲ 40.8	▲ 75.9	▲ 60.3	▲ 41.3	▲ 57.6	▲ 45.8	▲ 53.7	▲ 34.5	▲ 49.8	▲ 22.8	▲ 1.7
金属製品	476	▲ 9.5	▲ 20.3	▲ 21.5	▲ 25.3	▲ 38.1	▲ 62.2	▲ 66.7	▲ 57.7	▲ 39.3	▲ 23.4	▲ 18.7	▲ 13.0	▲ 22.4	▲ 21.3	▲ 9.5
機械器具	548	▲ 6.5	▲ 17.7	▲ 21.2	▲ 30.2	▲ 42.8	▲ 69.6	▲ 70.5	▲ 62.0	▲ 46.8	▲ 34.7	▲ 24.0	▲ 15.8	▲ 21.5	▲ 21.4	▲ 7.6
電気・情報通信機 械器具・電子部品	177	▲ 22.9	▲ 31.9	▲ 27.1	▲ 26.1	▲ 41.5	▲ 64.5	▲ 68.6	▲ 48.8	▲ 35.8	▲ 31.5	▲ 23.1	▲ 20.3	▲ 15.7	▲ 22.8	▲ 17.7
非製造業	13,714	▲ 26.0	▲ 20.3	▲ 22.6	▲ 26.4	▲ 34.7	▲ 67.1	▲ 54.3	▲ 43.0	▲ 48.9	▲ 43.8	▲ 46.2	▲ 35.9	▲ 48.7	▲ 32.1	▲ 16.7
建設業	2,339	▲ 3.8	▲ 0.8	0.1	▲ 1.9	▲ 9.2	▲ 35.8	▲ 28.5	▲ 20.1	▲ 20.8	▲ 19.3	▲ 19.8	▲ 13.7	▲ 23.9	▲ 20.8	▲ 20.5
小売業	4,416	▲ 40.7	▲ 34.8	▲ 37.2	▲ 42.0	▲ 48.3	▲ 72.1	▲ 58.3	▲ 48.3	▲ 53.7	▲ 51.0	▲ 55.5	▲ 46.4	▲ 56.7	▲ 42.2	▲ 24.6
サービス	5,871	▲ 23.1	▲ 16.0	▲ 19.3	▲ 22.7	▲ 32.7	▲ 74.4	▲ 59.4	▲ 46.1	▲ 55.7	▲ 47.7	▲ 49.4	▲ 36.4	▲ 52.9	▲ 29.2	▲ 10.3

⑦【中小企業】売上高DI(増加－減少)

②売上高DI(増加－減少)

【中小企業庁】

DI

年 期	19年				20年				21年				22年		
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9
	現在	見通し													
全体	▲ 19.7	▲ 15.8	▲ 19.9	▲ 26.1	▲ 34.0	▲ 70.5	▲ 62.8	▲ 51.6	▲ 50.0	▲ 17.2	▲ 28.9	▲ 21.2	▲ 30.6	▲ 9.1	▲ 6.4
製造業	▲ 16.9	▲ 14.3	▲ 20.2	▲ 26.9	▲ 39.5	▲ 72.7	▲ 68.7	▲ 59.9	▲ 48.9	▲ 10.7	▲ 10.4	▲ 8.9	▲ 13.6	▲ 2.3	▲ 2.3
非製造業	▲ 20.6	▲ 16.3	▲ 19.8	▲ 25.9	▲ 32.0	▲ 69.8	▲ 60.9	▲ 48.9	▲ 50.3	▲ 19.4	▲ 35.0	▲ 25.3	▲ 36.1	▲ 11.1	▲ 7.8
全体	▲ 19.7	▲ 15.8	▲ 19.9	▲ 26.1	▲ 34.0	▲ 70.5	▲ 62.8	▲ 51.6	▲ 50.0	▲ 17.2	▲ 28.9	▲ 21.2	▲ 30.6	▲ 9.1	▲ 6.4
製造業	▲ 16.9	▲ 14.3	▲ 20.2	▲ 26.9	▲ 39.5	▲ 72.7	▲ 68.7	▲ 59.9	▲ 48.9	▲ 10.7	▲ 10.4	▲ 8.9	▲ 13.6	▲ 2.3	▲ 2.3
繊維工業	▲ 18.8	▲ 14.9	▲ 23.2	▲ 32.5	▲ 42.1	▲ 79.3	▲ 70.8	▲ 67.1	▲ 63.9	▲ 28.8	▲ 17.1	▲ 16.3	▲ 21.6	▲ 2.9	3.5
化学	▲ 2.7	11.3	▲ 11.3	▲ 19.4	▲ 28.1	▲ 63.1	▲ 48.5	▲ 48.5	▲ 31.0	▲ 1.4	▲ 1.3	▲ 4.3	▲ 5.9	0.0	▲ 1.4
食料品	▲ 23.7	▲ 12.1	▲ 21.5	▲ 24.8	▲ 37.3	▲ 77.9	▲ 62.3	▲ 50.3	▲ 54.8	▲ 8.6	▲ 32.0	▲ 19.5	▲ 22.4	9.8	14.7
金属製品	▲ 9.7	▲ 16.6	▲ 16.4	▲ 29.5	▲ 39.7	▲ 66.4	▲ 71.2	▲ 65.7	▲ 43.1	▲ 2.3	6.5	7.7	▲ 1.1	▲ 0.5	▲ 3.2
機械器具	▲ 9.3	▲ 21.0	▲ 26.7	▲ 36.7	▲ 45.6	▲ 67.5	▲ 70.3	▲ 63.8	▲ 45.4	▲ 11.3	6.4	9.5	▲ 2.4	▲ 2.2	▲ 3.9
電気・情報通信機 械器具・電子部品	▲ 18.1	▲ 26.4	▲ 26.5	▲ 28.6	▲ 38.9	▲ 62.2	▲ 65.0	▲ 49.8	▲ 38.3	▲ 16.1	3.8	▲ 3.8	▲ 1.6	▲ 3.4	▲ 10.7
非製造業	▲ 20.6	▲ 16.3	▲ 19.8	▲ 25.9	▲ 32.0	▲ 69.8	▲ 60.9	▲ 48.9	▲ 50.3	▲ 19.4	▲ 35.0	▲ 25.3	▲ 36.1	▲ 11.1	▲ 7.8
建設業	▲ 4.4	▲ 4.7	▲ 2.7	▲ 5.9	▲ 13.3	▲ 41.2	▲ 38.1	▲ 29.0	▲ 24.9	▲ 18.6	▲ 20.5	▲ 17.5	▲ 24.3	▲ 19.6	▲ 21.0
小売業	▲ 33.6	▲ 28.3	▲ 33.3	▲ 41.2	▲ 43.3	▲ 73.9	▲ 63.4	▲ 51.0	▲ 52.6	▲ 26.3	▲ 43.8	▲ 33.4	▲ 42.0	▲ 19.5	▲ 14.3
サービス	▲ 17.4	▲ 11.3	▲ 15.9	▲ 20.9	▲ 29.7	▲ 77.5	▲ 67.0	▲ 54.3	▲ 59.0	▲ 15.8	▲ 35.9	▲ 23.9	▲ 38.9	▲ 3.4	0.7

⑧【中小企業】経常利益DI(好転－悪化)

③経常利益DI(好転－悪化)

【中小企業庁】

DI

年	19年				20年				21年				22年		
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9
期	現在	見通し													
全体	▲ 23.4	▲ 20.7	▲ 21.9	▲ 26.2	▲ 32.9	▲ 64.1	▲ 55.4	▲ 45.2	▲ 43.8	▲ 27.2	▲ 33.7	▲ 29.6	▲ 39.9	▲ 29.5	▲ 25.5
製造業	▲ 22.7	▲ 20.0	▲ 21.9	▲ 26.8	▲ 36.2	▲ 65.9	▲ 62.3	▲ 51.9	▲ 42.9	▲ 20.9	▲ 21.0	▲ 20.8	▲ 29.4	▲ 26.8	▲ 23.4
非製造業	▲ 23.7	▲ 21.0	▲ 21.9	▲ 26.1	▲ 31.8	▲ 63.5	▲ 53.3	▲ 43.1	▲ 44.0	▲ 29.3	▲ 37.9	▲ 32.4	▲ 43.3	▲ 30.4	▲ 26.2
全体	▲ 23.4	▲ 20.7	▲ 21.9	▲ 26.2	▲ 32.9	▲ 64.1	▲ 55.4	▲ 45.2	▲ 43.8	▲ 27.2	▲ 33.7	▲ 29.6	▲ 39.9	▲ 29.5	▲ 25.5
製造業	▲ 22.7	▲ 20.0	▲ 21.9	▲ 26.8	▲ 36.2	▲ 65.9	▲ 62.3	▲ 51.9	▲ 42.9	▲ 20.9	▲ 21.0	▲ 20.8	▲ 29.4	▲ 26.8	▲ 23.4
繊維工業	▲ 23.8	▲ 20.1	▲ 23.8	▲ 30.0	▲ 35.1	▲ 69.4	▲ 63.0	▲ 57.6	▲ 53.9	▲ 33.9	▲ 27.9	▲ 28.6	▲ 34.9	▲ 24.7	▲ 21.5
化学	▲ 1.3	▲ 1.4	▲ 8.5	▲ 18.1	▲ 31.0	▲ 53.0	▲ 52.2	▲ 41.1	▲ 25.3	▲ 4.1	▲ 4.0	0.0	▲ 21.5	▲ 18.5	▲ 17.4
食料品	▲ 26.5	▲ 19.7	▲ 24.7	▲ 27.4	▲ 35.0	▲ 71.4	▲ 56.6	▲ 43.4	▲ 45.3	▲ 26.2	▲ 37.5	▲ 32.3	▲ 41.3	▲ 26.0	▲ 19.2
金属製品	▲ 14.4	▲ 19.1	▲ 17.3	▲ 26.6	▲ 33.4	▲ 58.7	▲ 63.5	▲ 55.9	▲ 35.6	▲ 11.5	▲ 7.5	▲ 9.9	▲ 17.9	▲ 23.4	▲ 19.3
機械器具	▲ 12.6	▲ 19.1	▲ 23.0	▲ 33.0	▲ 42.7	▲ 62.6	▲ 66.0	▲ 60.4	▲ 45.3	▲ 21.7	▲ 11.7	▲ 7.6	▲ 20.7	▲ 20.2	▲ 19.7
電気・情報通信機 械器具・電子部品	▲ 25.4	▲ 26.9	▲ 25.5	▲ 24.6	▲ 38.7	▲ 59.6	▲ 60.6	▲ 49.0	▲ 35.8	▲ 21.1	▲ 8.8	▲ 14.8	▲ 10.4	▲ 28.3	▲ 26.7
非製造業	▲ 23.7	▲ 21.0	▲ 21.9	▲ 26.1	▲ 31.8	▲ 63.5	▲ 53.3	▲ 43.1	▲ 44.0	▲ 29.3	▲ 37.9	▲ 32.4	▲ 43.3	▲ 30.4	▲ 26.2
建設業	▲ 11.9	▲ 9.4	▲ 9.0	▲ 11.2	▲ 15.2	▲ 37.2	▲ 32.9	▲ 28.1	▲ 22.7	▲ 21.7	▲ 27.1	▲ 25.1	▲ 34.6	▲ 36.0	▲ 34.4
小売業	▲ 31.7	▲ 30.7	▲ 31.6	▲ 36.4	▲ 39.7	▲ 67.3	▲ 54.7	▲ 44.6	▲ 46.2	▲ 36.3	▲ 46.0	▲ 39.8	▲ 49.9	▲ 36.5	▲ 30.9
サービス	▲ 22.5	▲ 17.8	▲ 19.9	▲ 23.8	▲ 31.7	▲ 70.7	▲ 59.0	▲ 47.3	▲ 51.8	▲ 29.0	▲ 38.6	▲ 31.5	▲ 44.7	▲ 26.1	▲ 21.3

⑨【中小企業】生産設備DI(過剰-不足)

④生産設備DI(過剰-不足)

【中小企業庁】生産設備DI

DI

年 期	19年				20年				21年				22年	
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6
	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在
全体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
製造業	▲ 5.1	▲ 5.2	▲ 3.9	▲ 3.2	▲ 1.1	8.2	7.3	4.8	1.1	▲ 1.0	▲ 2.2	▲ 4.6	▲ 4.3	▲ 5.1
非製造業							-	-	-	-	-	-	-	-
全体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
製造業	▲ 5.1	▲ 5.2	▲ 3.9	▲ 3.2	▲ 1.1	8.2	7.3	4.8	1.1	▲ 1.0	▲ 2.2	▲ 4.6	▲ 4.3	▲ 5.1
繊維工業	▲ 2.8	▲ 5.0	▲ 0.5	▲ 0.5	2.8	13.7	13.4	14.5	10.5	12.5	9.7	6.1	6.1	▲ 3.0
化学	▲ 13.5	▲ 7.1	▲ 4.3	▲ 9.9	0.0	▲ 1.4	8.8	0.0	▲ 4.3	▲ 4.1	▲ 5.5	▲ 4.3	▲ 5.8	7.2
食料品	▲ 6.2	▲ 7.7	▲ 8.9	▲ 8.4	▲ 6.4	3.4	▲ 1.6	▲ 4.8	▲ 2.0	▲ 4.8	▲ 4.5	▲ 10.3	▲ 7.3	3.4
金属製品	▲ 5.3	▲ 8.3	▲ 4.8	▲ 1.4	1.2	12.9	11.8	8.7	1.8	▲ 5.5	▲ 8.1	▲ 8.9	▲ 10.2	▲ 4.2
機械器具	▲ 8.6	▲ 6.4	▲ 5.4	▲ 2.2	▲ 0.5	10.7	10.3	8.5	▲ 0.2	▲ 3.0	▲ 5.9	▲ 6.8	▲ 8.0	▲ 1.5
電気・情報通信機 械器具・電子部品	0.6	1.6	4.2	3.8	3.8	7.3	13.3	8.7	2.2	5.6	▲ 1.7	▲ 1.7	▲ 1.1	▲ 5.9
非製造業							-	-	-	-	-	-	-	-
建設業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
サービス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑩【中小企業】従業員数DI(過剰-不足)

⑤従業員数DI(過剰-不足)

【中小企業庁】従業員数DI

DI

年 期	19年				20年				21年				22年		
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9
	現在	見通し													
全体	▲ 22.5	▲ 21.6	▲ 21.7	▲ 21.4	▲ 18.1	▲ 1.1	▲ 6.6	▲ 10.9	▲ 9.8	▲ 10.5	▲ 12.7	▲ 17.4	▲ 16.0	▲ 18.5	▲ 1.7
製造業	▲ 21.4	▲ 18.3	▲ 17.5	▲ 15.7	▲ 11.9	10.8	5.2	0.2	▲ 3.7	▲ 7.0	▲ 10.5	▲ 15.5	▲ 16.9	▲ 17.5	▲ 0.1
非製造業	▲ 22.8	▲ 22.7	▲ 23.2	▲ 23.3	▲ 20.2	▲ 5.1	▲ 10.5	▲ 14.6	▲ 11.8	▲ 11.8	▲ 13.4	▲ 18.1	▲ 15.8	▲ 18.9	▲ 2.3
全体	▲ 22.5	▲ 21.6	▲ 21.7	▲ 21.4	▲ 18.1	▲ 1.1	▲ 6.6	▲ 10.9	▲ 9.8	▲ 10.5	▲ 12.7	▲ 17.4	▲ 16.0	▲ 18.5	▲ 1.7
製造業	▲ 21.4	▲ 18.3	▲ 17.5	▲ 15.7	▲ 11.9	10.8	5.2	0.2	▲ 3.7	▲ 7.0	▲ 10.5	▲ 15.5	▲ 16.9	▲ 17.5	▲ 0.1
繊維工業	▲ 19.8	▲ 20.0	▲ 19.7	▲ 12.8	▲ 13.2	14.9	9.6	6.7	3.3	2.0	▲ 2.3	▲ 8.1	▲ 15.2	▲ 20.9	▲ 5.4
化学	▲ 21.9	▲ 12.7	▲ 16.6	▲ 11.2	▲ 7.0	2.9	8.7	7.3	1.4	0.0	▲ 2.8	▲ 7.2	▲ 10.1	▲ 9.9	8.4
食料品	▲ 21.7	▲ 21.0	▲ 22.0	▲ 20.8	▲ 15.6	7.4	▲ 3.7	▲ 10.8	▲ 3.6	▲ 7.2	▲ 7.8	▲ 16.2	▲ 11.1	▲ 19.7	0.0
金属製品	▲ 26.4	▲ 24.4	▲ 20.8	▲ 16.9	▲ 12.9	11.9	6.8	▲ 0.2	▲ 10.5	▲ 13.0	▲ 20.0	▲ 24.0	▲ 26.5	▲ 22.8	1.1
機械器具	▲ 28.5	▲ 20.0	▲ 17.8	▲ 16.3	▲ 12.5	10.8	9.7	5.5	▲ 7.9	▲ 12.2	▲ 19.6	▲ 24.0	▲ 27.8	▲ 24.6	3.4
電気・情報通信機 械器具・電子部品	▲ 9.4	▲ 6.4	▲ 6.8	▲ 4.3	▲ 3.7	16.9	15.0	11.3	3.3	▲ 2.2	▲ 13.4	▲ 19.9	▲ 18.2	▲ 17.5	2.4
非製造業	▲ 22.8	▲ 22.7	▲ 23.2	▲ 23.3	▲ 20.2	▲ 5.1	▲ 10.5	▲ 14.6	▲ 11.8	▲ 11.8	▲ 13.4	▲ 18.1	▲ 15.8	▲ 18.9	▲ 2.3
建設業	▲ 39.0	▲ 38.0	▲ 42.3	▲ 41.5	▲ 37.6	▲ 24.3	▲ 28.8	▲ 33.3	▲ 31.2	▲ 29.2	▲ 33.4	▲ 35.0	▲ 32.6	▲ 32.1	▲ 3.9
小売業	▲ 12.7	▲ 12.7	▲ 11.9	▲ 12.0	▲ 11.2	▲ 2.5	▲ 6.2	▲ 8.2	▲ 6.8	▲ 6.6	▲ 5.5	▲ 10.0	▲ 8.6	▲ 10.6	▲ 2.8
サービス	▲ 24.6	▲ 25.3	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 20.7	▲ 1.1	▲ 8.4	▲ 14.3	▲ 9.2	▲ 9.8	▲ 12.3	▲ 18.3	▲ 15.3	▲ 20.3	▲ 2.1